

令和6年度 第1回一関市図書館協議会

日 時 令和6年7月2日(火)
午後2時00分～3時30分
場 所 一関図書館1階学習室

次 第

辞令交付
委員紹介
職員紹介

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議題

- (1) 一関市図書館協議会会長の互選について
- (2) 一関市図書館協議会副会長の指名について
- (3) 一関市教育委員会事務事業等の点検評価に係る外部評価委員の推薦について
- (4) 令和5年度一関市立図書館事業報告について
- (5) 一関市立図書館運営方針 令和6年度の具体的な取組について
- (6) その他

4. 答 申

5. その他

6. 閉 会

一関市図書館協議会委員名簿

任期：令和6年7月1日～令和8年6月30日

No.	氏名	しめい	地域	所属組織
1	山 村 淳	やまむら じゅん	一関	[Redacted]
2	二階堂 美 恵	にかいどう みえ	花泉	
3	都 澤 喜久子	みやござわきくこ	大東	
4	金 安 信	こん やすのぶ	千厩	
5	金 里 徹	かなさと とおる	東山	
6	菅 原 夏 希	すがわら なつき	室根	
7	鈴 木 宏	すずき ひろし	川崎	
8	玉 澤 万里子	たまざわ まりこ	藤沢	
9	鈴 木 純 香	すずき すみか	全域 (一関)	
10	佐々木 香	ささき かおり	全域 (一関)	
11	菅 原 慶 子	すがわら けいこ	全域 (一関)	
12	吉 瀬 献 策	きちせ けんさく	全域 (一関)	
13	岩 本 智 美	いわもと ともみ	全域 (一関)	
14	那 須 照 市	なす しょういち	全域 (東山)	
15	阿 部 利 彦	あべ としひこ	全域 (一関)	
16	千 葉 哲 夫	ちば てつお	全域 (一関)	

令和6年度 第1回一関市図書館協議会 出席職員名簿

No.	所属	職名	氏名	
1	一関市教育委員会	教育長	時 枝 直 樹	
2	一関図書館	館長	藤 倉 忠 光	
3	花泉図書館	館長	八重樫 裕 之	
4	大東図書館	館長	佐 藤 和 子	
5	千厩図書館	館長	千 葉 浩	
6	東山図書館	館長	佐 藤 鉄 也	
7	室根図書館	館長	千 葉 伸	
8	川崎図書館	館長	菊 地 和 哉	
9	藤沢図書館	館長	梁 田 潤	

No.	所属	職名	氏名	
10	一関図書館	副館長兼企画管理係長	佐 藤 俊 憲	
11	一関図書館	副館長兼資料サービス係長	西 村 ミドリ	
12	一関図書館	主任主事	吉 住 優	

(設置)

第1条 市民の図書その他の資料(以下「図書館資料」という。)に対する要求にこたえ、自由で公平な図書館資料の提供を中心とする諸活動によって、市民の教養、調査、レクリエーション等に資するため、図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館は、中央館及び地域館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次のとおりとする。

区分	名称	位置
中央館	一関市立一関図書館	一関市大手町2番46号
地域館	一関市立花泉図書館	一関市花泉町涌津字上三ノ町12番地
	一関市立大東図書館	一関市大東町摺沢字新右エ門土手12番地2
	一関市立千厩図書館	一関市千厩町千厩字北方171番地7
	一関市立東山図書館	一関市東山町長坂字町335番地1
	一関市立室根図書館	一関市室根町折壁字八幡沖345番地
	一関市立川崎図書館	一関市川崎町薄衣字諏訪前7番地1
	一関市立藤沢図書館	一関市藤沢町藤沢字仁郷12番地5

2 中央館は、地域館を統括する。

(職員)

第3条 図書館に次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 司書
- (3) その他必要な職員

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

3 司書は、図書館の専門的業務に従事する。

(図書館協議会)

第4条 法第14条第1項の規定により中央館に図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員(以下「委員」という。)は、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者
- (4) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が図書館の運営に資すると認める者

3 委員は16人とし、その任期は2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(利用の制限)

第5条 館長は、職員の指示に従わない者又は不都合な行為があると認められる者に対し、図書館資料及び施設の利用を禁止することができる。

(損害賠償等)

第6条 利用者が自己の責めに帰すべき理由により、図書館資料若しくは設備、器具等を亡失し、又は損傷したときは、教育委員会の指示するところにより現状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。

(地域図書館活動に対する援助)

第7条 図書館は、一関市内で地域の図書館活動を行う者に対し、これを援助する。

(図書館資料の選択、収集及び廃棄の方針)

第8条 図書館資料の選択、収集及び廃棄の方針については、教育委員会が別に定める。

(利用者の秘密を守る義務)

第9条 図書館は、図書館資料の提供活動を通じて知り得た利用者の個人的な秘密を漏らしてはならない。

(委任)

第10条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成17年9月20日から施行する。

(藤沢町の編入に伴う経過措置)

2 藤沢町の編入の日以後、最初に委嘱される一関市立藤沢図書館の協議会の委員の任期は、第4条第2項本文の規定にかかわらず、平成24年3月31日までとする。

附 則(平成22年条例第42号)

この条例は、平成22年12月18日から施行する。

附 則(平成23年9月22日条例第36号)

この条例は、平成23年9月26日から施行する。

附 則(平成24年3月14日条例第11号)

この条例中第2条の改正規定は公布の日から、第4条の改正規定は平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成25年6月21日条例第22号)

この条例は、平成25年9月14日から施行する。

附 則(平成26年3月14日条例第21号)

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(趣旨)

第1条 この規則は、一関市図書館条例(平成17年一関市条例第76号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第2条 図書館は、図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第3条に掲げる事業を行う。

(係の設置等)

第3条 一関図書館に次の係を置く。

- (1) 企画管理係
- (2) 資料サービス係

(一関図書館の分掌事務)

第4条 一関図書館の分掌事務は次のとおりとする。

- (1) 企画管理係
 - ア 図書館の統括及び連絡調整に関すること。
 - イ 図書館の予算及び決算に関すること。
 - ウ 図書館施策の企画及び調整に関すること。
 - エ 施設及び設備(備品を含む。以下同じ。)の維持管理に関すること。
 - オ 図書館協議会に関すること。
- (2) 資料サービス係
 - ア 図書館に関する調査及び研究に関すること。
 - イ 図書館システムに関すること。
 - ウ 法第3条第1号に規定する図書館資料(以下「資料」という。)の収集、整理及び保存に関すること。
 - エ 資料の館内閲覧及び館外貸出しに関すること。
 - オ 資料及び情報の調査及び相談に関すること。
 - カ 読書活動の推進及び支援に関すること。
 - キ 学校図書館の支援に関すること。
 - ク 学校その他教育機関との連携に関すること。
 - ケ その他一関図書館を除く図書館(以下「地域館」という。)に属しないこと。

(地域館の分掌事務)

第5条 地域館の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (2) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (3) 資料の館内閲覧及び館外貸出しに関すること。
- (4) 資料及び情報の調査及び相談に関すること。
- (5) 読書活動の推進及び支援に関すること。
- (6) 学校図書館の支援に関すること。
- (7) 学校その他教育機関との連携に関すること。

(一関図書館長の職務)

第6条 一関図書館長は、条例第3条第2項に定めるもののほか、市立図書館全体を統括する。

(休館日)

第7条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

名称	休館日
一関市立一関図書館	1 月曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当たるときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4木曜日)
一関市立花泉図書館	1 水曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当たるときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4金曜日)

一関市立大東図書館	1 月曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当るときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4木曜日)
一関市立千厩図書館	1 月曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当るときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4木曜日)
一関市立東山図書館	1 水曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当るときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4金曜日)
一関市立室根図書館	1 水曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当るときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4金曜日)
一関市立川崎図書館	1 月曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当るときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4木曜日)
一関市立藤沢図書館	1 月曜日。ただし、その日が祝日法に規定する休日(元日を除く。)に当るときは、その直後の祝日法に規定する休日でない日 2 12月29日から翌年1月3日まで 3 資料整理日(毎月第4木曜日)

(開館時間)

第8条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

名称	開館時間
一関市立一関図書館	1 火曜日から金曜日まで 午前10時から午後8時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後7時まで
一関市立花泉図書館	1 月曜日、火曜日、木曜日及び金曜日 午前10時から午後7時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後6時まで
一関市立大東図書館	1 火曜日から金曜日まで 午前10時から午後7時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後6時まで
一関市立千厩図書館	1 火曜日から金曜日まで 午前10時から午後7時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後6時まで
一関市立東山図書館	1 月曜日、火曜日、木曜日及び金曜日 午前10時から午後7時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後6時まで
一関市立室根図書館	1 月曜日、火曜日、木曜日及び金曜日 午前10時から午後7時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後6時まで
一関市立川崎図書館	1 火曜日から金曜日まで 午前10時から午後7時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後6時まで
一関市立藤沢図書館	1 火曜日から金曜日まで 午前10時から午後7時まで 2 土曜日、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前10時から午後6時まで

(資料及び施設の利用)

第9条 教育委員会は、資料及び施設の利用について、必要な事項を定め、館長は、これを館内に掲示しなければならない。

2 資料及び施設を利用するときは、館長が定める所用の手続を経なければならない。

(未返納者に対する処置)

第10条 館長は、図書館資料の返納を怠り、又は督促しても返納しない者に対し、一定期間図書館資料の貸出しを禁止することができる。

(資料の複写)

第11条 図書館は、著作権法(昭和45年法律第48号)第31条第1項の規定に基づき、資料の複写を行い、複写に要する費用は別に定める。

(資料の寄贈及び寄託)

第12条 図書館に資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、館長の承認を得、かつ、その指示に従って行われなければならない。

2 前項の資料は、他の資料と同様の取扱いにより一般の利用に供することができる。

3 図書館は、第1項の資料が通常の管理の下で損傷し、又は亡失したときは、その責めを負わない。

(資料の選択、収集及び廃棄)

第13条 資料の選択、収集及び廃棄処理については、館長がこれを決定する。

(移動図書館等)

第14条 市内を巡回して、資料の貸出しその他の奉仕を行うため、移動図書館を設ける。

2 資料を広く市民の利用に供するため、市内に配本所を置く。

3 移動図書館及び配本所に関し必要な事項は、館長が別に定める。

(報告)

第15条 館長は、各月の事業計画及びその実施状況を一関市教育委員会に報告しなければならない。

(図書館協議会の所掌事項)

第16条 条例第4条の規定する図書館協議会(以下「協議会」という。)は、図書館の運営に関し一関図書館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、一関図書館長に対して意見を述べるものとする。

(図書館協議会の組織)

第17条 協議会に会長及び副会長を1人置く。

2 会長は、委員の互選とし、副会長は、会長が指名する。

3 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第18条 協議会は、一関図書館長が招集する。

2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(協議会の庶務)

第19条 協議会の庶務は、一関図書館において処理する。

(補則)

第20条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成17年9月20日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の一関市立図書館規則(昭和30年一関市教育委員会規則第1号)、花泉町立図書館規則(昭和44年花泉町教育委員会規則第2号)、大東町立図書館運営規則(昭和56年大東町教育委員会規則第3号)、千厩町立図書館運営規則(平成14年千厩町教育委員会規則第3号)、東山町立図書館運営規則(平成13年東山町教育委員会規則第2号)、室根村立図書館の組織及び管理運営規則(昭和56年室根村教育委員会規則第3号)、川崎村立図書館の設置及び管理運営に関する条例(平成10年川崎村条例第12号)又は川崎村立図書館管理運営規則(平成10年川崎村教育委員会規則第4号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの規則の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

(藤沢町の編入に伴う経過措置)

3 藤沢町の編入の日の前日までに、編入前の藤沢町文化交流センター条例施行規則(平成10年藤沢町規則第5号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

附 則(平成19年教委規則第8号)

この規則は、平成19年11月1日から施行する。

附 則(平成21年教委規則第5号)

この規則は、平成21年12月1日から施行する。

附 則(平成22年教委規則第4号)

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成22年教委規則第8号)

この規則は、平成22年12月18日から施行する。

附 則(平成23年9月26日教委規則第12号)

この規則は、平成23年9月26日から施行する。

附 則(平成24年3月19日教委規則第4号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成25年3月19日教委規則第4号)

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成25年6月26日教委規則第6号)

この規則は、平成25年9月14日から施行する。

附 則(平成26年3月20日教委規則第1号)

(施行期日)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(一関図書館の開館時間及び休館日)

2 第8条及び第9条中、一関市立一関図書館の開館時間及び休館日については、平成26年7月24日から施行する。

附 則(平成28年3月18日教委規則第5号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

議題

- (1) 一関市図書館協議会会長の互選について

氏名	
----	--

- (2) 一関市図書館協議会副会長の指名について

氏名	
----	--

※ 一関市図書館条例施行規則抜粋

(図書館協議会の組織)

第17条 協議会に会長及び副会長を1人置く。

2 会長は、委員の互選とし、副会長は、会長が指名する。

3 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

- (3) 一関市教育委員会事務事業等の点検評価に係る外部評価委員の推薦について

氏名	
----	--

一 函 第 12025 号
令和 6 年 3 月 26 日

一 関 市 図 書 館 協 議 会
会 長 那 須 照 市 様

一 関 市 立 一 関 図 書 館
館 長 藤 倉 忠 光

令和 6 年度事業計画の策定について（諮問）

このことについて、図書館法第 14 条第 2 項及び一関市図書館条例施行規則第 16 条の規定により、貴協議会の意見を求めます。

記

○諮問事項 令和 6 年度事業計画の策定について

令和5年度図書館利用状況報告書

一 関図書館

月	開館日数	利用者数				図書等貸出冊数				団体				リクエスト				図書等購入冊数				複写サービス		インターネット 利用件数	
		新規登録者数	入館者数	本館貸出者数	巡回貸出者数	団体数	本館(個人)		巡回(個人)		本館	巡回	計	児童	視聴覚	計	一般	児童	巡回	計	参考調査事務	件数	枚数		
							一般	児童	視聴覚	計															一般
4	25	127	12,848	7,012	225	139	20,374	6,381	1,334	28,089	424	658	9	1,091	330	2,015	2,345	5,605	699	2,040	22	48	199	86	
5	25	71	12,658	6,847	319	262	19,926	6,114	1,155	27,195	418	941	2	1,361	895	2,235	3,130	5,757	229	881	20	53	238	85	
6	25	98	13,307	6,799	278	216	19,596	5,864	1,288	26,748	509	711	3	1,223	661	2,218	2,879	5,961	176	830	24	54	438	105	
7	25	108	14,109	7,301	213	143	19,591	8,278	1,246	29,115	308	571	9	888	291	1,282	1,573	5,479	223	993	16	62	253	94	
8	25	90	15,072	6,853	112	167	18,413	7,874	1,081	27,368	414	98	4	516	444	1,926	2,370	5,512	166	1,014	28	50	171	98	
9	21	70	12,250	5,709	207	255	15,830	5,568	921	22,319	316	610	2	928	760	1,830	2,590	5,262	215	964	18	56	274	84	
10	25	127	13,690	7,397	309	309	20,875	6,878	1,349	29,102	442	942	8	1,392	857	2,403	3,260	6,412	133	874	21	58	385	108	
11	25	93	14,389	6,956	327	283	18,479	6,977	1,190	26,646	424	979	6	1,409	1,199	1,742	2,941	6,167	116	1,153	14	49	337	89	
12	23	56	12,808	7,101	75	174	19,923	7,051	1,235	28,209	325	88	0	413	341	1,813	2,154	6,029	228	1,738	14	44	241	74	
1	23	64	14,185	7,517	216	205	20,751	7,449	1,284	29,484	383	614	12	1,009	793	2,030	2,823	6,540	18	594	19	54	170	68	
2	24	72	14,850	7,444	239	205	20,898	6,489	1,239	28,626	418	652	3	1,073	411	2,099	2,510	6,049	203	812	18	52	330	67	
3	26	71	14,720	7,675	68	128	21,205	7,269	1,333	29,807	337	57	0	394	204	655	859	5,498	17	176	17	65	308	89	
計	292	1,047	164,886	84,611	2,588	2,486	235,861	82,192	14,655	332,708	4,718	6,921	58	11,697	7,186	22,248	29,434	70,271	2,340	12,069	231	645	3,344	1,047	
平均	24	87	13,741	7,051	216	207	19,655	6,849	1,221	27,726	393	577	5	975	599	1,854	2,453	5,856	195	1,006	19	54	279	87	
4年度実績	292	1,056	163,941	87,774	3,187	3,324	251,835	89,144	15,120	356,099	6,055	8,813	39	14,907	10,297	27,743	38,040	72,277	2,340	15,544	203	666	4,296	1,380	
前年度比(%)	0	-9	945	-3,163	-599	-838	-15,974	-6,952	-465	-23,391	-1,337	-1,892	19	-3,210	-3,111	-5,495	-8,606	-2,006	-392	-374	-3,475	28	-21	-952	-333
前年度比(%)	100%	99%	101%	96%	81%	75%	94%	92%	97%	93%	78%	79%	149%	78%	70%	80%	77%	97%	88%	78%	114%	97%	78%	76%	
元年度実績	289	1,680	240,563	103,983	2,927	2,574	297,943	108,900	22,664	429,507	4,094	6,133	21	10,248	13,742	22,398	36,140	66,736	3,906	18,385	343	928	5,492	2,035	
元年度比(%)	3	-633	-75,677	-19,372	-339	-88	-62,082	-26,708	-8,009	-96,799	624	788	37	1,449	-6,556	-150	-6,706	3,535	-300	-1,566	-112	-283	-2,148	-988	
元年度比(%)	101%	62%	69%	81%	88%	97%	79%	75%	65%	77%	115%	113%	276%	114%	52%	99%	81%	105%	60%	66%	67%	70%	61%	51%	

令和5年度一関図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
乳幼児のためのおはなし会	0.1.2歳向けのおはなし会 手あそびや絵本の読み聞かせ わらべうたなど	乳幼児と大人 736人	一関図書館 おはなしのへや	第2・4水曜日 第3木曜日
幼児のためのおはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせ、 わらべうたなど	幼児と大人 518人	一関図書館 おはなしのへや	毎週土曜日
ぐりとぐらのお話会	ぐりとぐらの絵本誕生60周年 記念企画。ぐりとぐらの絵本 の読み聞かせ後、親子でぐり とぐらの帽子を工作	幼児と大人 36人	一関図書館 グループス ペース2	7月22日 10月29日
お外でおはなし会	屋外でのおはなし会 絵本や紙芝居の読み聞かせ、 わらべうたなど。また、移動 図書館「わかくさ号」で本の 貸出	幼児と大人 65人	一関図書館 1階ウッド デッキ 2階読書テラ ス	6月10日 7月8日
ちょっぴりこわい おはなし会	おばけや妖怪が出てくる、少 し怖いおはなし会を実施。	幼児と大人 35人	一関図書館 グループス ペース2	8月12日
On Sunday(s) オンサ ンデイズによるおは なし会	育児に励む男性メンバーを中 心に結成されたチームによる おはなし会	幼児と大人 30人	一関図書館 グループス ペース2	1月27日
大人のためのおはなし会	素話の会「一期一会」のボラ ンティアと図書館職員によ る、中学生以上を対象とした ストーリーテリング中心のお はなし会	中学生と大人 25人	一関図書館 学習室	2月24日
図書館見学おはなし 会	保育園、幼稚園児の図書館見 学時に絵本の読み聞かせ、わ らべうた、素話等	園児、児童 60人	一関図書館 おはなしのへ や	随時
出張おはなし会	保育園や幼稚園でのおはなし 会	園児、児童 840人	各保育園・幼 稚園	随時
出張おはなし会	高齢者向けおはなし会	4団体 95人	各自治会館 高齢者施設	随時

2. 映画会 ※未実施

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
バリアフリー子ども 映画会	宮沢賢治原作のアニメ映画 「双子の星」を副音声、バリ アフリー字幕つきで上映	子どもと大人 14人	一関図書館 グループス ペース2	8月13日

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期 日
本が泣いています	利用者に注意喚起を促すため、破損、汚損本を展示		ゲート前展示コーナー	3月24日～4月26日
連携企画展 郷土愛を育む食育展	学校給食レシピコンテストの入賞作品の展示や食育交流事業「絵本給食」の取り組み紹介、給食の思い出投稿コーナーも設置。学校教育課と連携。		ゲート前展示コーナー	1月26日～2月21日
ようこそ一関へ	令和5年度施政方針等市の政策、計画や各課が市民に周知する事業等の紹介。地域づくり、暮らしに役立つ本を展示		企画展示コーナー	3月24日～5月24日
LGBTQ+ 性自認 性的指向の多様性を 考えよう	LGBTQ+の権利について啓発を促す6月のプライド月間に合わせて、性の多様性に関する資料を展示、貸出		企画展示コーナー	5月26日～7月26日
戦争と平和を考える	ロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮によるミサイル発射などを受けて、8月15日の終戦記念日にあわせ、戦時下の一関に関する郷土資料や軍事郵便、原爆に関する本などを展示、貸出		企画展示コーナー	7月28日～8月23日
図書館で読む・知る・認知症	世界アルツハイマーデーに合わせて一関西部地域包括支援センターと連携し、認知症を正しく知るために役立つ本を展示、貸出。併せて大活字本、点字資料、マルチメディアデイズなどのバリアフリー資料も展示、貸出		企画展示コーナー	8月25日～10月26日
全国図書館大会 岩 手大会開催記念 わたしと図書館	図書館の思い出エピソードや、おすすめの本のPOPを利用者から募集し、メッセージカードの掲示やおすすめ本を展示、貸出		企画展示コーナー	10月27日～12月20日
いちのせきのお仕事展	市立図書館の「雑誌スポンサー」としてご協力をいただいている事業所の紹介と関連する資料の展示、貸出		企画展示コーナー	12月22日～2月21日
随筆・エッセイ 古 今東西	随筆講座の講師がすすめる随筆や随筆の書き方の本など、名作から読みやすいものまで、様々な作品を展示、貸出		企画展示コーナー	2月23日～3月27日
FashionBookCollection～forteen～	中高生向けファッション雑誌、服飾やヘアメイクなどに関する資料を展示、貸出		ゲート前	5月1日～5月26日
一関博物館連携展示 大槻三代ファミリー ヒストリー	江戸時代後期から昭和初期まで三代に渡る学者を生んだ大槻家。大槻家関連の資料を展示、貸出		ゲート前	7月28日～8月23日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
一関・平泉バルーンフェスティバル2023 連携展示	これまでのバルーンフェスティバルのポスターやパンフレットとともに熱気球に関連した本を展示、貸出		ゲート前	10月1日～10月25日
秋の全国火災予防運動関連展示	秋の全国火災予防運動週間に併せ、火災予防に関する資料や消防車が登場する絵本などを展示、貸出。一関北消防署と連携しパネルや火災警報器なども併せて展示		ゲート前	10月27日～11月29日
職場体験の中高生 おすすめのほん	令和5年度に一関図書館で職場体験をした11校30人の中高生推薦のおすすめの本を自作のPOPとともに展示、貸出		ゲート前	12月22日～2月21日
書く愉しみ	日記に感想文、創作に挑戦、友人に暑中見舞い、文房具や手帳など様々な書くことに関する本を展示、貸出		Y A コーナー	6月26日～8月23日
THE 破天荒	自分の好きなこと、やりたいことを追求した人や、なかなか思いつかないようなことを実現させた人たちの本を展示、貸出		Y A コーナー	8月25日～10月26日
おいしい秋あつめました	料理、スイーツ、レストラン、カフェに関する小説や本を展示、貸出		Y A コーナー	10月27日～12月21日
なんだ！これは？	タイトルからは想像できないような本、刺激的な本を展示、貸出		Y A コーナー	12月23日～2月21日
ファンタジー和洋対決	空想の世界、異世界を舞台にした日本や海外のファンタジーと呼ばれる物語を展示、貸出		Y A コーナー	2月23日～4月24日
みつけたよ、だいすきなほん	新一年生におすすめの本を展示、貸出		児童コーナー	3月24日～5月24日
ビアトリクス・ポターの世界	ピーター・ラビットの絵本の出版120年を記念し、ピーター・ラビットの絵本や作者ビアトリクス・ポターに関する資料を展示、貸出		児童コーナー	5月26日～7月26日
これならできる！自由研究111枚のアイデアカード	東京都立多摩図書館が作成した「アイデアカード」の一部を配布し、自由研究や工作に役立つ本を展示、貸出		児童コーナー	7月28日～8月23日
課題図書	第69回青少年読書感想文全国コンクールと第56回岩手読書感想文コンクールの課題図書を展示、貸出		児童コーナー	7月22日～8月24日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
防災	防災の日にあわせ、地震、火災、台風、水害など災害から身を守る方法や備えなどに関する本を展示、貸出		児童コーナー	7月28日～9月27日
ありがとうぐりとぐら60周年	絵本「ぐりとぐら」出版60周年記念に合わせ、絵本をはじめとする関連資料を展示、貸出		児童コーナー	9月29日～11月29日
クリスマスのえほん	クリスマスがテーマの絵本を展示、貸出		児童コーナー	12月1日～12月24日
本の福袋（100セット）	小学校低学年、中学年、高学年向けにおすすめの本を2冊福袋にして貸出		児童コーナー	12月22日～1月24日
お正月に関する本	お正月に関する絵本や児童書を展示、貸出		児童コーナー	12月22日～1月24日
このほん、よんだ？	市内の各図書館が図書館だよりなどで紹介したおすすめの子供書を展示、貸出		児童コーナー	1月26日～3月27日
みつけたよ、だいすきなほん	新一年生におすすめの本を展示、貸出		児童コーナー	3月29日～4月24日
ミニ展示 本で巡る世界遺産	世界遺産の文化や歴史を知る本、読んでみると旅に出たくなるような本を展示、貸出		館内	6月24日～7月26日
ミニ展示 追悼 平岩弓枝さん	小説「御宿かわせみ」やドラマ脚本など多くの作品を生み出し活躍された平岩弓枝さんを忍んで、作品を展示、貸出		館内	6月24日～7月26日
ミニ展示 追悼 森村誠一さん	小説「人間の証明」「悪魔の飽食」などで知られるベストセラー作家、森村誠一さんを忍んで作品を展示、貸出		館内	7月28日～8月23日
ミニ展示 大谷翔平選手関連企画展	一関リトルシニア所属時代の記事の紹介や、世界に羽ばたく大谷翔平選手の関連書籍の展示、貸出		館内	12月22日～
図書館職員セレクト本セット	テーマとおすすめポイントが書かれたPOP付きで、中身が分からないよう包装されたセレクト本の展示、貸出		館内	12月22日～12月28日

4. 講座・研修会

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
古典文学講座 「紫式部日記を読む」	大河ドラマ「光る君へ」のモデル紫式部や当時の暮らしを学ぶ講座。 講師：██████████	延べ132人	一関文化センター小ホール	11月1日
				11月8日
				11月15日
絵本作家育成講座	イタリア・ボローニャ国際児童図書展「国際絵本原画展」への応募作品を制作する講座。全6回。講師：駒形克己氏	延べ44人	一関図書館学習室	10月28日
				12月23日
電子図書館使い方講座	滝沢小学校3, 4, 5年生を対象に実際にタブレットを操作しながら電子図書館の使い方を説明	66人	滝沢小学校	10月27日 10月30日
データベース活用講座 「こんなに使える！新聞データベース」	データベースの基礎知識、新聞記事を使ったデータベース活用術、著作権などについて学ぶ講座。講師：岩手日報社	20人	一関図書館学習室	2月3日
「随筆講座～筆にまかせて」	随筆の書き方について講師に指導、添削いただく講座。 講師：千葉万美子氏	延べ27人	一関図書館学習室	2月14日 2月21日 2月28日
郷土の作家講演会 千葉万美子氏講演会 「お能と農とサッカーと」	市内在住の能楽喜多流謡教士、舞教士、エッセイストの講師による能に関する講演会 講師：千葉万美子氏	50人	一関図書館学習室	3月10日

5. その他の事業

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
雑誌リユース	図書館利用者を対象に保存年限の切れた雑誌を譲渡。		一関図書館	5月12日～ 11月9日～
朗読会	ボランティアグループふくろうの会による朗読会	67人	一関図書館	毎月第2水曜日
3～4か月健診時の読書普及	おすすめのブックリストとおはなし会チラシを配付、利用促進と読書普及		一関保健センター	毎月2回
9～10か月相談時の読書普及	親子を対象に読み聞かせ。おすすめのブックリストとおはなし会チラシを配付し、利用促進と読書普及		一関保健センター	毎月2回
保育参観おはなし会と保護者向け講話	真滝幼稚園の園児及び保護者を対象におはなし会。保護者（年少児）を対象に読み聞かせのすすめについての講話	延べ26人	真滝幼稚園	6月27日
南小学校訪問事業	1. 2年生に読み聞かせと素話 3. 4年生に読み聞かせとブックトーク 5. 6年生にブックトーク	329人	南小学校	8/25、9/5、 15、11/10、 17、24

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
厳美小学校訪問事業	1. 2年生に読み聞かせと素話 3. 4年生に読み聞かせとブックトーク 5. 6年生にブックトーク	94人	厳美小学校	12月15日
清明支援学校訪問事業	児童及び保護者を対象におはなし会を実施	42人	清明支援学校	6月23日
カプセルガチャ	小学生以下を対象に5冊以上借りると1回ガチャガチャができる		一関図書館	7月22日～8月20日
本の宝島 夏休みブックトークの会	夏休みの読書におすすめの本をブックトークで紹介。中学年、高学年向けに実施	39人	一関図書館 グループスペース2	7月29日 7月30日 8月11日
ボードゲーム読書会	本に関するカードゲームをプレイし気楽な読書トークを楽しむ会。中学生以上を対象とした読書会	延べ12人	一関図書館 サンルーム	7月29日 12月17日
冬休み家庭学習応援し隊	小学生、中学生を対象とした学習支援。学校教育経験者によるボランティアと共催	延べ27人	一関図書館 グループスペース2	12/27、28、 1/5、10
入館者200万人セレモニー	入館者200万人の達成を記念し、記念セレモニーを開催		一関図書館	10月6日
S L清掃イベント 「みんなの手でC58形機関車をきれいにしよう」	S L清掃ボランティアを募り、J R関係者の皆さんと清掃	41人	一関図書館 S L	10月14日
秋のとしょかんスタンプラリー	市内の図書館で1点以上借りるか、文化施設を訪れるとスタンプ押印。集めるとオリジナルしおりやグッズをプレゼント		市内各図書館 生涯学習施設	10月27日～11月30日
わかくさ号出張貸出	花泉市民センターでの移動図書館車「わかくさ号」による出張貸出		花泉市民センター	11月12日
クリスマス・ファミリー・コンサート	4組の演奏者による金管楽器やハンドベル、ピアノ、マリリンバによるクリスマスソングの演奏	150人	一関図書館 交流スペース	12月9日
光のS Lイルミネーションat一関図書館	市民からデザインを募集し、S Lにイルミネーションを施し、12月9日に点灯式を実施。点灯期間12月9日～12月28日	150人	一関図書館 S L	12月9日
カプセルおみくじ	小学生以下を対象に5冊以上借りると1回おみくじがひける		一関図書館 児童コーナー	12月22日～1月31日

会議等	主な内容	参加人数	会 場	期 日
一関図書館運営協議会	令和4年度一関図書館事業報告について 一関市立図書館運営方針、令和5年度の具体的な取り組みについて 全域サービスについて	7人	一関図書館 学習室	8月31日
一関図書館運営協議会	令和5年度一関図書館事業報告について 令和6年度事業計画の策定に向けた意見交換 移動図書館全域化計画について	7人	一関図書館 学習室	3月12日
一関市図書館協議会	令和4年度一関図書館事業報告について 一関市立図書館運営方針、令和5年度の具体的な取り組みについて 全域サービスについて	16人	一関図書館 学習室	10月5日
一関市図書館協議会	令和5年度一関図書館事業報告について 令和6年度事業計画の策定に向けた意見交換 移動図書館全域化計画について	16人	一関図書館 学習室	3月26日
広報活動	広報いちのせきI-Style、一関ケーブルテレビ、FMあすも、一関図書館だより、図書館ホームページ、Facebook、市公式LINE、新聞			
社会体験学習等	職場体験（中学生）6校17人、インターシップ（高校生、大学生）4校15人			
就業体験	いちのせき若者サポートステーション 4回 5人			
施設見学	見学：20団体 721人 視察：5団体 43人			
学校図書館との連携	BM運行、学校図書館担当者会議、読書普及員との情報交換、学校貸出			
図書館サポーターによる活動	団体、個人 おはなし会、朗読会、排架、装備、環境美化等			
職員研修	スキルアップ研修（3回）、読書指導員会議（5回）			
特別整理休館	蔵書点検：本館（9月25日～30日）BM（7月25日～27日） 臨時休館：8月19日			

令和5年度図書館利用状況報告書

花京図書館

月	開館日数	新規登録者数			利用者数			図書等貸出冊数						図書等購入冊数			参考調査事務		複写サービス		インターネット利用件数		
		入館者数	本館貸出者	巡回貸出者	団体数	一般	児童	視聴覚	計	一般	児童	視聴覚	計	本館	巡回	団体	計	リクエスト件数	一般	児童		巡回	計
4	25	31	3,668	1,222	90	3,672	1,392	484	5,548	826	826	826	826	200	116	81	197	19	5	44	29		
5	25	15	4,029	1,564	102	3,703	2,230	455	6,388	1,162	1,162	1,162	231	250	153	403	15	3	10	16			
6	25	11	4,058	1,529	68	3,621	1,969	438	6,028	515	515	515	171	193	82	275	20	10	139	13			
7	26	22	4,905	1,739	57	4,021	2,624	487	7,132	757	757	757	267	26	8	34	15	8	17	28			
8	25	28	4,952	1,483	42	3,959	2,539	437	6,935	336	336	336	243	263	119	382	12	5	29	28			
9	25	15	5,271	1,596	104	3,851	2,021	476	6,348	983	983	983	224	60	28	88	7	9	34	40			
10	26	8	4,434	1,417	89	3,881	1,806	421	6,108	782	782	782	304	182	109	291	13	4	20	33			
11	24	5	4,774	1,440	48	3,707	1,842	461	6,010	631	631	631	167	139	36	175	8	4	5	29			
12	23	10	4,083	1,432	106	3,668	1,892	409	5,969	958	958	958	271	112	67	179	5	7	61	15			
1	23	12	3,991	1,614	57	4,298	2,133	396	6,827	746	746	746	203	135	47	182	7	9	26	18			
2	22	8	3,983	1,496	33	3,966	1,831	457	6,254	429	429	429	216	299	163	462	15	10	57	19			
3	25	11	4,491	1,471	34	4,494	1,769	602	6,865	514	514	514	284	0	0	0	47	16	44	14			
計	294	176	52,639	18,003	830	46,841	24,048	5,523	76,412	8,639	8,639	8,639	2,781	1,775	893	2,668	183	90	486	282			
平均	25	15	4,387	1,500	69	3,903	2,004	460	6,368	720	720	720	232	148	74	222	15	8	41	24			
4年度実績	292	195	53,525	17,716	939	44,543	24,569	5,557	74,669	9,599	9,599	9,599	3,275	2,163	817	2,959	163	108	503	234			
前年度比(数)	2	-19	-886	287	-109	2,298	-521	-34	1,743	-960	-960	-960	-494	-388	76	-291	20	-18	-17	48			
前年度比(%)	101%	90%	98%	102%	88%	105%	98%	99%	102%	90%	90%	90%	85%	82%	109%	90%	112%	83%	97%	121%			
元年度実績	294	376	88,682	22,525	751	59,496	32,193	7,554	99,243	11,345	11,345	11,345	3,847	2,220	1,040	3,260	186	117	624	490			
元年度比(数)	0	-200	-36,043	-4,522	79	-12,655	-8,145	-2,031	-22,831	-2,706	-2,706	-2,706	-1,066	-445	-147	-592	-3	-27	-138	-208			
元年度比(%)	100%	47%	59%	80%	111%	79%	75%	73%	77%	76%	76%	76%	72%	80%	86%	82%	98%	77%	78%	58%			

令和5年度花泉図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
定例おはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせ 読み聞かせボランティアグループと共催	幼児・小学生 102人 大人 91人	花泉図書館	毎月第2,4日曜日 第3土曜日
介護予防教室への出張おはなし会	職員による読み聞かせ	17人	町内集会所等	6月19日、8月31日
ぐりとぐら60周年記念おはなし会	絵本の読み聞かせと紙工作 「はずみちゃん」と共催	幼児・小学生 25人 大人 15人	花泉図書館	8月13日
放課後子ども教室	絵本や紙芝居の読み聞かせ	小学生 34人 大人 7人	花泉図書館	9月7日
花高生のおはなし会 (共催)	「風の森ココロ」と花泉高等学校生徒による読み聞かせ	幼児 15人 大人 12人	花泉図書館	10月1日
ハロウィンおはなし会	ハロウィンにちなんだ読み聞かせ。「風の森ココロ」と共催	幼児・小学生 19人 大人 14人	花泉図書館	10月21日
クリスマスおはなし会	クリスマスちなんだ読み聞かせやピアノ演奏。「風の森ココロ」と共催	幼児・小学生 23人 大人 20人	花泉図書館	12月16日

2. 映画会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
投票で決まる！映画会子どもの部	観たい映画に投票してもらい、得票数の多かった映画を上映。	幼児・小学生 20人 大人 15人	花泉図書館	8月11日
投票で決まる！映画会大人の部	観たい映画に投票してもらい、得票数の多かった映画を上映。	大人 3人	花泉図書館	8月11日
こども映画会	子ども向け映画の上映	幼児・小学生 22人 大人 11人	花泉図書館	1月8日

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
だいすき、ママ・パパ	母の日、父の日に併せて母親や父親が登場する絵本や紙芝居を展示・貸出	幼児	絵本コーナー	4月22日～6月18日
松居直さんとこどものほん	こどもの読書週間に併せ、『松居直のすすめる50の絵本』で紹介されている絵本・児童書を展示・貸出	児童	児童開架	4月29日～6月22日
花泉図書館マナーアップキャンペーン	汚損本を展示し、利用マナー向上を呼びかけ	一般	カウンター前	4月29日～6月22日
朗読会の本	春の朗読会開催に併せ、関連図書を展示・貸出。	一般	カウンター前	5月1日～6月16日
一関市自代型林業フォーラム関連展示	フォーラムに併せ、森林や林業に関する資料を展示・貸出	一般	カウンター前	5月15日～6月2日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
“押し活”応援	“押し活”に関する資料を展示・貸出	中高生	YAコーナー	5月16日～6月22日
たなばた 星の絵本	七夕に併せて、七夕の由来絵本や星に関する絵本を展示・貸出	幼児	絵本コーナー	6月19日～8月31日
目でみるたのしむ字のない絵本	文字・文章がない絵本を展示・貸出	児童	児童開架	6月24日～7月27日
疑問から広がる世界	疑問や悩みに答える本を展示・貸出	中高生	YAコーナー	6月24日～8月24日
講演会 四季を通じた岩手の庭づくり関連展示	講演会開催に併せ、講師の著作や庭づくりに関する資料を展示・貸出	一般	カウンター前	6月26日～7月27日
生誕100周年 池波正太郎・司馬遼太郎	池波正太郎、司馬遼太郎の小説やエッセイを展示・貸出	一般	カウンター前	7月1日～8月31日
暮らしにハーブを	ワークショップ開催に併せ、ハーブやハーブ栽培に関する資料を展示・貸出	一般	カウンター前	7月6日～7月27日
ぐりとぐら60周年記念	「ぐりとぐら」シリーズの絵本と関連資料を展示・貸出	児童	カウンター前	7月20日～8月31日
わくわく！夏休み	夏休みの宿題に役立つ児童書を展示・貸出	児童	児童開架	7月28日～9月1日
tupera tuperaさんが花泉図書館へやってくる！	ワークショップ開催に併せ、tupera tuperaの絵本を展示・貸出	児童	カウンター前	8月4日～9月6日
花泉図書館貸出ベスト100 2013～2023	2013～2023年の貸出ベスト100冊を展示・貸出	一般	カウンター前	9月1日～10月26日
秋、みつけた	お月見、どんぐり、紅葉など秋の絵本を展示・貸出	幼児	絵本コーナー	9月6日～10月31日
もっと知ろう もっと語ろう 認知症	世界アルツハイマーデーに併せ、認知症に関する資料を展示・貸出	一般	カウンター前	9月7日～10月26日
祝10周年！～花泉図書館と同一年絵本～	新館開館10周年に併せ、出版されて10年になる絵本を展示・貸出	児童	児童開架	9月14日～10月26日
おなかがすく本	食べ物をテーマにした本や、レシピ本などを展示・貸出	中高生	YAコーナー	9月15日～10月26日
一万円選書	北海道いわた書店の選書サービス「一万円選書」のブックリスト本を展示・貸出	一般	カウンター前	10月28日～12月21日
絵本で世界を旅しよう	世界各国が舞台の絵本を展示・貸出	児童	児童開架	10月28日～12月21日
火災予防啓発	全国火災運動に併せ消防や火災に関する本を展示・貸出	一般・児童	カウンター前	10月28日～11月23日
マンガで学ぶ〇〇	マンガで説明されている本を展示・貸出	中高生	YAコーナー	10月28日～12月21日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
クリスマスの絵本	クリスマスの絵本や紙芝居を展示・貸出	幼児	絵本コーナー	11月2日～12月25日
コラージュ・手帳	手帳やコラージュに関する本を展示・貸出	一般	カウンター前	11月25日～12月21日
冬休みなにしようかな？	冬の外あそびや工作、自由研究など冬休みに関連する本を展示・貸出	児童	児童開架	12月23日～1月25日
里親パネル展	一関児童相談所と共催し里親制度に関するパネル展示や里親に関する資料を展示・貸出	一般	ウッドホール	12月23日～1月25日
本の福袋～花泉中学校作成新聞エコバック～	本を包み、簡単な紹介文だけを見えるようにして貸出。限定30袋、花泉中学校作成の新聞エコバック。	一般・中高生・児童	カウンター前	1月4日～1月25日
2024ねん、たつどし	「辰年」にちなみ、龍やドラゴン、十二支、お正月に関する絵本・紙芝居を展示・貸出	幼児	絵本コーナー	1月4日～1月25日
ほんタビ～本の旅にでかけよう～若い人に贈る読書のすすめ	ブックリスト「ほんタビ」「若い人に贈る読書のすすめ2024」「いわ100」に掲載されている本の展示・貸出	中高生	YAコーナー	1月5日～2月26日
花泉のこと知っていますか	花泉地域に関する資料の展示と、各市民センターによる地区ごとの特色を掲示	一般	ウッドホール・カウンター前	1月27日～3月22日
あつまれ！岩手の児童文学・絵本作家の本	岩手県出身作家による児童文学や絵本、紙芝居を展示・貸出	児童	児童開架	2月1日～3月22日
おてがみどうぞ	手紙、郵便をテーマにした絵本や紙芝居を展示・貸出	幼児	絵本コーナー	2月5日～3月30日
本屋大賞の作家たち	本屋大賞の受賞作および受賞作家の著作を展示・貸出	中高生	YAコーナー	3月6日～4月25日

4. 講座・研修会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
ラベンダースティック教室	ラベンダー摘み取り体験および、ラベンダースティックの作り方を学ぶ講座	大人 33人	花泉図書館	7月8日
講演会「四季を通じた岩手の庭づくり」【R5年度地域おこし事業（元気な地域づくり事業分）】	「イーサゴ ナーセリ&ガーデン」の及川夫妻を講師に迎え、庭づくりについて学ぶ講座	大人 50人	花泉図書館	7月15日
ラベンダーリース教室	を講師に迎え、ラベンダーリースの作り方を学ぶ講座	大人 16人	花泉図書館	7月22日
コズミックカレッジ in花泉図書館「真空を体験してみよう」	真空実験および星砂絵を作成する講座	小学生 20人	花泉図書館	11月12日
子ども和算教室【R5年度地域おこし事業（元気な地域づくり事業分）】	一関市博物館相馬美貴子氏を講師に迎え、和算の解き方を学ぶ講座	2人	花泉図書館	2月11日

5. その他の事業

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
小学校へのお出張おはなし会	読書週間での読み聞かせ	小学生 69人 大人 5人	花泉小学校	10月30日
雑誌リユース	保存年限の切れた雑誌を譲渡	—	花泉図書館	5月13日～
花泉中学校新入生ガイダンス	花泉中学校1年生への利用案内	中学生	花泉図書館	5月26日
春の朗読会	一関図書館朗読ボランティア「ふくろうの会」による朗読会	12人	花泉図書館	5月27日
昔かたりの会	花泉語り部の会「いずみの里」による地域の昔話を語る会	27人 20人	花泉図書館	7月20日 11月2日
わくわくなつやすみスタンプカード	小学生以下を対象に本の貸出・イベント参加ごとにスタンプを付与。スタンプがたまったら景品をプレゼント。	幼児～小学生	花泉図書館	7月9日～8月31日
1日図書館職員体験 夏・冬	小学生を対象に図書館の仕事を1日体験	小学生 6人 小学生 6人	花泉図書館	8月5日 2月3日
開館10周年記念WS 「なりきりお面を咲かせよう！」【R5年度地域おこし事業（元気な地域づくり事業分）】	絵本作家ユニットtupera tuperaの亀山達矢氏によるワークショップ	幼児～一般 60人	花泉図書館	9月18日
一箱古本市【R5年度地域おこし事業（元気な地域づくり事業分）】	一箱古本市店主による古本の販売	出店者 5組 来訪者 約50人	花泉図書館	9月24日
新館開館10周年記念図書館まつり	餅つき・餅振る舞い、餅まき、ボードゲーム読書会、花泉鶏舞教室による鶏舞	約100人	花泉図書館	9月24日
謡と箏と朗読と	関謡会、箏&KOTOアンサンブル、ふくろうの会によるパフォーマンス	約50人	花泉図書館	9月24日
ミニビブリオバトル @花泉	読んで面白かった本を3分間で紹介し、チャンプ本を決める書評バトル	発表者 3人 観戦者 10人	花泉図書館	12月17日
眼鏡太郎のイラスト展	花泉出身の俳優兼イラストレーター・眼鏡太郎氏のイラストを展示	—	花泉図書館	3月23日～4月25日
演劇ワークショップ 『すきなものになろう』（共催）	眼鏡太郎氏による演劇ワークショップ	親子の部 5組 中学生以上の部 9人	花泉図書館	3月23日
眼鏡太郎演劇公演 『小川きらきらハイスクールダイアリー』（共催）	鈴木陸海氏・眼鏡太郎氏出演、細川洋平氏脚本の演劇。眼鏡太郎イベント実行委員会と共催。	60人	花泉図書館	3月24日
図書巡回	小学校、地域の読書サークルへの個人及び団体貸出	—	花泉地域	4月から3月

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
花泉高校出張企画展示	花泉高等学校へのテーマ貸出	—	花泉高等学校	月1回

会議等	主な内容	参加人数	会場	期日
図書館運営協議会	令和4年度事業報告、令和5年度具体的な取り組み、全域化計画	5人	ウッドホール	9月8日
	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画、全域化計画	5人	ウッドホール	3月4日
全域サービス市民意見交換会	全域サービスについての意見交換	14人	ウッドホール	6月8日
視察受入	秩父市役所 20人(6月3日)、柴田町役場 5人(12月15日)			
職場体験	花泉中学校 4人(7月3,4,6日)、花泉高等学校 3人(7月24,25日)、桜町中学校 1人(11月7,9日)			
学校図書館との連携	読書普及員との連携、花泉地域内学校図書担当者会議(4月18日)			
特別整理休館	蔵書点検・資料整理			2月27日～3月1日
広報活動	館報「ラブック花泉」、広報いちのせきI-Style、FMあすも、図書館ホームページ、Facebook、市公式LINE			

令和5年度図書館利用状況報告書

大東図書館

月	開館日数	利用者数				図書等貸出冊数								図書等購入冊数				参考調査事務		複写サービス		インターネット利用件数				
		新規登録者数	本館貸出者		巡回貸出者	団体数	本館(個人)			巡回(個人)			一般	児童	視聴覚	計	一般	児童	巡回	計	一般		児童	件数	枚数	
			入館者数	貸出者			貸出者	一般	児童	視聴覚	計	一般														児童
4	25	16	1,663	689	269	121	2,288	495	210	2,993	185	471	0	656	245	2,466	210	210	0	2	2	4	16	8	23	63
5	25	10	1,541	628	272	158	2,030	427	151	2,608	181	476	0	657	247	2,259	213	213	104	78	50	232	9	10	21	57
6	25	17	2,016	757	489	106	2,115	640	190	2,945	244	893	0	1,137	503	2,972	293	293	325	47	39	411	12	5	9	56
7	25	16	2,078	735	259	227	2,158	771	195	3,124	211	477	0	688	454	3,366	183	183	143	68	60	271	8	7	13	53
8	26	32	2,098	732	156	109	2,130	847	212	3,189	87	265	0	352	196	1,966	256	256	181	9	33	223	13	11	65	29
9	25	14	1,722	629	361	274	1,919	449	183	2,551	222	675	0	897	757	2,292	472	472	197	66	56	319	17	4	10	27
10	25	8	1,954	740	312	278	2,245	591	185	3,021	202	550	0	752	466	2,431	243	243	133	104	57	294	14	10	74	59
11	23	14	1,895	683	259	135	1,962	743	153	2,858	174	471	0	645	214	2,252	212	212	30	38	23	91	7	9	61	48
12	23	4	2,373	785	275	136	2,463	721	271	3,455	141	497	0	638	171	3,712	283	283	67	29	21	117	2	2	26	44
1	23	6	2,405	799	323	178	2,539	855	224	3,618	226	550	0	776	313	2,739	209	209	128	93	26	247	7	7	27	38
2	24	4	2,261	814	323	157	2,633	567	217	3,417	232	518	0	750	259	2,102	364	364	69	37	16	122	12	17	159	50
3	26	10	2,343	873	59	51	2,717	889	233	3,839	96	144	0	240	38	2,212	199	199	211	21	28	260	5	3	6	68
計	295	151	24,349	8,864	3,357	1,930	27,199	7,995	2,424	37,618	2,201	5,987	0	8,188	3,863	30,769	3,137	3,137	1,588	592	411	2,591	122	93	494	592
平均	25	13	2,029	739	280	161	2,267	666	202	3,135	183	499	0	682	322	2,564	261	261	132	49	34	216	10	8	41	49
4年度実績	294	98	22,385	9,149	3,628	1,653	28,432	6,898	2,762	38,092	2,424	6,359	0	8,783	2,979	30,728	33,707	2,677	1,623	635	537	2,795	137	102	482	456
前年度比(数)	1	53	1,964	-285	-271	277	-1,233	1,097	-338	-474	-223	-372	0	-595	884	41	925	460	-35	-43	-126	-204	-15	-9	12	136
前年度比(%)	100%	154%	109%	97%	93%	117%	96%	116%	88%	99%	91%	94%		93%	130%	100%	103%	117%	98%	93%	77%	93%	89%	91%	102%	130%
元年度実績	290	164	28,080	10,707	4,887	1,028	33,408	8,874	3,825	46,107	2,762	8,801	1	11,564	2,189	30,345	32,534	2,668	1,813	330	241	2,384	256	120	852	88
元年度比(数)	5	-13	-3,731	-1,843	-1,530	902	-6,209	-879	-1,401	-8,489	-561	-2,814	-1	-3,376	1,674	424	2,098	469	-225	262	170	207	-134	-27	-358	504
元年度比(%)	102%	92%	87%	83%	69%	188%	81%	90%	63%	82%	80%	68%	0%	71%	176%	101%	106%	118%	88%	179%	171%	109%	48%	78%	58%	673%

令和5年度大東図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
だっこでおはなしタイム	0.1.2歳向けのおはなし会 手そびや絵本の読み聞かせ、 わらべうたなど	6回 16人	大東図書館 おはなしのへや	毎月第1火曜日
おはなしタイム&紙あそび	絵本や紙芝居の読み聞かせ、 手あそびと紙をつかった簡単な 工作	7回 89人	大東図書館 おはなしのへや	毎月第2土曜日
おはなしタイム&マジックショー	絵本や紙芝居の読み聞かせ、 手あそびとマジックサークル ジョーカーさんによるマジック ショーとバルーンアート	12回 143人	大東図書館 おはなしのへや	毎月第4土曜日
出張おはなし会	保育園や幼稚園でのおはなし 会	38回延べ580人	各保育園・幼稚園	随時

2. 映画会 ※未実施

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
一関市自伐型林業 フォーラム関連展示	フォーラムの開催に併せ林業 等に関する資料の展示貸出		玄関ホール	5月12日～5月27日
牧野富太郎と植物の 本	NHKの朝ドラ「らんまん」の 放送に併せて牧野富太郎に関 する資料の展示貸出		玄関ホール	5月20日～6月20日
手作り絵本巡回展	岩手県立図書館の巡回展示。 県立図書館の「手づくり絵 本」に応募のあった作品のう ち入賞作品を展示		玄関ホール	6月29日～7月2日
読書感想文にオスス メな本ベスト17	大東中学校の2年生3名が社 会体験の一環として企画。読 書感想文におすすめの本を手 づくりのPOPと共に展示、貸 出		玄関ホール	7月7日～8月23日
「帯コンお助け本コ レクション」	「第2回帯コン～読書をかた ちに～」への参加促進のため、 デザインの仕事やキャッチコ ピーの作り方などの帯作 りに役立つ資料を展示貸出		玄関ホール	7月7日～9月30日
シニア川柳 支援展 示	一関市シニア活動プラザ主催 のシニア川柳応募期間に合わ せ、川柳の作り方などに関す る資料を展示貸出		玄関ホール	8月30日～10月25日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
秋の全国火災予防運動関連展示	秋の全国火災予防運動週間に併せ、火災予防に関する資料や消防車が登場する絵本などを展示、貸出。一関北消防署と連携しパネルや火災警報器なども併せて展示		玄関ホール	11月1日～11月30日
暮らしに役立つお金の話	キャッシュレス決済や資産形成、節約方法などお金のやり繰りに役立つ資料を展示貸出		カウンター前	～5月24日
正しい本のタイトルは？	「100万回死んだねこ覚え違いタイトル集」（福岡県立図書館/著）に掲載されている資料を展示貸出		カウンター前	5月26日～6月22日
川と魚	特別企画展「魚の木彫師・黒須道哉の世界」に合わせ、河川環境に関する資料や魚、釣り等に関する資料を展示貸出		カウンター前	6月23日～8月23日
木工作品の世界	特別企画展「魚の木彫師・黒須道哉の世界」に合わせ、木工作品に関する資料を展示貸出		カウンター前	6月23日～8月23日
もっと知ろう認知症	世界アルツハイマー月間に合わせ、認知症に関する資料の展示、貸出。東部包括支援センターと連携しパンフレットやポスターなども併せて展示		カウンター前	8月26日～9月27日
手作り絵本講座作品展	手づくり絵本講座受講者の作品を展示		カウンター前	9月20日～10月6日
芦東山記念館特別展「描かれた芦東山」関連企画展示	芦東山記念館特別展「描かれた芦東山」の開催に合わせ、小説「無刑人」の表紙絵を担当した宇野信哉氏が表紙絵や挿絵を手がけた資料を展示、貸出		カウンター前	9月29日～11月26日
ゆく年くる年	もちやそば、大掃除など年末年始の過ごし方のヒントになる資料を展示貸出		カウンター前	12月2日～1月24日
人生100年！しなやかに生きる大人の読書	生活や健康に関する実用書やシニア世代が登場する小説など、シニアライフを心豊かに過ごすためのおすすめ資料を展示貸出		カウンター前	1月26日～3月27日
FashionBookCollection～forteen～	中高生向けファッション雑誌、服飾やヘアメイクなどに関する資料を展示貸出		青少年コーナー	4月28日～6月21日
読書、最強か。	十社の会ブックリスト「読書、最強か。Vol.4」に掲載されている資料を展示貸出		青少年コーナー	6月23日～8月23日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
秋の夜長に何つくる？～創作活動応援企画～	小説や俳句・短歌、ハンドメイド作品、作詞作曲、漫画・イラスト制作など、様々な創作活動に関する資料を展示貸出		青少年コーナー	8月26日～10月25日
第2回帯コン～読書をかたちに～応募作品展	いちのせき元気な地域づくり事業「第2回帯コン～読書をかたちに～」に応募された作品と作品の元となった資料を展示貸出		青少年コーナー・ブラウジングコーナー	10月27日～12月20日
10代からの〇〇〇	新年から新しいことを始めたり学んだりするきっかけとして、YA世代を対象に書かれた様々な入門書を展示貸出		青少年コーナー	12月22日～2月21日
若い人に贈る読書のすすめ	読書推進運動協議会が発行しているブックリスト「若い人に贈る読書のすすめ」2024～2022に掲載されている、新生活を迎える若者にぜひ読んでほしい資料を展示・貸出		青少年コーナー	2月23日～
ありがとうのきもち	「ありがとう」の気持ちを感じられる心温まる絵本を展示貸出		児童コーナー	3月24日～4月26日
ぼくもわたしも大好き！のりもの絵本	バスや電車、船、など様々なのりものが登場する絵本を展示貸出		児童コーナー	4月28日～5月24日
ありがとうぐりとぐら60周年	絵本「ぐりとぐら」出版60周年記念に合わせ、絵本をはじめとする関連資料を展示貸出		児童コーナー	5月26日～7月26日
いるの？いないの？おばけ絵本	おばけや妖怪が登場する絵本を展示貸出		児童コーナー	7月27日～8月23日
課題図書	第69回青少年読書感想文全国コンクールと第56回岩手読書感想文コンクールの課題図書を展示貸出		児童コーナー	7月22日～8月24日
夏休み自由研究コーナー	工作や図鑑など、夏休みの工作や自由研究に役立つ資料を展示貸出		児童コーナー	7月22日～8月24日
月と星の絵本	夜空で輝くお月さまやお星さまが登場する絵本を展示貸出		児童コーナー	8月26日～9月27日
ハロウィンの本で楽しもう！	魔女やおばけ、かぼちゃなどが登場するハロウィンに関連する資料を展示貸出		児童コーナー	9月29日～10月25日
おいしい絵本	食欲の秋にぴったりなおいしい食べ物が登場する絵本を展示貸出		児童コーナー	10月27日～11月25日
クリスマス絵本	クリスマスがテーマの絵本を展示、貸出		児童コーナー	11月25日～12月24日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
本の中のドラゴン	2024年の干支「辰」にちなみ、様々な龍やドラゴンが登場する資料を展示貸出		児童コーナー	12月22日～1月24日
いわ100きっず	岩手県教育委員会発行のブックリスト「いわ100きっず」に掲載されている資料を展示貸出		児童コーナー	1月26日～3月27日
児童ミニ展示	季節やテーマに合わせて児童向けの資料を展示、貸出 「防災について考えよう」 「SDGsってな～に？」 「世界の国々」「実りの季節です」 「夜空を見上げてみましよう 月や星がきれいです」「おいしいね！食欲の秋」「おうちじかん」「ふゆをたのしく」		児童コーナー	9月1日～
特別企画展 「鳥獣被害を考える」	市の鳥獣被害対策の取り組み状況と、駆除されたニホンジカから革製品を作り「害獣から財獣」としての活用を目指す一関市大町の京屋染物店の取り組みをパネルで紹介。併せて、鳥獣被害対策や革製品に関する資料を展示貸出		ブラウジングコーナー	3月24日～6月21日
特別企画展 「魚の木彫師・黒須道哉の世界」	千厩町在住の黒須道哉さんによる魚の木彫り作品約100点を展示。併せて、海や川の環境問題に関する紹介パネル、大東町内小学校4校が令和4年度に実施した砂鉄川水質調査結果の紹介パネル、「浮き球」「ヤマメのはく製」など海や川に関連する物品を展示		カウンター前	6月23日～8月23日
特別企画展 「山岳写真家・細川敬次写真展」	奥州市在住の山岳写真家・細川敬次さんが撮影した準絶滅危惧種の野生動物などの写真展示と、八幡平の雪景色の様子をスライドショーで上映。併せて、絶滅危惧種や山登りに関する資料を展示貸出		ブラウジングコーナー	8月26日～10月25日
特別企画展 「写真家 佐藤智宏の世界」	千厩町在住の写真家・佐藤智宏さんによる神秘的、幻想的な作品約30点を展示。併せて、写真の撮り方やカメラに関する資料を展示貸出		ブラウジングコーナー	12月22日～2月21日
特別企画展 「いちのせきのお仕事展～雑誌スポンサー紹介～」	大東図書館の雑誌スポンサー8社について紹介。併せて、各企業に関する資料の展示、貸出		ブラウジングコーナー	2月23日～

4. 講座・研修会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
古文書初心者講座	大東古文書同好会による初心者向けの古文書入門講座	延べ84人	集会室	6月～3月(10回)
たった一つの絵本づくり講座	手作り絵本の制作。制作した絵本は、岩手県立図書館の「手づくり絵本」に応募 講師：[REDACTED]	延べ37人	集会室	7月～9月(5回)
寺子屋としょかん	小学生を対象に夏休みと冬休みの課題に取り組む場所を提供。教職員OBの方々によるボランティアがアドバイスをを行う	延べ55人	集会室	夏休み：7月25日、26日 冬休み：12月26日、27日
お父さんお母さん子どもの本をもっと読もう研修会	子どもや保護者の読書推進を図るため「おはなし会」とマジックショー、バルーンアートを実施。大東町保育施設保護者会連合会との共催	66人	おはなしのへや	11月12日
第31回ホワイトクリスマスフェスティバル	絵本や紙芝居、エプロンシアター、パネルシアター、マジックショー、バルーンアートなど多彩なプログラムでのおはなし会。図書館ボランティアとの共催事業	75人	おはなしのへや	12月10日 午前の部、午後の部開催
農業支援講座	現代農業等を出版している農山漁村文化協会の職員の方を講師に「地球沸騰化時代に農業を続ける方法」と題して講演会を実施	35人	集会室	3月16日 午前の部、午後の部開催

5. その他の事業

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
雑誌リサイクルフェア	図書館利用者を対象に保存年限の切れた雑誌をプレゼント		玄関ホール	4月28日～
子育て支援教室おはなし会	「子育てひろば」での絵本の読み聞かせや本の貸出	2回 7人	石と賢治のミュージアム	7月19日 2月21日
宮本順三記念館豆玩舎ZUNZOのつくってあそぼ	紙工作デザイナー「岡田三朗さん」がデザインしたキットを使用して「つり」「トンボとびたつ」「とばしごま」を制作	延べ27人	おはなしのへや	5月5日 11月4日 2月10日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
「第2回帯コン〜読書をかたちに〜」 (令和5年度地域おこし事業(元気な地域づくり事業))	図書館利用者を対象に「これが私のイチオシ!」の本としておすすめ本や自分の好きな1冊を紹介する「本の帯」を募集し、応募作品は、本と共に展示、貸出。また、応募作品の本の一部を移動図書館車で巡回貸出	応募者 257人	大東図書館	5月〜3月
「古文書が紐解く郷土の歴史」 (令和5年度地域おこし事業(元気な地域づくり事業))	大東古文書同好会が解説を進めている古文書「仙台藩磐井郡東山北方大肝入鳥畑家御用定留3(上巻)」を100部発刊	延べ274人	大東図書館	4月〜3月
家庭教育学級おはなし会	渋民保育園の園児及び保護者を対象におはなし会を実施	42人	渋民市民センター	6月23日
ブックトーク	大原小学校1、2年生対象のブックトーク	延べ46人	大原小学校	6月23日 10月25日
	興田放課後子ども教室でのブックトーク	13人	興田市民センター	9月7日
出張貸出	室蓬カレッジ「現代文学講座」「学びの土曜塾」での出張貸出		渋民市民センター 摺沢市民センター	7月4日11日 7月27日
としよかんdeビンゴ	18歳以下の図書館利用者を対象に、借りた資料の点数に応じておみくじを引いて、ビンゴにチャレンジ。ビンゴになったらガチャを回すことができ、さらにビンゴカードのスタンプが全部押印されるとクレーンゲームにチャレンジすることができプレゼントがもらえるイベント	延べ350人	大東図書館	10月27日〜3月31日
なぎさ号出張貸出	イベント等での移動図書館車「なぎさ号」による出張貸出		猿沢市民センター 室根きらめきパーク	11月5日 11月12日
興田小学校図書館まつり	低学年、高学年に分かれてそれぞれ絵本の読み聞かせや素話などのおはなし会を実施	63人	興田小学校	11月30日
新春プレゼント企画	図書館資料を3点以上借りた方にDVDと1〜2点借りた方に雑誌の付録いずれか一人1点プレゼント。なくなり次第終了		玄関ホール	1月4日〜1月31日
ILC国際リニアコライダー関連常設展示	H26いちのせき元気な地域づくり事業での取り組み		2階ホール	年間

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
農業支援コーナー	大東地域の主要産業である農業を支援する資料を集めたコーナーの常設	33人	カウンター前ホール ブラウジングコーナー	年間
本を読んでクイズに挑戦	絵本や物語にまつわるクイズのカードを児童コーナーに常設		児童コーナー	年間
フォトギャラリー	市民の方々から提供いただいた写真や特別企画展示に合わせた写真をスライドショーで常時上映		ブラウジングコーナー	年間

会議等	主な内容	参加人数	会場	期日
大東図書館運営協議会	令和4年度大東図書館事業報告について 一関市立図書館運営方針、令和5年度の具体的な取り組みについて 全域サービスについて	6人	大東図書館 集会室	9月6日
大東図書館運営協議会	令和5年度大東図書館事業報告（進捗状況）について 令和6年度事業計画の策定に向けた意見交換 移動図書館車サービス全域化計画について 一関市立図書館創立100周年記念事業について	6人	大東図書館 集会室	3月6日
館報「なぎさ」	館報「なぎさ」の発行			隔月発行
広報活動	広報いちのせきI-Style、FMあすも、だいとうメール、図書館ホームページ、Facebook、LINE、新聞、テレビ放送			
社会体験学習等	大東中学校 3人 大東高校 1人 小学校図書館見学 71人			
学校図書館との連携	移動図書館車運行、学校図書館担当者会議（4月28日）、読書普及員との情報交換、学校団体貸出			
図書館ボランティアによる活動	3団体 おはなし会等の開催			年間
特別整理休館	蔵書点検 本館（11月27日～12月1日） BM（11月16日～17日）			
会議室利用者数	2団体 37件 293人			

令和5年度図書館利用状況報告書

千厩図書館

月	開館日数	新規登録者数			利用者数			図書等貸出冊数						図書等購入冊数			参考調査事務		複写サービス		インターネット利用件数		
		入館者数	本館貸出者	巡回貸出者	一般	児童	視聴覚	計	一般	児童	視聴覚	計	本館	巡回	計	一般	児童	巡回	計	件数		枚数	
4	25	7	3,042	1,289	173	3,860	1,477	509	5,846				1,253			286	152	106	258	9	8	18	54
5	25	27	2,808	1,227	80	3,379	1,355	562	5,296				526			234	254	164	418	8	8	62	46
6	21	3	2,616	1,318	167	3,112	1,690	506	5,308				1,237			227	156	87	243	4	8	59	42
7	25	9	2,961	1,669	71	3,777	2,308	700	6,785				356			334	147	44	191	2	4	43	75
8	26	10	3,318	1,604	257	3,315	2,316	632	6,263				2,000			387	185	105	290	3	8	18	44
9	25	4	3,338	1,424	79	3,408	1,882	508	5,798				400			214	118	101	219	7	11	16	29
10	25	2	2,934	1,467	208	3,528	1,785	553	5,866				1,399			340	167	102	269	16	11	56	27
11	25	2	2,935	1,436	84	3,286	1,836	522	5,644				392			238	140	133	273	10	13	35	22
12	23	2	2,945	1,432	266	3,497	1,825	473	5,795				2,130			258	158	90	248	6	14	88	26
1	23	4	2,954	1,492	66	3,627	1,991	445	6,063				366			287	64	44	108	3	10	41	24
2	24	3	3,552	1,500	204	3,446	1,667	554	5,667				1,364			290	56	54	110	6	8	21	24
3	26	8	3,357	1,328	109	3,717	1,118	536	5,371				887			385	42	2	44	5	16	56	19
計	293	81	36,760	17,186	1,764	41,952	21,250	6,500	69,702				12,310			3,480	1,639	1,032	2,671	79	119	513	432
平均	24	7	3,063	1,432	147	3,496	1,771	542	5,809				1,026			290	137	86	223	7	10	43	36
4年度実績	292	81	35,886	17,895	1,641	44,655	23,855	6,474	74,984				11,770			3,042	2,136	770	2,906	91	82	269	588
前年度比(数)	1	0	874	-709	123	-2,703	-2,605	26	-5,282				540			438	-497	262	-235	-12	37	244	-156
前年度比(%)	100%	100%	102%	96%	107%	94%	89%	100%	93%				105%			114%	77%	134%	92%	87%	145%	191%	73%
元年度実績	291	164	38,444	17,024	394	52,742	25,553	6,582	84,877				6,385			3,247	1,951	1,276	3,227	194	136	473	865
元年度比(数)	2	-83	-1,684	162	1,370	-10,790	-4,303	-82	-15,175				5,925			233	-312	-244	-556	-115	-17	40	-433
元年度比(%)	101%	49%	96%	101%	448%	80%	83%	99%	82%				193%			107%	84%	81%	83%	41%	88%	108%	50%

令和5年度千厩図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
ぱちぱちおはなし会	ボランティアグループ「おはなしぱちぱち」による読み聞かせ、紙芝居、詩の朗読など。	延べ177人／19回	千厩図書館ミニシアター	毎月第1・3土曜日
図書館おはなし会	図書館職員による絵本の読み聞かせ、わらべうたなど。	延べ11人／4回	2階赤ちゃんルーム	10月～毎月第4土曜日
おはなしグループマザーリーフおはなし会	ボランティア「おはなしグループ マザーリーフ」による読み聞かせ、人形劇等。	延べ103人／年2回	千厩図書館ミニシアター	8月10日 1月10日
老人福祉センターおはなし会	各地域の老人クラブの団体に向けて、絵本や紙芝居の読み聞かせなどの実施。	延べ157人	老人福祉センター	7月～／15回 実施
図書館まつり特別おはなし会	ボランティアグループ「おはなしぱちぱち」による、図書館まつりにあわせてのおはなし会。	5人	千厩図書館ミニシアター	12月16日

2. 映画会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
子ども映画会	アニメーションを中心に、子ども向けの映画を上映。	延べ124人／12回	千厩図書館ミニシアター	毎月第2土曜日
大人の映画会	時代劇や映画賞を受賞した作品など、話題の映画を上映。	延べ185人／11回	千厩図書館ミニシアター	毎月第2土曜日
図書館まつり「大人の特別映画会」	図書館まつりにあわせて、大人向けの特別映画の上映。	41人	千厩図書館ミニシアター	12月9日

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
もったいないからやってみて	身の回りの「もったいない」と思うことを減らして、再利用する、ものを無駄にしない知恵が紹介されている本を展示・貸出。	—	一般コーナー	3月14日～5月12日
ねこねこらんど	お菓子をたべる猫、飼い主の留守中に出かける猫など絵本を中心に、自由に動く猫が登場する本を展示・貸出。	—	児童コーナー	3月15日～5月14日
ひとりでもよめるよ！どうぶつがでてくるおはなし	絵本から読み物への橋渡しにおすすめの、動物が登場する本を展示・貸出。	—	児童コーナー	3月31日～4月30日
カラフルな世界へ	タイトルや作家名に「色の名前」が入っている本を集めて展示・貸出。	—	YAコーナー	3月15日～5月16日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
日本旅・東北旅	行楽シーズンにあわせて、日本国内、東北など旅行ガイドを展示・貸出。	—	一般特別展示	4月18日～ 5月20日
全国植樹祭	6月4日に開催される全国植樹祭にあわせて、樹木の本や森林セラピーなど関連する本を展示・貸出。	—	一般特別展示	5月21日～ 7月9日
草花いっぱい絵本特集！！	草花を使った遊びや名前の由来、レシピ本など草花をテーマにした絵本を展示・貸出。	—	児童コーナー	5月16日～ 7月14日
時を刻んで、時を紡いで	タイムスリップ、タイムリープ、タイムトラベルなど時間によって巻き起こる物語を集めて展示・貸出。	—	YAコーナー	5月16日～ 7月14日
いまから小説家になります	これから小説を書く人に向けた文章の技法や工夫を紹介したガイドブックと、芥川賞・直木賞を受賞した作品をあわせて展示・貸出。	—	一般コーナー	5月16日～ 7月14日
熱くなれ！	夏祭りや海や山など賑わい熱狂する夏の暑さに負けない「熱い」本を揃えて展示、貸出。	—	一般コーナー	7月15日～ 9月14日
いろんなところに いろんな虫	さまざまな場所に生息している虫の生態を紹介した絵本を展示・貸出。	—	児童コーナー	7月15日～ 9月14日
自由研究、工作の本	自由研究や工作のアイデアに使える本を展示・貸出。	—	児童ミニ展示 コーナー	7月21日～ 8月31日
千厩図書館夏休み おすすめ本	夏休みに千厩図書館でおすすめする本を学年別に展示・貸出。	—	児童ミニ展示 コーナー	7月21日～ 9月30日
読書感想コンクール 課題図書	全国・県の読書感想文コンクール課題図書を展示・貸出。	—	児童ミニ展示 コーナー	7月21日～ 8月31日
怖い話	小説、絵本など怪談ものの作品を展示・貸出。	—	YAコーナー	7月15日～ 9月15日
千厩中学校社会体験 学習 おすすめ図書	千厩中学校の社会体験学習に来てくれた生徒がおすすめする図書を展示・貸出。	—	YAコーナー	8月30日～ 11月15日
甘味処 涼	冷たくて甘いアイスやスイーツのレシピや料理本をあつめて、展示・貸出。	—	一般特別展示	8月1日～ 8月23日
認知症	アルツハイマー月間にあわせて、認知症などの関連する資料をあつめて、展示・貸出。	—	一般特別展示	8月25日～ 9月27日
警察小説で深追いする秋	秋の夜長に楽しめる警察を舞台にした小説を集めて、展示・貸出。	—	一般コーナー	9月15日～ 11月15日
「今」今村翔吾著作展	11月3日の文化講演会にあわせて、著作をあつめて展示・貸出。	—	一般特別展示	10月17日～ 11月5日
えほんでコンサート	音楽がテーマの絵本をあつめて、展示貸出。	—	児童コーナー	9月15日～ 11月15日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
せんまや今昔物語	昔の千厩の風景、方言、文化など写真や地図など当時を振り返る資料を展示・貸出。	—	一般コーナー	11月16日～ 1月16日
秋の火災予防	秋の火災予防運動にあわせて、火災、防災に関する本を展示・貸出。	—	一般特別展示	11月7日～ 11月19日
国際報道写真家 岡村昭彦展 「岡村昭彦 の知の全体像」展	一関市ゆかりの岡村昭彦に関する本を集めて展示・貸出。	—	1階会議室 一般特別展示	11月21日～ 12月10日
みんなだいすき ぐりとぐら	誕生60周年を記念して絵本『ぐりとぐら』に関連する本を展示・貸出。	—	児童コーナー	11月16日～ 1月16日
集え！絵師とアニメマンガ好き	絵をかくこと、アニメや漫画が出来るまでがわかる資料など関連資料を展示・貸出。	—	YAコーナー	11月16日～ 1月16日
整理整頓	年末年始の掃除に役立つ、掃除や整理、片付けの本を展示貸出。	—	一般特別展示	12月12日～ 12月28日
眠ること	睡眠に関する本の展示・貸出	—	一般特別展示	1月4日～ 2月8日
本の食堂 食べて幸せ	栄養たっぷり元気が出るようなレシピ本や健康食の本、食べ物や料理が題材の小説や物語など、食べることに関する本を展示・貸出。	—	一般コーナー	1月16日～ 3月15日
じょうずにできるかな？	幼児を対象に着替えやトイレ、歯磨きなど身の回りのことについて楽しく学べる絵本の展示、貸出。	—	児童コーナー	1月13日～ 3月15日
紫式部とその世界	紫式部や源氏物語など平安時代の貴族生活について関連する本の展示、貸出。	—	YAコーナー	1月13日～ 3月29日
北海道と沖縄を大調査	日本の北と南に位置する北海道と沖縄にスポットを当てて、歴史や文化、自然、旅や観光など、関連する本を展示、貸出。	—	一般コーナー	3月16日～
ともだちのかたち	さまざまな形のともだち関係やともだちをテーマにした本を展示・貸出。	—	児童コーナー	3月16日～
読んでから？入ってから？ 部活の話	これから部活を始める人に向けた、運動部、文化部、部活動が舞台の小説を展示・貸出。	—	YAコーナー	3月30日～
工藤水墨画教室 作品展	工藤水墨画教室さんの作品の展示と、水墨画に関連する本の展示・貸出。	—	1階会議室 一般特別展示	7月11日～ 7月31日
小羊幼稚園 園児絵画展	小羊幼稚園のみなさんが描いた絵画の展示。	—	1階会議室	8月19日～ 9月3日
清心幼稚園 園児絵画展	清心幼稚園のみなさんが描いた絵画の展示。	—	1階会議室	9月9日～ 9月24日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
千厩墨游会 書道展	千厩墨游会会員による書道作品の展示、関連する本の貸出。	—	1階会議室 一般特別展示	9月30日～ 10月15日
菅原幹夫氏 刻字・書道作品展	書を板に彫り彩色した刻字と書を展示。	—	1階会議室	1月20日～ 2月4日
パッチワーク作品展	町内パッチワークサークル会員による、作品展と関連する本の展示・貸出。	—	1階会議室 一般特別展示	2月11日～ 3月3日

4. 講座・研修会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
館長講座その① 「館長室からのひとりごと」	館報「わかこま」に掲載している「館長室からのひとりごと」コーナーで紹介された本や、関連する本について観客と語り合うトークイベント。	26人	千厩図書館 ミニシアター	9月26日
館長講座その② 図書館まつり 「私のイチ推しきいてみたい！CDコンサート」	事前に募集したイチ推しCDをミニシアターの音響で聞く、CDコンサート。	22人	千厩図書館 ミニシアター	12月10日
館長講座その③ 図書館まつり 「私のイチ推しきいてみたい！CDコンサート」	事前に募集したイチ推しCDをミニシアターの音響で聞く、CDコンサート。	23人	千厩図書館 ミニシアター	3月10日

5. その他の事業

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
認知症カフェ 出張おはなし会	東部包括支援センター職員とともに、認知症講話を実施。講話内での紙芝居等の読み聞かせ。	6人	市民活動センター 千厩サテライト 「元気庵」	8月9日
図書館まつり 国際報道写真家岡村昭彦展 開催記念講演 「岡村昭彦と一関」 講演会	静岡県立大学名誉教授の小幡壮さんを講師に、一関ゆかりの人物岡村昭彦についての講演会。	72人	千厩図書館 ミニシアター	12月3日
図書館まつり 「ピアノとマリンバ 冬の演奏会」	ピアノの連弾とマリンバ(木琴)演奏者、2組による演奏会。	36人	千厩図書館 ミニシアター	12月10日
図書館まつり 企画展解説会 昔なつかしい千厩を「鳥瞰図」からみよう	東磐史学会の村上光一さんを講師に、昭和初期の千厩町内の「鳥瞰図」に描かれている建造物や町の様子などを、当時の写真をみながらの解説会。	18人	千厩図書館 ミニシアター	12月16日
認知症予防講座×図書館まつり 「オレンジ・ランプ」 映画上映会	千厩市民センターと共催し、映画『オレンジ・ランプ』の上映会の開催。	計2回上映 各回50人 計100人	千厩図書館 ミニシアター	12月17日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
生ギター弾き語り 菅原佐喜雄ライブ	菅原佐喜雄さんによるアコースティックギターの演奏会。	29人	千厩図書館 ミニシアター	3月10日
夏休み ブックビンゴ	夏休み期間中に図書館のおすすめ図書など指定された本を読んで、ビンゴを完成させた人にしおりのプレゼントを実施。(対象：小学生)	—	児童コーナー前 テーブル等	7月21日～ 9月30日
みんなだいすき ぐりとぐら ぐりとぐらとあそぼう！	絵本『ぐりとぐら』60周年を記念して、図書館まつり期間中に、ぬりえの配布・展示や、ぐりとぐらの帽子作成のミニワークショップの開催。	—	児童コーナー前 テーブル等	12月2日～17日 ※図書館まつり 期間中の土日
千厩図書館 古本市	千厩図書館友の会主催の古本市。	—	図書館駐車場 ガレージ等	5月28・29日 10月15・16日
こんにちは絵本 (9,10か月児相談) 絵本の読み聞かせ	保健福祉部と連携し、市内他館とともに9,10か月児相談・検診時に絵本の読み聞かせと紹介、図書館利用の案内を実施。	67組 139人	千厩保健センター	毎月1回
千厩図書館 スタンプラリー	一日一回貸出ごとにスタンプし、スタンプ用紙がたまるとくじ引きで雑誌の付録をプレゼント。子ども向け、大人向けでそれぞれ実施。	—	千厩図書館内	通年
第17回千厩ひなまつり 事業協賛	千厩ひなまつり協賛施設として、つるし飾りなどの館内装飾とスタンプ設置施設として実施。	—	千厩図書館内	2月11日～ 3月3日
雑誌リユース	保存年限が切れた雑誌を配布、譲渡。なくなり次第終了。	—	1階会議室	3月15日～ 3月25日

会議等	主な内容	参加人数	会場	期日
図書館運営協議会	令和4年度事業報告、令和5年度具体的な取り組みについて、移動図書館サービス全域化について、他	8人	1階会議室	9月5日
	令和5年度事業報告(進捗状況)、令和6年度事業計画の策定に向けた意見交換、移動図書館サービス全域化について、他	7人	1階会議室	3月6日
広報活動	広報いちのせきI-Style、図書館報(12回発行)、FMあすも、市・図書館ホームページ、報道機関への情報提供、Facebook、市公式LINE			
職場体験学習	千厩中学校生職場体験4名受け入れ(8月29日～9月1日)			
研修、見学等	千厩小学校第2学年「まち探検」授業来館			
学校図書館との連携	読書普及員(千厩小学校)出勤による情報交換。予約本の貸出。千厩小学校、千厩中学校への移動図書館「わかこま号」による貸出(個人貸出)。千厩小学校、清明支援学校・千厩分室への学級文庫の貸出。千厩小学校調べ学習用資料の貸出。(団体貸出)			
特別整理休館	6月27日～30日蔵書点検			

令和5年度図書館利用状況報告書

東山図書館

月	開館 日数	新規 登録 者数			利用者数				図書等貸出冊数							図書等購入冊数			参考 調査 事務		複写サービス 件数		インテ ルネット 利用 件数		
		入館者数	本館 貸出者	巡回 貸出者	本館(個人)		巡回(個人)		団体		リクエ スト 件数	一般	児童	計	一般	児童	計	件数	件数	枚数					
					一般	児童	視聴覚	計	一般	児童											視聴覚	計		本館	巡回
4	25	10	1,071	486	171	99	1,108	633	143	1,884	173	258	20	451	839	95	934	162	333	90	423	9	1	1	8
5	25	3	1,741	549	230	53	1,036	809	172	2,017	174	372	15	561	408	84	492	138	130	47	177	7	0	0	11
6	25	3	1,520	543	307	83	1,042	714	166	1,922	223	499	14	736	713	89	802	195	169	90	259	11	3	6	17
7	26	2	2,137	630	40	119	1,163	1,159	191	2,513	162	12	23	197	1,032	98	1,130	211	87	47	134	9	0	0	68
8	25	3	1,971	612	165	78	1,082	1,073	195	2,350	213	238	13	464	662	104	766	189	71	64	135	2	2	5	53
9	25	2	2,110	576	292	69	1,107	873	194	2,174	146	483	6	635	616	72	688	195	59	45	104	3	3	16	46
10	24	11	1,937	508	212	87	994	798	148	1,940	157	319	2	478	638	84	722	156	96	65	161	5	0	0	17
11	24	10	2,192	565	270	22	1,143	831	164	2,138	195	447	9	651	87	103	190	186	111	42	153	6	2	3	14
12	23	12	1,663	551	59	119	1,244	740	104	2,088	155	57	9	221	1,188	81	1,269	211	66	36	102	6	2	5	12
1	23	2	1,354	562	159	27	1,222	749	124	2,095	143	271	7	421	135	98	233	181	194	43	237	4	2	5	11
2	24	8	1,985	621	277	80	1,359	796	115	2,270	190	479	8	677	656	59	715	214	0	3	3	7	0	0	10
3	26	8	2,351	623	35	35	1,298	886	200	2,384	119	41	2	162	335	63	398	163	19	22	41	5	2	7	18
計	295	74	22,032	6,826	2,217	871	13,798	10,061	1,916	25,775	2,050	3,476	128	5,654	7,309	1,030	8,339	2,201	1,335	594	1,929	74	17	48	285
平均	25	6	1,836	569	185	73	1,150	838	160	2,148	171	290	11	471	609	86	695	183	111	50	161	6	1	4	24
4年度 実績	293	48	21,278	6,962	2,233	1,002	14,440	10,871	1,826	27,137	2,060	3,439	20	5,519	7,958	779	8,737	2,241	1,301	795	2,096	144	23	218	201
前年度 比(数)	2	26	754	-136	-16	-131	-642	-810	90	-1,362	-10	37	108	135	-649	251	-398	-40	34	-201	-167	-70	-6	-170	84
前年度 比(%)	101%	154%	104%	98%	99%	87%	96%	93%	105%	95%	100%	101%	640%	102%	92%	132%	95%	98%	103%	75%	92%	51%	74%	22%	142%
元年度 実績	296	88	32,895	10,019	2,605	594	21,916	17,893	3,694	43,503	2,845	3,977	5	6,827	9,596	1,729	11,325	3,931	1,543	802	2,345	255	81	432	319
元年度 比(数)	-1	-14	-10,863	-3,193	-388	277	-8,118	-7,832	-1,778	-17,728	-795	-501	123	-1,173	-2,287	-699	-2,986	-1,730	-208	-208	-416	-181	-64	-384	-34
元年度 比(%)	100%	84%	67%	68%	85%	147%	63%	56%	52%	59%	72%	87%	2560%	83%	76%	60%	74%	56%	87%	74%	82%	29%	21%	11%	89%

令和5年度東山図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
おひぎのうえのおはなし会 (乳幼児向け)	乳幼児と保護者向けおはなし会 (図書館主催)	延べ34名	図書館	毎月第1月曜 (～8月) 毎月第1日曜 (9月～) 全6回
図書館おはなし会 (幼児～小学校低学年向け)	幼児～小学校低学年向けおはなし会 (図書館主催)	延べ51名	東山地域交流センター	毎月第3日曜 全11回
賢治のおはなし	宮沢賢治の詩や絵本、遠野物語の絵本等の上演 (図書館主催)	延べ53名	東山地域交流センター	毎月第4木曜 全8回
クリスマスおはなし会	マザーリーフによるクリスマスのおはなし会 (図書館主催)	24名	東山地域交流センター	12/17
出前おはなし会	管内保育園、こども園、子育てサロン、管外子育て支援教室への出前おはなし会 (図書館主催)	延べ500名	管内3ヶ所、 管外1ヶ所	全13回
高齢者出前おはなし会	高齢者施設への出前おはなし会 (図書館主催)	延べ136名	管内2ヶ所	7/10、 11/20, 3/19
見学おはなし会	図書館見学でのおはなし会 (図書館主催)	71名	図書館	6/22、9/8
夜のおはなし会～地伏亭金目のこわい話～	講談師地伏亭金目氏によるこわいおはなし会 (図書館主催)	19名	図書館	7/29
東山文化祭「おはなしころりんおはなし会」	おはなしころりん■■■■■■■■■■による方言紙芝居等のおはなし会 (図書館主催)	14名	図書館	11/3

2. 映画会 ※未実施

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
知りたい!おかねの話 (一般)	貯金や投資、年金や住宅ローン、経理や会計など、私たちの暮らしにまつわるお金に関する本を展示、貸出。		図書館	3/25～4/27
春らんまん (一般)	朝の連続テレビ小説「らんまん」にちなんで、牧野富太郎の植物図鑑ほか、草花の図鑑や雑草についての本などを展示、貸出。		図書館	4/29～5/25

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
ケアを考える (一般)	介護や看護、育児や家族の世話など、ケアの領域に関する資料や、ケアする側とケアされる側両方の視点からケアを語る作品などを展示、貸出。		図書館	5/27～6/22
星のかけらを探して 星と隕石の本 (一般)	7/15より石と賢治のミュージアムにて開催される「隕石展」に合わせて、隕石に関する資料や星座や惑星に関する資料を展示、貸出。		図書館	6/24～7/27
おかえり東山 (一般)	久しぶりの帰省で帰ってきた家族と楽しめるゲームや外遊びに関する資料などを展示、貸出。		図書館	7/29～8/24
もっと知ろうもっと 語ろう認知症 (一般)	東部地域包括支援センターと連携し、アルツハイマー月間に合わせて認知症に関する資料を展示、貸出。		図書館	8/26～9/21
楽しい絵本と読み聞かせ (一般)	石と賢治のミュージアムコラボ企画。絵本を紹介するブックリストや、読み聞かせの方法がわかる資料を展示、貸出。		図書館	9/23～10/26
来て見て触ってふし ぎな鉱物 (一般)	石と賢治のミュージアムコラボ企画。石賢から借り受けた光る石の展示と、鉱物に関する資料を展示、貸出。		図書館	10/28～11/23
筆で書こう (一般)	年賀状や書初めの季節に、筆で書くコツやデザインがわかる資料を展示、貸出。		図書館	11/25～12/22
あったまる本 (一般)	鍋やマフラー、ホットドリンクや温泉など、体があたたまるものに関する本や、心があたたかくなるような物語を展示、貸出。		図書館	12/23～1/25
岩手を旅する (一般)	岩手の読書週間にちなんで、岩手の各地域に関する資料を展示、貸出。		図書館	1/27～2/15
いってらっしゃい いらっしゃい (一般)	一関を旅立つ人、これからやってくる人など、新天地へ旅立つ人へ向けて、生活のためになる本や背中を押すような本を展示、貸出。		図書館	2/16～4/25
企業展示	雑誌スポンサー協力企業に関するパネル展示とおすすめ資料を展示 (鈴清、東里工業、柴宿ファッション、岩販)。		図書館	全4回
一般小展示	「火を消して不安を消してつなぐ未来」「令和5年度市勢功労者 伊藤稔氏」「社会体験学習参加の中学生によるPOP展示」		図書館	全3回
いろいろな家族の物語 (小説)	家族をテーマとした小説を職員手作りのPOPとともに展示、貸出。		図書館	3/25～5/25

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
爽やかな青春を感じよう (小説)	年齢に関わらず、何かに挑戦したり心が揺れ動いたりすることをテーマにした小説を、職員手作りのポップとともに展示、貸出。		図書館	5/27～7/27
ミステリーで夏を涼しく (小説)	手に汗握る展開で夏が涼しくなるようなミステリーを職員手作りのポップとともに展示、貸出。		図書館	7/29～9/21
おいしいを小説で楽しもう! (小説)	おいしい料理が出てくる小説を職員手作りのポップとともに展示、貸出。		図書館	9/23～11/23
お仕事小説ここにあり! (小説)	お仕事をテーマにした小説を職員手作りのポップとともに展示、貸出。		図書館	11/25～1/25
旅立ちの春に読みたいこの一冊 (小説)	出会いと別れの季節に旅立つ人の背中を押すことができるような小説を、職員手作りのポップとともに展示、貸出。		図書館	1/27～3/21
原作はコレ! 映画・ドラマ化作品特集 (小説)	映画化、ドラマ化された小説を、職員手作りのポップとともに展示、貸出。		図書館	3/23～5/23
図書館de 音楽 (児童)	楽譜の読み方や楽器の上達方法、音楽家の人生など、音楽に関する本を展示、貸出。		図書館	3/25～4/27
～見つけよう、大好きな1冊～ (児童)	こどもの読書週間に合わせて、一関市立図書館が作成した小学生向けブックリスト「見つけよう、大好きな1冊」に掲載されている本を展示、貸出。		図書館	4/29～6/22
本をひらいてでかけよう 探検冒険大旅行 (児童)	遠い国や違う世界での冒険や旅をテーマにした物語を展示、貸出。		図書館	6/24～8/24
だいすき おみせやさん (児童)	いろいろなおみせやさんがテーマの絵本を展示、貸出。		図書館	8/26～9/21
岩手の絵本 みんなの絵本 (児童)	石と賢治のミュージアムコラボ企画。岩手にゆかりのある作者の絵本や岩手に関する絵本のほか、読み聞かせに最適な絵本を展示、貸出。		図書館	9/23～11/23
クリスマスのおくりもの (児童)	クリスマスの絵本を展示、貸出。		図書館	11/25～12/25
龍のおはなし (児童)	今年の干支にちなんで、龍やドラゴンが出てくるおはなしや絵本を展示、貸出。		図書館	12/26～2/15
「ありがとう」のきもち (児童)	「ありがとう」がテーマの絵本を展示、貸出。		図書館	2/17～4/25
児童小展示	「図書館de 音楽」「空を見上げて 天気・気象の本」「自由研究」「ゾクゾク怖い本」「秋は何いろ?」「クリスマスのおくりもの」「冬をたのしむ」『「ありがとう」のきもち』		図書館	全8回

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
アオハル (YA)	胸キュンや友情をテーマとした青春を感じる小説を展示、貸出。		図書館	3/25～5/25
旅する本 (YA)	思わず旅に出たくなるような写真集や小説などを展示、貸出。		図書館	5/27～7/27
神話の神々とファンタジー世界 (YA)	ファンタジー世界や、その世界観のベースとなった世界の神話に関する資料を展示、貸出。		図書館	7/29～9/21
マンガで入門 (YA)	「マンガでわかる～」と題された各分野の知識をわかりやすく解説した資料を展示、貸出。		図書館	9/23～11/23
ふわもふ天国 (YA)	寒い冬に見るだけで暖かくなるようなふわもふの生き物やぬいぐるみなどの資料を展示、貸出。		図書館	11/25～1/25
勉強応援本！ (YA)	受験シーズンに合わせて、勉強法の本や、休憩でほっと一息つけるような資料を展示、貸出。		図書館	1/27～3/21
出会いの春はじまりの春 (YA)	新しい環境で出会う新しい人や出来事を楽しめるような資料を展示、貸出。		図書館	3/23～5/23
この本知ってる？東山小親子読書展	東山小学校で夏休みに実施した親子読書の成果物の一部を、紹介している資料とともに展示。資料は貸出可。		図書館	10/28～11/18
季節の展示	七夕、クリスマス等季節の飾りの展示。		図書館	7/7前後、11月下旬～

4. 講座・研修会

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
東山文化祭図書館ワークショップ「ブックコート体験」	参加者が持ち寄った自分の本にブックコートをかける。小学4年生以上対象。(図書館主催)	6名	図書館	11/4、11/5

5. その他の事業

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
図書館で1日限定認知症カフェ	東部地域包括支援センターとの連携による模擬認知症カフェの開催(図書館主催)	12名	東山地域交流センター	6/19
雑誌リユース	保管期限切れの雑誌を来館者へ譲渡。		図書館	7/29～8/24
夏休み図書館deえんいち	本を借りると参加できる縁日あそびを開催(図書館主催)	延べ75名153回	図書館	7/29～8/4
夜のおんがく会	閉館後の夜の図書館で地域住民による音楽会を開催(図書館主催)	延べ143名	図書館	全4回

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
「東山うれし市2023×唐梅0h！天気祭り」やまゆり号出展	唐梅館絵巻前夜祭イベントにて移動図書館車の利用、貸出体験。	約20名	長坂商店街	9/23
本のお年玉	一般、児童、YAなどジャンルに分けてタイトルが見えないように包んだ本を貸出。和紙でできたのしはブックカバーとして利用できる。	22人	図書館	1/4～1/10
おはなしめいろガチャ	本を借りるとガチャガチャが回せる。出てきたタイトルの「おはなしめいろ」をプレゼント。（図書館主催）	延べ93名	図書館	2/1～2/15
「東山うれし市～2024春～」やまゆり号出展	イベントにて移動図書館車の利用、利用者による貸出処理体験、運転席での写真撮影。	約30名	長坂商店街	3/10
戸田さちえイラスト展「春をさがしにきませんか」	図書館の本棚に戸田さちえ氏のイラストを展示。イラストの中にあるよつばのクローバーを数えて正解者にしおりをプレゼント。	しおり配布 41枚（4/7時点）	図書館	3/1～4/15
高齢者出前おはなし会	高齢者学級、高齢者サロンへの出前おはなし会。	延べ79名	管内4ヶ所	5/25、8/26、 11/30、12/12
おはなし玉手箱	小学校での読み聞かせ。	延べ150名	東山小学校	9/8、11/10、 12/1、1/19、 2/9
東山こども園家庭教育学級	家庭教育学級での講話、おはなし会。	延べ67名	東山こども園	10/12、12/5
東山中学校ビブリオバトル指導	2年生に対して、ビブリオバトルのルールや心構えを解説し、実際の発表時に見学、講評。	延べ80名	東山中学校	2/19、2/26
移動図書館車広報「やまゆりつうしん」発行	新着図書紹介、企画展示案内など。	12回発行		毎月1回20日頃
東山地域市民センター広報掲載	図書館からのお知らせ、おはなし会等行事案内、企画展示案内など。	長坂12回掲載 田河津6回掲載		長坂地域 田河津地域
広報いちのせきI-Style	イベント紹介、レファレンス・新着案内（9月）。			4月号～3月号 （全12回）
SNS広報	FacebookやLINEでの情報発信。			随時
FMあすも	「文化情報いちのせき」「あなたとつながる東山地域」「ブックシェアリング」における図書館案内、資料紹介、企画展示案内、おはなし会案内、行事案内など。			4/26、8/2、 8/24、11/8、 12/14、2/8、 2/15、2/21 （全8回）
雑誌スポンサー事業	町内企業への事業説明と協力依頼。	4社 （新規3社、 継続1社）		

会議等	主な内容	参加人数	会 場	期 日
東山図書館運営協議会	令和4年度事業実績報告等	5名	東山地域交流センター	9/11
	令和5年度事業実績報告等	6名		3/11
職場体験学習	7/3～7/7 東山中学校2年生6名			
	10/12 大東高校2年生1名			
図書館見学	9/8 九条小学校3年生45名、引率者2名			
	6/22 東山小学校3年生22名、教員2名			
学校図書館との連携	一関地区図書館ネットワーク、BM巡回（小学校）、団体貸出（中学校）、図書館見学対応（小学校）、POP展示（小学校）、読書普及員との情報交換、連絡調整			
特別整理休館	10/18～10/20 蔵書点検			

令和5年度図書館利用状況報告書

室根図書館

月	新規登録者数			利用者数			図書等貸出冊数						リクエスト件数			図書等購入冊数			参考調査事務		複写サービス		インターネット利用件数							
	開館日数	入館者数	団体貸出者	本館貸出者	巡回貸出者	団体数	本館(個人)			巡回(個人)			本館	巡回	計	一般	児童	計	一般	児童	巡回	計		件数	一般	児童	巡回	件数	枚数	枚数
							一般	児童	視聴覚	一般	児童	視聴覚																		
4	25	4	938	405	67	1,165	345	83	1,593	449	233	209	99	308	3	2	3	6												
5	25	2	598	444	93	1,211	390	108	1,709	710	325	104	61	165	16	2	15	5												
6	25	8	809	461	69	1,142	439	122	1,703	413	289	117	79	196	8	3	24	3												
7	24	5	870	489	74	1,360	508	146	2,014	467	246	123	21	144	23	1	1	2												
8	25	5	771	573	77	1,313	762	88	2,163	726	380	153	37	190	17	3	4	2												
9	25	11	700	506	43	1,287	548	82	1,917	501	325	86	34	120	15	6	49	2												
10	26	8	825	611	116	1,643	560	121	2,324	1,193	214	181	142	323	8	4	8	4												
11	24	9	822	573	65	1,657	419	83	2,159	449	363	261	55	316	14	4	19	3												
12	23	2	817	588	71	1,568	508	131	2,207	654	339	230	43	273	12	1	1	0												
1	23	5	837	634	83	1,651	585	88	2,324	477	330	80	49	129	14	5	6	0												
2	24	3	851	600	91	1,506	465	94	2,065	622	296	70	54	124	7	5	9	0												
3	26	1	802	515	60	1,568	403	90	2,061	626	417	0	7	7	12	4	6	2												
計	295	63	9,640	6,399	909	17,071	5,932	1,236	24,239	7,287	3,757	1,614	681	2,295	149	40	145	29												
平均	25	5	803	533	76	1,423	494	103	2,020	607	313	135	57	191	12	3	12	2												
4年度実績	293	34	11,588	6,101	1,069	15,567	6,589	1,320	23,476	6,742	3,914	1,624	781	2,405	99	43	111	90												
前年度比(数)	2	29	-1,948	298	-160	1,504	-657	-84	763	545	-157	-10	-100	-110	50	-3	34	-61												
前年度比(%)	101%	185%	83%	105%	85%	110%	90%	94%	103%	108%	96%	99%	87%	95%	151%	93%	131%	32%												
元年度実績	293	48	15,933	8,330	528	22,341	12,110	2,020	36,471	8,886	6,006	1,318	1,712	3,030	204	89	309	119												
元年度比(数)	2	15	-6,293	-1,931	381	-5,270	-6,178	-784	-12,232	-1,599	-2,249	296	-1,031	-735	-55	-49	-164	-90												
元年度比(%)	101%	131%	61%	77%	172%	76%	49%	61%	66%	82%	63%	122%	40%	76%	73%	45%	47%	24%												

令和5年度室根図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
おはなし会	図書館職員による絵本、紙芝居などの読み聞かせ	2人	室根図書館	2月25日
こわいおはなし会	夏休みのイベントとして図書館職員による素話、紙芝居などの読み聞かせ	4人	室根図書館	7月29日
室根こども園おはなし会	図書館職員による昔話、紙芝居などの読み聞かせ	延べ236人	室根こども園	15回
こまどり保育園おはなし会	図書館職員による昔話、紙芝居などの読み聞かせ	延べ163人	こまどり保育園	9回
自治会高齢者サロンおはなし会	図書館職員による昔話、紙芝居などの読み聞かせ	延べ26人	室根コミュニティ消防センター 浜横沢下地区会館	2回
孝養ハイツ読書会	図書館職員による昔話、紙芝居などの読み聞かせ	31人	孝養ハイツ	1回

2. 映画会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
映画会	児童書が原作となった映画の上映と原作本の紹介	延べ142人	室根こども園	3回
こども映画会	夏休みのイベントとして小学生向けの映画会を実施	2人	室根図書館	7月29日

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(4月)	ラフマニノフ、プロコフィエフのCDを展示、貸出		室根図書館	4月1日～4月30日
旅を楽しむ	旅行に関する資料を展示、貸出		室根図書館	4月29日～5月25日
話し方のコツ	話の聞き方、言葉の伝え方などの資料を展示、貸出		室根図書館	4月29日～5月25日
さいごは「ん」	タイトルの最後に「ん」がつく絵本を展示、貸出		室根図書館	4月29日～5月25日
家庭菜園を楽しむ	家庭菜園に関する資料を展示、貸出		室根図書館	4月29日～5月25日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(5月)	チャイコフスキー、フォーレ、ブラームス、ワーグナーのCDを展示、貸出		室根図書館	5月1日～5月30日
自伐型林業フォーラム開催関連	自伐型林業フォーラム開催ポスター掲示に合わせ、林業に関する資料を展示、貸出		室根図書館	5月12日～5月26日
ときめく文房具たち	文房具の楽しみ方や使い方に関する資料を展示、貸出		室根図書館	5月27日～6月22日
知って得する節約術	家計や調理、時短、DIYなど節約に関する資料を展示、貸出		室根図書館	5月27日～6月22日
天皇皇后両陛下 御成婚30周年記念「皇室」	天皇皇后両陛下下御成婚30周年を記念し、関連資料を展示、貸出		室根図書館	5月27日～6月22日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
田んぼのがっしょうだん	カエルが出てくる絵本を展示、貸出		室根図書館	5月27日～6月22日
SDGsへの扉	SDGsの入門書、用語集、各分野に関連する資料を展示、貸出		室根図書館	5月27日～7月27日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(6月)	シューマン、ストラヴィンツキーのCDを展示、貸出		室根図書館	6月1日～6月30日
徳川家康 ～どうする家康～	大河ドラマ放送に合わせ、徳川家康に関する資料を展示、貸出		室根図書館	6月24日～7月27日
七夕・星に親しむ	七夕や星に関する資料を展示、貸出		室根図書館	6月24日～7月27日
どっちがこわい? おばけvsようかい	お化けや妖怪が出てくる絵本を展示、貸出		室根図書館	6月24日～8月24日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(7月)	オルフ、マーラーのCDを展示、貸出		室根図書館	7月1日～7月31日
室根中学校職場体験学習企画展 ～本で夏を感じよう～	夏に関する資料をPOPと共に展示、資料を貸出		室根図書館	7月7日～8月24日
ずかん だいすき! ～図鑑でこどもの知的好奇心を育てよう～	児童書の図鑑を展示、貸出		室根図書館	7月29日～8月24日
親子で作ろう	夏休みに合わせ、工作、自由研究、料理等に関する資料を展示、貸出		室根図書館	7月29日～8月24日
宇宙へおいでよ!	星空観察会開催に合わせ、宇宙に関する児童書を展示、貸出		室根図書館	7月29日～9月21日
あやかしの世界へ...	妖怪に関する資料を展示、貸出		室根図書館	7月29日～9月21日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(8月)	ドビュッシー、滝廉太郎のCDを展示、貸出		室根図書館	8月1日～8月31日
お金の貯め方、増やし方	資産運用や投資、副業などに関する資料を展示、貸出		室根図書館	8月26日～9月21日
シニアライフを楽しむ	シニアライフを楽しく元気に過ごすための資料を展示、貸出 また、認知症に関するサポート情報やパンフレットを掲示		室根図書館	8月26日～9月21日
むし・ムシ・虫の絵本	虫が出てくる絵本を展示、貸出		室根図書館	8月26日～11月11日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(9月)	ドヴォルザーク、ブルックナーのCDを展示、貸出		室根図書館	9月1日～9月30日
おいしい たのしい 野菜たち	室根地域元気な地域づくり事業「今こそ野菜で健康習慣inむろね」と連携し、野菜に関する資料を展示、貸出		室根図書館	9月1日～10月26日
ごみ問題を考えよう	ゴミの処分や減量に関する資料などを展示、貸出		室根図書館	9月23日～10月26日
アートを楽しむ	作って楽しむ、観て楽しむアートの本を展示、貸出		室根図書館	9月23日～11月23日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(10月)	ヴェルディ、リストのCDを展示、貸出		室根図書館	10月1日～10月31日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
火災を防ぐ	一関市消防本部からの依頼により、秋の火災予防運動に合わせ、消防・火災・防火等に関する資料を展示、貸出 また、消防庁のパンフレットを掲示、配布		室根図書館	10月28日～11月23日
覚え違いしやすいタイトル	『覚え違いタイトル集』掲載資料を展示、貸出		室根図書館	10月28日～11月23日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(11月)	ウェーバー、ファリャのCDを展示、貸出		室根図書館	11月2日～11月30日
おすすめ本POPコンテスト作品展・おはなしの絵展	おすすめ本POP作品の展示と、入賞作品の原作本を展示、貸出 室根こども園・こまどり保育園年長児が描いたおはなしの絵の展示と、原作本を展示、貸出		室根図書館	11月13日～12月3日
健康を考える	心と体の健康に関する資料を展示、貸出		室根図書館	11月25日～1月25日
サイエンスをひとつまみ	科学者や科学の知識が物語のカギとなる小説や、社会科学、自然科学を分かりやすく解説する資料を展示、貸出		室根図書館	11月25日～1月25日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(12月)	プッチーニ、ベートーヴェンのCDを展示、貸出		室根図書館	12月1日～12月28日
クリスマス絵本	クリスマスの時期に合わせ、関連絵本を展示、貸出		室根図書館	12月4日～12月25日
新しいお札の人物は誰?	令和6年7月に発行される新紙幣の人物に関する資料を展示、貸出		室根図書館	12月23日～1月25日
竜が出た!	2024年の干支にちなみ、竜やドラゴンに関する絵本を展示、貸出		室根図書館	12月26日～1月25日
本の福袋2024	テーマにちなんだ本が3冊袋に入っている福袋を貸出		室根図書館	1月4日～1月18日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(1月)	シューベルト、モーツァルトのCDを展示、貸出		室根図書館	1月4日～1月30日
ゆったりカフェタイム	コーヒーやお茶に関する本、タイトルにカフェと名がつく小説などを展示、貸出		室根図書館	1月27日～2月15日
鳥の名は?	鳥の図鑑・写真集・画集やタイトルに鳥の名がつく小説を展示、貸出		室根図書館	1月27日～3月20日
絵本の中はクマだらけ	クマが出てくる絵本を展示、貸出		室根図書館	1月27日～3月20日
2月7日は北方領土の日	2月7日の北方領土の日に合わせて、関連資料を展示、貸出		室根図書館	1月28日～2月15日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家(2月)	ヘンデル、メンデルスゾーンのCDを展示、貸出		室根図書館	2月1日～2月29日
ペットと暮らす	犬や猫などのペットと共に、心豊かな日々を過ごすための資料を展示、貸出		室根図書館	2月17日～3月20日
紫式部を知ろう	紫式部や源氏物語に関する資料を展示、貸出		室根図書館	2月24日～3月20日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
聴いてみませんか 今月生まれの作曲家 (3月)	ショパン、ハイドゥン、バッハ、ラヴェルのCDを展示、貸出		室根図書館	2月1日～2月29日
山を楽しむ	室根山の山開きに合わせ、山に関する資料を展示、貸出		室根図書館	3月23日～4月25日
断捨離でスッキリ	断捨離に関する資料を展示、貸出		室根図書館	3月23日～4月25日
野菜や花の種をまく	家庭菜園やガーデニングに関する資料を展示、貸出		室根図書館	3月23日～5月23日
部活、なにをする？	部活に関する資料や部活をテーマにした小説を展示、貸出		室根図書館	3月23日～5月23日
おいしいものをつくろう	おいしい食べ物を作る場面が出てくる絵本を展示、貸出		室根図書館	3月23日～5月23日

4. 講座・研修会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
夏休みわくわくチャレンジ! 「星空観察会」	講師による説明、星空観察会、図書館資料の貸出	23人	室根山きらら天文台	8月26日

5. その他の事業

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
雑誌リユース	保存期限の過ぎた雑誌を希望者に無償譲渡		室根図書館	6月3日～6月22日
「おいしい たのしい 野菜たち」スタンプラリー	東部健康推進室と連携し、室根こども園・こまどり保育園児を対象に道の駅むろねで地場産野菜を購入、図書館利用(図書館利用者カード作成、貸出5点)を組み合わせてスタンプを5つ集め、エコバッグをプレゼント	19人	室根図書館 道の駅むろね	9月1日～10月26日
「5地区出張百歳体操」連携出張貸出	室根市民センター主催事業と連携し、事業参加者へ資料の貸出を実施	延べ24人	旧津谷川小学校体育館 15地区会館 ひこばえ交流センター 室根市民センター 4区集落センター	10月19日 10月26日 11月16日 11月30日 12月7日
おすすめ本「POP」コンテスト	心に残った本、おすすめの本などを絵や文字を使って作成したPOPカードを募集 応募作品と入賞作品98点の原作本を展示、原作本の貸出を実施	応募人数 小学生 139人 中学生 79人 一般人 3人 計 221人	室根図書館	募集期間 7月1日～9月4日 展示期間 11月13日～12月3日
おはなしの絵展	室根町内の保育施設の年長児を対象に「おはなしの絵」を募集、展示	応募人数 18人	室根図書館	展示期間 11月13日～12月3日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
一関市むろね産業文化祭	おすすめ本「POP」コンテスト作品展、おはなしの絵展 大東図書館の移動図書館「なぎさ号」による出張貸出(11月12日のみ)		室根きらめきパーク 屋内テニスコート 体育館前	11月11日～11月12日
こんにちはえほん事業(ブックスタート類似事業)	室根ライオンズクラブとの共催事業により、令和5年度の9～10か月児相談対象者へ1人5冊絵本の贈呈	3人	室根図書館	贈呈式 11月23日

会議等	主な内容	参加人数	会場	期日
図書館運営協議会	令和4年度一関市立図書館事業報告、一関市立図書館運営方針、令和5年度の具体的な取り組みについて、移動図書館車サービス全域化計画	5人	一関市役所室根支所	9月8日
	令和5年度一関市立図書館利用状況、事業報告(進捗状況)について、令和6年度事業計画の策定に向けた意見交換、移動図書館サービス全域化計画について、一関市立図書館創立100周年記念事業について、その他	6人	一関市役所室根支所	3月12日
広報活動	図書館だより、広報いちのせきI-Style、FMあすも、報道機関への情報提供、図書館ホームページ、Facebook			
施設見学	2月20日 室根小学校2年 24人			
職場体験学習	7月3日～7日(うち5日は産業建設課体験) 室根中学校 2人			
学校図書館との連携	一関地区図書館ネットワーク、学級文庫の貸出、個人貸出の実施、読書普及員の活動支援			
特別整理休館	7月4日～6日資料整理休館			

令和5年度図書館利用状況報告書

川崎図書館

月	開館 日数	利用者数			図書等貸出冊数						リクエスト			図書等購入冊数			参考 調査 事務		複写サービス		インテ ネット 利用 件数		
		新規 登録 者数	入館者数		本館(個人)		巡回(個人)		団体 数	一般	児童 視聴覚	計	一般	児童	巡回 計	一般	児童	巡回 計	件数	件数		件数	件数
			本館 貸出者	巡回 貸出者	一般	児童 視聴覚	計	一般															
4	25	9	3,351	1,444	88	5,697	887	478	7,062	620	620	620	160	339	60	399	16	5	11	9			
5	25	4	3,082	1,312	63	5,240	758	383	6,381	378	378	378	190	292	47	339	16	2	5	6			
6	22	7	2,687	1,313	73	5,146	772	372	6,290	331	331	331	337	153	19	172	13	8	17	8			
7	25	5	3,280	1,444	91	5,850	1,039	412	7,301	528	528	528	231	278	95	373	9	6	14	18			
8	25	5	4,525	1,553	104	6,171	1,258	413	7,842	683	683	683	274	183	44	227	8	7	13	7			
9	25	5	3,372	1,499	70	5,998	990	430	7,418	483	483	483	237	179	82	261	9	2	3	13			
10	25	5	3,500	1,432	83	5,610	980	361	6,951	534	534	534	199	164	76	240	9	4	6	12			
11	25	5	4,459	1,499	64	5,642	896	549	7,087	425	425	425	196	236	76	312	17	5	17	11			
12	23	4	2,666	1,455	108	5,568	1,018	434	7,020	722	722	722	318	132	46	178	11	4	12	10			
1	23	5	3,053	1,555	88	5,838	984	458	7,280	483	483	483	305	337	53	390	17	4	10	4			
2	24	5	3,533	1,679	54	6,313	1,026	529	7,868	292	292	292	284	94	20	114	15	5	15	5			
3	26	5	3,135	1,690	56	6,553	999	467	8,019	262	262	262	204	5	16	21	3	9	16	11			
計	293	64	40,643	17,875	942	69,626	11,607	5,286	86,519	5,741	5,741	5,741	2,935	2,392	634	3,026	143	61	139	114			
平均	24	5	3,387	1,490	79	5,802	967	441	7,210	478	478	478	245	199	53	252	12	5	12	10			
4年度 実績	292	74	48,162	18,142	795	71,905	11,261	6,823	89,989	4,409	4,409	4,409	2,690	2,034	600	2,634	154	70	184	87			
前年度 比(数)	1	-10	-7,519	-267	147	-2,279	346	-1,537	-3,470	1,332	1,332	1,332	245	358	34	392	-11	-9	-45	27			
前年度 比(%)	100%	86%	84%	99%	118%	97%	103%	77%	96%	130%	130%	130%	109%	118%	106%	115%	93%	87%	76%	131%			
元年度 実績	290	208	69,292	17,535	467	91,739	16,167	7,495	115,401	4,939	4,939	4,939	3,478	3,089	719	3,808	105	80	189	473			
元年度 比(数)	3	-144	-28,649	340	475	-22,113	-4,560	-2,209	-28,882	802	802	802	-543	-697	-85	-782	38	-19	-50	-359			
元年度 比(%)	101%	31%	59%	102%	202%	76%	72%	71%	75%	116%	116%	116%	84%	77%	88%	79%	136%	76%	74%	24%			

令和5年度川崎図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
テントのおはなし会	図書館職員による幼児～小学生向けおはなし会。	計22回 延べ96人	川崎図書館	第2・4土曜日
赤ちゃんおはなし会	図書館職員による乳幼児向けおはなし会。	計10回 延べ45人	川崎図書館	第3水曜日

2. 映画会 ※川崎図書館未実施

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
岩手のひと／もの／場所に関する本	転出入が多くなる時期に合わせ、地元・岩手に関する資料を集め、展示、貸出。	-	一般コーナー	令和5年3月24日～4月26日
いろんな「ひとのため」に	川崎図書館で所蔵する資料のうち、タイトルや副題に「ひとのため（人のため）」が入っている図書約80冊を展示、貸出。	-	一般コーナー	令和5年3月24日～5月24日
行楽しまショー!!	様々な分野での行楽に関する資料の展示、貸出。	-	一般コーナー	4月28日～5月24日
ボタニカルライフ～植物のある暮らし～	朝ドラで話題の牧野富太郎、一関の建部清庵、市内各地で開催中の山野草展等、日々の生活に身近な植物に関する資料を展示、貸出。	-	一般コーナー	5月26日～6月18日
DIY	家具の作り方やメンテナンス方法に関する資料を展示、貸出。	-	一般コーナー	5月26日～7月26日
追悼 THE LEGEND 菅原浩史さん	令和5年5月に亡くなった川崎地域出身のオペラ歌手・菅原浩史氏のCDを展示、貸出。生前、川崎図書館にいただいたサインも併せて展示。	-	一般コーナー	6月24日～7月26日
みんなの花火 みんなで花火	かわさき夏まつり花火大会にあわせ、花火に関する資料を展示、貸出。あわせて、施設ロビーに、花火人気投票会場とフォトスポットを設置。	-	一般コーナー	7月28日～8月23日
アルツハイマー関連資料展	9月の世界アルツハイマー月間に合わせ、アルツハイマーや認知症に関する資料の展示、貸出。（一関市東部地域包括支援センター連携企画）	-	一般コーナー	7月28日～9月27日
マンガでわかる○○	タイトルに「マンガ（漫画）でわかる」と付く資料の展示、貸出。	-	一般コーナー	8月25日～9月27日
スポーツの秋	WBC、バレー、バスケ、ラグビーとアジア大会が続く今、スポーツの秋の到来に合わせ、スポーツ関連ルールブック等の展示、貸出。	-	一般コーナー	9月29日～10月25日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
想像、ふくらむ、ラジオと読書。	一関コミュニティFM「FMあすも」スタッフおすすめの本を「FMあすも」オリジナルPOPとともに展示、貸出。 (一関コミュニティFM「FMあすも」連携企画)	-	一般コーナー	9月29日 ～11月29日
火の用心！ ～全国一斉 火災予防運動～	11月9日～15日の全国一斉火災予防運動にあわせ、火災予防を啓発する資料を展示、貸出。併せて、住宅用火災警報器の見本も展示。 (一関市消防本部連携企画)	-	一般コーナー	10月27日 ～11月29日
大掃除！	年末に向け、掃除や片付けに関する資料を展示、貸出。	-	一般コーナー	12月1日 ～12月20日
知ってほしいな 子どものための 里親制度	里親制度の普及啓発を図るため、要保護児童の実情や家庭的養護の必要性について理解を深める資料を展示、貸出。併せて関連パネルの展示やリーフレット等も配布。 (一関児童相談所連携企画)	-	一般コーナー	12月1日 ～1月24日
新年・初春	新年、初春にちなんだ、日本の行事等の資料を展示、貸出。	-	一般コーナー	12月22日 ～1月24日
〇〇のトリセツ	タイトルに「トリセツ」とついている様々な資料を展示、貸出。	-	一般コーナー	1月26日 ～2月21日
春展	巡ってくる春を「はじめる」「でかける」「楽しむ」「読む」の4分野に分け、関連する資料を展示、貸出。	-	一般コーナー	1月26日 ～3月27日
気軽にアンソロジー	知らなかった作家や新しい作品等…複数の作家の作品を1冊で楽しめるアンソロジーを展示、貸出。	-	一般コーナー	2月23日 ～3月27日
お弁当あれこれ	お弁当に関するレシピ本、小説等を展示、貸出。	-	一般コーナー	3月29日 ～4月24日
「君たちは どう過ごすか」	タイトルに年齢、年代が入っている資料を展示、貸出。	-	一般コーナー	3月29日 ～5月22日
はるですね はるですよ！	待ち遠しい「春」に関する資料を、絵本を中心に展示、貸出。	-	児童コーナー	令和5年2月17日 ～4月26日
おでかけ	乗り物、散歩等「おでかけ」をテーマとした絵本を展示、貸出。	-	児童コーナー	令和5年3月24日 ～4月26日
やさい	野菜や畑をテーマとした絵本や図鑑、紙芝居を展示、貸出。	-	児童コーナー	4月28日 ～5月24日
ともだちだいすき	「ともだち」をテーマとした絵本を展示、貸出。	-	児童コーナー	4月28日 ～6月18日
あめふり	梅雨に合わせ、雨にまつわる絵本を展示、貸出。	-	児童コーナー	5月26日 ～6月18日
たなばた☆ ほしのおはなし	たなばた、星に関する絵本、紙芝居を展示、貸出。	-	児童コーナー	6月24日 ～7月26日
夏休みのヒント in川崎	自由研究、工作、作文等、夏休みの宿題の助けとなる資料を展示、貸出。	-	児童コーナー	6月24日 ～8月23日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
きもだめし	妖怪や幽霊がテーマになっている絵本や図鑑を展示、貸出。	-	児童コーナー	7月28日 ～8月23日
読書感想文 課題図書展示	第69回青少年読書感想文全国コンクール及び第56回岩手読書感想文コンクール課題図書を展示、貸出。	-	児童コーナー	7月28日 ～8月23日
おつきさま	月見、月夜等、月をテーマにした絵本や図鑑を展示、貸出。	-	児童コーナー	8月25日 ～9月27日
きみも むしはかせ フェアブル 生誕200年	フェアブル生誕200年を記念し、昆虫や虫の絵本を展示、貸出。	-	児童コーナー	8月25日 ～10月25日
ハロウィン	ハロウィンに関する絵本等を展示、貸出。	-	児童コーナー	9月29日 ～10月25日
わんわんわん	11月1日「犬の日」に合わせ、イヌのおすすめ絵本を展示、貸出。	-	児童コーナー	10月27日 ～11月29日
五味太郎さん デビュー50周年	五味太郎氏絵本作家デビュー50周年にちなみ、関連する図書を展示、貸出。	-	児童コーナー	10月27日 ～12月20日
Merry Christmas !	外国の絵本を中心に、クリスマスに関する資料を展示、貸出。館内にもクリスマスの装飾を実施。	-	児童コーナー	12月1日 ～12月20日
おしょうがつ	絵本を中心に、干支や餅等、お正月にちなんだ資料を展示、貸出。	-	児童コーナー	12月22日 ～1月24日
ひみつのしかけ	しかけ絵本や触れる絵本のほか、点字絵本を展示、貸出。	-	児童コーナー	12月22日 ～2月21日
ねこがいっぱい	2月22日「ねこの日」にちなみ、ネコのおすすめの絵本を展示、貸出。	-	児童コーナー	1月26日 ～2月21日
おかし	お菓子に関する児童書の展示、貸出。	-	児童コーナー	2月23日 ～3月27日
林明子の世界	絵本作家デビュー50周年を迎えた林明子に関する資料を展示、貸出。	-	児童コーナー	2月23日 ～4月24日
はるになったら	春にあわせた絵本や児童書を展示、貸出。	-	児童コーナー	3月29日 ～4月24日
ペット	様々な生き物の飼育方法に関する資料や、生き物の写真集を展示、貸出。	-	ティーンズコーナー	令和5年2月17日 ～4月26日
癒やし、 ここに 있습니다	変化の多い時期の不調対策として、気分転換になる資料の展示、貸出。	-	ティーンズコーナー	4月28日 ～6月18日
この夏、 読んでみて!! ～公立高校入試 出題小説、 集めました～	2019～2022年に全国の公立高校入試に出題された小説を展示、貸出。	-	ティーンズコーナー	6月24日 ～8月23日
此処から始まる物語	YA向け小説、ライトノベルの、シリーズものの1巻を展示、貸出。	-	ティーンズコーナー	8月25日 ～10月25日
心も身体も温まる ぽかぽかレシピ	冬に向け、心も身体も温まる資料を展示、貸出。	-	ティーンズコーナー	10月27日 ～12月20日

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
東大生が選んだ勉強になる漫画BEST30	テレビ番組で紹介された、東大生300人へのアンケートで選ばれた漫画30作品のうち、市内で所蔵しているものを展示、貸出。	-	ティーンズコーナー	12月22日 ～2月21日
韓流	韓国に関する小説やレシポ本等を展示、貸出。	-	ティーンズコーナー	2月23日 ～4月24日

4. 講座・研修会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
夏休み小学生工作教室「わくわくガクさんがやってくる」	わくわくガクさんを講師に、小学生向け工作教室を実施。	小学生21人	川崎市民センター	8月11日

5. その他の事業

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
こども園へのおはなし会	川崎こども園園児を対象にしたおはなし会。	計8回 延べ210人	川崎こども園/ 川崎図書館	年8回
児童クラブでのおはなし会・配本	図書館職員によるおはなし会と配本。	配本 計12回 おはなし会 計7回 延べ103人	川崎児童クラブ	毎月
川崎地域サロンでのおはなし会	川崎地域内のサロンでの図書館職員による一般、高齢者向けおはなし会。	計13回 延べ133人	横町サロン/ 本町青少年会館	第2木曜日
弥栄地区地域サロンでのおはなし会	弥栄地区内のサロンでの図書館職員による一般、高齢者向けおはなし会。	計4回 延べ52人	弥栄地区地域サロン	不定期
川崎文化祭 川の楽校おはなし会	川崎文化祭にあわせ、「秋」をテーマにしたおはなし会。 (主催：川崎市民センター、川崎町子ども会育成会連合会)	30人 (一般10人、子ども20人)	川崎市民センター	11月4日
第5回川の楽校「ワンプレートクッキング・節分編」おはなし会	川の楽校事業にあわせ、「節分」をテーマにしたおはなし会。 (主催：川崎市民センター)	33人 (一般17人、子ども16人)	川崎市民センター	2月3日
3～4か月乳幼児健診時の読書推進活動(東地域)	3～4か月健診時に図書館利用案内、利用者登録等を実施。	(中止)	川崎防災センター	年6回(中止)
地域企業等への配本	図書館職員による配本。	計35回	寿松苑、グループホームことぶき、フジテック岩手川崎店	毎月
地域サロンへ出張貸出	地域サロンでの個人向け出張貸出。	計24回 延べ87人 316冊貸出	横町サロン/ 神平研修センター/矢作サロン	毎月

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
川崎中学校 テーマ読書	テーマ読書に係る資料100点を選書、貸出。令和5年度のテーマは、1学期「命・いじめと向き合う本」、2学期「スポーツの力を感じさせてくれる本」、3学期「戦争と平和」。 (主催：川崎中学校)	川崎中学校 全校生徒	川崎中学校	各学期1回
川崎中学校 1年生調べ学習	図書館の調べ学習講義と、図書館の資料を使った調べ学習を実施。 (主催：川崎中学校)	中学1年生 16人 教員2人	川崎図書館	7月6日
川崎中学校 1年生POP作り講座	国語科「読書活動 本のポップをつくろう」にあわせたPOP作り講座を実施。 (主催：川崎中学校)	中学1年生 16人	川崎中学校	10月11日
川崎中学校 1～2年生 ブックトーク	1～2年生にブックトークを実施するとともに、冬休みにオススメの資料を紹介、貸出。 (主催：川崎中学校)	中学1～2年生 28人 教員4人	川崎中学校	12月19日
川崎中学校 3年生ブックトーク	3年生にブックトークを実施するとともに、夏休みにオススメの資料を紹介、貸出。 (主催：川崎中学校)	中学3年生 24人 教員2人	川崎中学校	7月11日
川崎中学校地区生徒 会活動ボランティア 受入	川崎中学校生徒によるボランティア活動（排架作業、館内清掃）の受入。 (主催：川崎中学校)	中学生7人	川崎図書館	8月1日
川の楽校 「理科と 図工の時間」	紙すき体験イベントにおける関連図書紹介。 (主催：川崎市民センター)	30人 (大人15人、 子ども15人)	川崎市民センター	7月26日
農文協講座 「まずは、 土から！」	農山漁村文化協会職員を講師に招き、冬期間の作業や土作り、ルーラル電子図書館に関する講演会を実施。 (主催：川崎市民センター)	22人	川崎市民センター	12月10日
農文協講座 「畑の設計図」	農山漁村文化協会職員を講師に招き、種や苗の選び方、植え付けスケジュール、ルーラル電子図書館に関する講演会を実施。 (主催：川崎市民センター)	50人	川崎市民センター	2月18日
教科書展示会	教科書目録に掲載された教科書の展示。(会場提供、主催：県南教育事務所)	-	川崎図書館 特設コーナー	6月16日 ～7月6日
図書館マナーアップ キャンペーン	10月27日～11月9日の2023・第77回「読書週間」にあわせ、図書館利用者のマナー向上のため、啓発チラシを配布。	-	川崎図書館	10月27日 ～11月12日

会議等	主な内容	参加人数	会 場	期 日
図書館運営協議会	R4年度事業報告、R5年度具体的な取り組み報告、全域サービス等	2人	川崎市民センター研修室	9月8日
	R5年度事業報告（進捗報告）、R5年度事業計画策定に向けた意見交換、全域サービス等	3人	川崎市民センター研修室	3月12日
広報活動	FMあすも、川崎図書館だより（7回発行）、報道機関への情報提供、図書館ホームページ、Facebook、LINE			
図書館見学	9月29日 弥栄小学校2年生6名、教員2名 2月20日 川崎小学校2年生21名、教員2名			
学校図書館との連携	一関地区図書館ネットワーク、川崎小学校学級文庫貸出、読書普及員との情報交換、連絡調整			
臨時休館、特別整理休館	6月19日～6月23日 蔵書点検			

令和5年度図書館利用状況報告書

藤沢図書館

月	利用者数				図書等貸出冊数						図書等購入冊数				リクエスト		参考調査事務		複写サービス		インターネット 利用件数		
	開館 日数	新規 登録 者数	本館		本館(個人)		巡回(個人)		団体		一般	児童	視聴覚	計	一般	児童	巡回	計	件数	計		件数	枚数
			入館者数	貸出者	一般	団体数	一般	児童	視聴覚	計													
4	25	6	644	471	80	1,093	502	40	1,635	640	640	640	305	117	33	150	8	2	34	14			
5	25	12	637	655	110	1,252	1,053	67	2,372	653	653	653	284	204	144	348	3	6	20	12			
6	25	36	1,879	778	130	1,183	1,201	104	2,488	854	854	854	475	164	36	200	4	3	15	9			
7	25	11	5,059	644	128	1,078	965	81	2,124	855	855	855	233	196	29	225	1	2	5	11			
8	26	3	3,836	513	147	978	649	57	1,684	1,168	1,168	1,168	210	65	25	90	10	4	28	6			
9	25	2	2,984	671	219	897	1,031	50	1,978	2,197	2,197	2,197	237	111	76	187	4	4	49	7			
10	25	5	7,237	670	209	965	1,103	54	2,122	2,170	2,170	2,170	275	24	26	50	3	4	17	7			
11	25	1	1,747	697	213	928	1,085	59	2,072	2,198	2,198	2,198	252	38	30	68	3	4	31	13			
12	23	1	1,747	659	242	1,007	1,008	96	2,111	2,348	2,348	2,348	285	113	32	145	4	3	8	14			
1	23	4	1,626	604	301	1,185	743	81	2,009	2,150	2,150	2,150	298	38	7	45	3	5	32	14			
2	24	7	2,435	680	144	1,243	895	82	2,220	1,104	1,104	1,104	224	90	73	163	6	2	5	10			
3	26	6	2,316	428	77	1,020	403	59	1,482	498	498	498	186	169	43	212	3	6	48	12			
計	297	94	32,147	7,470	0	2,000	12,829	10,638	830	24,297	16,835	16,835	3,264	1,329	554	1,883	52	45	292	129			
平均	25	8	2,679	623	167	1,069	887	69	2,025	1,403	1,403	1,403	272	111	46	157	4	4	24	11			
4年度 実績	294	57	9,443	7,516	1,684	12,319	10,069	922	23,310	10,952	10,952	10,952	4,777	1,192	737	1,929	64	58	1,113	111			
前年度 比(数)	3	37	22,704	-46	316	510	569	-92	987	5,883	5,883	5,883	-1,513	137	-183	-46	-12	-13	-821	18			
前年度 比(%)	101%	165%	340%	99%	119%	104%	106%	90%	104%	154%	154%	154%	68%	111%	75%	98%	81%	78%	26%	116%			
元年度 実績	292	119	16,230	7,698	634	13,350	10,676	888	24,914	8,379	8,379	8,379	4,242	1,498	708	2,206	114	72	978	405			
元年度 比(数)	5	-25	15,917	-228	1,366	-521	-38	-58	-617	8,456	8,456	8,456	-978	-169	-154	-323	-62	-27	-686	-276			
元年度 比(%)	102%	79%	198%	97%	315%	96%	100%	93%	98%	201%	201%	201%	77%	89%	78%	85%	46%	63%	30%	32%			

令和5年度藤沢図書館事業報告

1. おはなし会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
おはなし会	毎月第4土曜日	計5回 延べ18人	図書館	幼児、小学生を対象としたおはなし会
訪問おはなし会①	各施設月1～2回	計56回 延べ741人	管内こども園・保育園・小学校・子育てひろば	各施設を訪問してのおはなし会と個人貸出
訪問おはなし会②	各施設月1回	計40回 延べ851人	自治会サロン、こども食堂、福祉施設、認知症カフェ	各施設を訪問してのおはなし会と団体等貸出
図書館見学等館内おはなし会	11月28日(火) 11月30日(木)	計2回 延べ50人	管内各小学校	図書館見学時のおはなし会
ブックトーク	年間	計8回 延べ171人	管内各小学校	各学校を訪問してのブックトーク

2. 映画会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
大人向け映画会	毎月	計12回 延べ272人	藤沢文化センター 縄文ホール	大人を対象とした映画の上映
こども映画会	7月9日(日) 1月21日(日)	5人 4人	藤沢文化センター 縄文ホール	子どもを対象とした映画の上映

3. 企画展示

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
【一般】岩手県立美術館コラボ企画展示「みちのくいとしい仏たち」	県立美術館の企画展示に因み、仏に関する資料の展示、貸出	—	図書館	4月1日～5月24日
【特別】トークイベント「岩手の縄文人」関連展示	11月27日開催のトークイベント「岩手の縄文人」に合わせ、ゲストの著書や縄文に関する資料の展示、貸出	—	図書館	4月1日～12月28日
【特別】「科学道100冊2022～「知りたい！」が未来をつくる～」	「科学道100冊 2022」に掲載されている資料を集めた展示、貸出	—	図書館	4月1日～7月31日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
【特別】韓国に行きたい	各世代に向けて、韓国に関する資料を展示・貸出。また、国際交流協会から借用した韓服(チマチョゴリ)や飾り物なども同時に展示	—	図書館	4月1日～6月30日
【特別】本で巡る旅のスタイル「#Go To 読書」	47都道府県のうち、北海道から石川県までの各都道府県が舞台になっている文芸作品を展示・貸出	—	図書館	4月1日～5月24日
【YA】開業150年～読んで楽しむ鉄道～	中高生向けに鉄道に関する資料の展示、貸出	—	図書館	4月1日～5月31日
【児童】家の本～こんな家、あんな家～	児童向けの家に関する資料の展示、貸出	—	図書館	4月1日～5月24日
【ミニ】猫の本と	2月22日の猫の日に因み、猫に関する資料の展示・貸出	—	図書館	4月1日～10月14日
【ミニ】紀伊國屋じんぶん大賞2022～読者と選ぶ人文書ベスト20	毎年開催している同賞に選ばれたベスト20を展示・貸出	—	図書館	4月1日～5月31日
【ミニ】★お昼が楽しくなる★お弁当の本	お弁当に関する資料の展示・貸出	—	図書館	4月1日～6月9日
【一般】エドワード・ゴッリーの不思議な世界	「エドワード・ゴッリーを巡る旅」企画展に因み、エドワード・ゴッリーに関する資料の展示・貸出	—	図書館	5月1日～7月31日
【特別】ちきゅうパスポート～えほん作家から地球の子どもたちへ～	「ちきゅうパスポート」の出版やウクライナ情勢に因み、関連する資料の展示・貸出	—	図書館	5月20日～7月31日
【連携】「一関市自伐型林業フォーラム」関連展示	「一関市自伐型林業フォーラム」の開催に因み、林業関連資料の展示・貸出	—	図書館	5月15日～6月30日
【一般】梅雨～お家の中でできるコト～	梅雨に因み、雨を連想する資料の展示、貸出	—	図書館	5月26日～7月26日
【連携】岩手県立図書館巡回展「りんごものがたり」関連展示	県立図書館巡回展示に因み、りんごに関する資料や藤沢町内の6りんご園を紹介した展示、貸出	—	図書館	5月26日～6月30日
【YA】全力で輝け！部活特集	中高生向けに部活に関する資料の展示、貸出	—	図書館	5月26日～7月26日
【児童】みどりがいっぱい～みどりの本～	児童向けにみどりを連想する資料の展示、貸出	—	図書館	5月26日～7月26日
【ミニ】復刊*岩波の絵本	岩波書店の復刊絵本を展示・貸出	—	図書館	6月1日～7月31日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
【ミニ】グリーンを愉しむ	植物に関する資料の展示・貸出	—	図書館	6月10日～7月31日
【連携】盆棚フェス	地域おこし事業「盆DANフェス」との連携により、神道と仏教の盆棚の展示と関連資料の展示・貸出	—	図書館	7月1日～8月23日
【一般】占いあれこれ	占いに関する資料の展示、貸出	—	図書館	8月1日～10月25日
【YA】宇宙の本	中高生向けに宇宙に関する資料の展示、貸出	—	図書館	8月1日～10月19日
【児童】おやつとおかしのおはなし	児童向けにおやつやお菓子に関する資料の展示、貸出	—	図書館	8月1日～9月27日
【連携】フィンランド～デザインの魅力～	県立美術館の企画展示に因み、フィンランド（北欧）に関する資料の展示、貸出	—	図書館	7月28日～10月25日
【特別】縄文体験型イベント「ワクドキ★縄文関連展示	10月8・9日開催の縄文体験型イベント「ワクドキ★縄文に合わせ、講師の著書や縄文に関する資料の展示、貸出	—	図書館	7月28日～12月27日
【連携】認知症関連展示	アルツハイマー月間に因み、東部地域包括支援センターとの連携による関連資料の展示、貸出	—	図書館	9月1日～9月30日
【ミニ】読みたくなるめだかの本	めだかに関する資料の展示・貸出	—	図書館	9月1日～11月29日
【児童】音楽が聞こえてくるよ！	児童向けに音楽に関連した資料の展示、貸出	—	図書館	10月20日～12月28日
【ミニ】Dog Book本	犬に関する資料の展示・貸出	—	図書館	10月15日～1月31日
【一般】演劇と戯曲集～愛と悲劇の舞台へ～	演劇に関する資料の展示、貸出	—	図書館	11月1日～12月28日
【YA】勉強シリーズ～読めば読むほど実力アップ?!～	中高生向けに勉強に関する資料の展示、貸出	—	図書館	11月1日～12月28日
【連携】火災予防月間	火災予防月間に因み、当市消防本部との連携による防災に関する資料の展示、貸出	—	図書館	11月1日～11月29日
【連携】あつぷるロード🍎スタンプラリー	地域おこし事業「あつぷるロード🍎スタンプラリー」に因み、藤沢支所産業建設課との連携による関連資料の展示、貸出	—	図書館	11月1日～1月31日

事業名	実 施 内 容			
	主な内容	参加人数	会 場	期 日
【ミニ】カメムシに注意	カメムシに関する資料の展示・貸出	—	図書館	11月1日～12月28日
【特別】大人も深読みしたいこどもの本100～Casa BRUTUS編～	雑誌「Casa BRUTUS」の特集に因み、関連資料の展示、貸出	—	図書館	12月1日～3月31日
【ミニ】おとなの脳トレ	脳トレに関する資料の展示・貸出	—	図書館	12月1日～2月29日
【特別】科学道100冊傑作選	科学道100冊傑作選の関連資料の展示、貸出	—	図書館	1月4日～3月31日
【一般】建物から芸術品まで～世界の絵画、美術館～	世界の絵画、美術館に関する資料の展示・貸出	—	図書館	1月26日～3月31日
【児童】大好き！恐竜	恐竜に関する資料の展示、貸出	—	図書館	1月26日～3月31日
【YA】みんな知ってる？人体のしくみ	人体に関する資料の展示・貸出	—	図書館	1月26日～3月31日
【ミニ】睡眠で自活力をアップしませんか？	睡眠に関する資料の展示・貸出	—	図書館	1月26日～3月31日
【ミニ】ほくりくをしる	北陸に関する資料の展示・貸出	—	図書館	1月10日～3月19日
【特別】まだ知らない「盛岡」に会いに行く	ニューヨーク・タイムズ紙の「2023年に行くべき52カ所」に選定された盛岡市に関する資料の展示、貸出	—	図書館	2月1日～3月31日
【ミニ】獣害対策関連コーナー	当館イベント「獣害対策の基礎知識」に関連する資料の展示・貸出	—	図書館	2月15日～3月31日
【ミニ】(有)グリーン総業様寄附コーナー	寄附で購入した資料の展示・貸出	—	図書館	3月1日～3月31日
【ミニ】エルメスへの道	エルメス(ブランド)に関する資料の展示、貸出	—	図書館	3月20日～3月31日

4. 講座・研修会

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日
笑い文字体験イベント「～ありがとうを贈ろう～」	笑い文字を体験するイベントで「ありがとう」のはがきを完成させるもの	23人	藤沢文化センター ロビー	8月19日(土)
縄文体験型イベント「ワクドキ★縄文」【令和5年度地域おこし事業(元気な地域づくり事業分)】	藤沢町の特徴である“縄文”をテーマに、ワークショップとマルシェを開催 WS講師：①譽田 亜紀子氏(文筆家) ②はたけだまさこ氏(消しゴムはんこ作家) ③遺跡の学び館学芸員(盛岡市)	WS延べ100人 マルシェ延べ2,500人	藤沢文化センター ロビー 藤沢市民センター	10月8日(日) 10月9日(月・祝)
図書館まつり 展示部門「ワクドキ★縄文」成果展	令和5年度明日を築く藤沢町産業福祉文化祭に合わせ、「ワクドキ★縄文」のWSの成果を中心に展示を開催	—	藤沢文化センター ロビー	10月28日～11月30日
郷土作家文学講座「榆周平 編(全3回)」【令和5年度地域おこし事業(元気な地域づくり事業分)】	榆周平3作品「サンセット・サンライズ」「介護退職」「再生巨流」の鑑賞講座 講師：██████████	延べ50人	藤沢市民センター	11月11日(土) 18日(土) 26日(日)
一日図書館員	町内の小学3年生以上が図書館の業務を体験する	7人	藤沢図書館	1月6日(土)
「かんたん★ワクワク インスタ講座」【令和5年度地域おこし事業(元気な地域づくり事業分)】	インスタグラムのアカウント開設から基本的な操作方法、投稿のコツなどを学ぶ講座 講師：遠藤 凌平氏(フォトグラファー)	22人	藤沢市民センター	2月18日(日)
農業支援講座「獣害対策の基礎知識」	鳥獣害の対策について講座を開催 講師①：(社)農山漁村文化協会東北支部@篠田 将汰氏 講師②：一関市農林部 林政推進課 佐々木 祥平 主事	53人	藤沢市民センター	2月20日(火)
「グッズ制作・体験WS」【令和5年度地域おこし事業(元気な地域づくり事業分)】	グッズ制作の工程やポイント等の講話とシルクスクリーンによるトートバッグの制作体験 講師：田舎labo@たかはしひろみ氏(イラストレーター・デザイナー)	17人	藤沢文化センター	3月3日(日)

5. その他の事業

事業名	実施内容			
	主な内容	参加人数	会場	期日

会議等	主な内容	参加人数	会場	期日
図書館運営協議会	令和4年度事業報告・令和5年度運営方針及び事業計画	9人	藤沢市民センター	9月8日(金)
	令和5年度事業報告・令和6年度事業計画に向けた意見交換	9人	藤沢市民センター	3月6日(水)
広報活動	一関ケーブルテレビ、FMあすも、広報いちのせき、告知放送、報道機関への情報提供、図書館HP、SNSの発信	—		
施設見学	藤沢小学校2年生	35人	藤沢図書館	11月28日(火)
	黄海小学校2年生	15人	藤沢図書館	11月30日(木)
学校図書館との連携	一関地区図書館ネットワーク、学級文庫の貸出、個人貸出の実施、読書普及員の活動支援、学校図書館の除籍支援、訪問おはなし会やブックトークの実施	—		
	藤沢地域内小・中学校図書担当者合同会議(担当教諭、読書普及員参加)	6人	藤沢市民センター	6月14日(水)

一 関市立図書館運営方針

基本方針

市立図書館運営の基本目標である「市民の心を豊かに満たし、市民とともに成長する図書館」の実現を目指します。

重点目標

1 読書環境の充実を目指します。

市民の知る自由を保障し、地域における情報拠点としての役割を果たすため、多様な読書意欲に応え、自主的な学びへの取り組みを多面的に支援します。

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援

子どもと本を結び、健やかな成長と自立を支える図書館

(2) 成人へのサービス

生きがいを見いだす図書館

(3) 図書館利用が困難な方へのサービス

個性やニーズに合わせたサービスを柔軟に展開する図書館

(4) 全域サービス

地域を結び、だれでもどこでも使える図書館

(5) 図書館資料の案内、貸出・予約

情報を発信し、人と資料をつなげる図書館

(6) レファレンスサービス

暮らしに役立つ身近な図書館

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

図書館がコミュニティの情報拠点として、地域の課題解決や夢の実現のための学びと情報提供を通して、地域の自立などを支援しながら、地域の特色を生かした個性ある図書館づくりに努めます。

(1) 施設

すべてのひとにわかりやすく使いやすい図書館

(2) 図書館管理システムと資料搬送

8館の資源（人、資料）を有効に利用できる図書館

(3) 情報通信環境

たくさんの新しい情報と出会い、活用できる図書館

(4) 市民との協働

だれもが参加し輝くことができる図書館

(5) 図書館資料

知の世界を広げ、学び続けることができる図書館

(6) 郷土資料（地域・行政資料）

歴史と文化を継承し、郷土の魅力を発見できる図書館

(7) 運営

よりよいサービスを目指し成長する図書館

令和6年度の具体的な取り組み（市立図書館全体）

1 読書環境の充実

<p>(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援</p>	<p>[乳幼児へのサービス]</p> <p>① 乳幼児向けおはなし会などを行い、乳幼児期において重要な「心の発達」と「読書によることばの獲得」を保護者へ積極的に働きかけます。</p> <p>④ 年代やテーマに合わせた乳幼児や児童と親のためのブックリストを作成、配布し、よい本との出会いを支援します。また、ブックリストは定期的に見直しを行います。</p> <p>[児童へのサービス]</p> <p>② 一関市教育振興基本計画の重点プロジェクトである「ことばを大切に する教育プロジェクト」「グローバル人材育成プロジェクト」を推進するため、関連する資料を収集します。</p> <p>[青少年へのサービス]</p> <p>① 多様な価値観や若い世代の感性を考慮した資料や情報を提供します。特に音楽資料と映像資料、雑誌とインターネットによる情報の提供に努めます。</p> <p>③ 高校生、市内の各種専門学校や短期大学などの学生のニーズを把握し、学習、進路選択や就職に役立つ資料、情報を提供します。</p> <p>④ 電子図書館の導入による電子資料の提供など、若い世代に身近な媒体による資料や情報の提供に努めます。</p> <p>[学校図書館支援]</p> <p>① 学校への移動図書館車での巡回、学級文庫への貸出、学校でのおはなし会やブックトークなどを行います。</p> <p>② 学校図書館を支援するため、教科関連図書などの団体貸出を実施します。</p> <p>③ 学校図書館の読書環境改善のため、学校図書館担当教諭、読書普及員と連携し、選書や読書指導、学校図書館運営に関する情報の提供や意見交換を行います。</p>
-------------------------------------	--

(2) 成人へのサービス	<p>① 日常生活に身近な情報など、市民の情報ニーズに即した資料を収集し、提供します。</p> <p>② 一関市の産業（地場産業）に関する資料や職業選択、キャリアアップのための資格取得に役立つ資料など、仕事に役立つ資料と情報を収集し、提供します。</p> <p>③ 地域の歴史、文化などに関する資料を収集、提供し、地域づくりを支援します。</p> <p>④ 市の施策などに役立つ資料を収集し、情報を提供します。</p>
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<p>② 点字資料、大活字本、録音図書、リライト資料、マルチメディアDAISYなどを引き続き収集し、提供します。また、電子図書館を導入し、一人ひとりの個性やニーズに合わせた利用が可能な電子資料を提供します。</p> <p>⑥ 病気や障がいなど何らかの理由で図書館に来館できない方への郵送貸出について、サービス内容を周知し、利用を促進します。</p> <p>⑨ 外国語の図書や雑誌、新聞のほか、日本語や日本文化を学ぶための資料や、多文化理解や国際理解に役立つ資料を収集し、多文化サービスの実施に努めます。</p>
(4) 全域サービス	<p>① 移動図書館車や公用車による館外サービスについて、効果的、効率的な運行を行います。</p> <p>② 学校や市民センター、民間施設と連携し、配本所の設置や団体貸出などを行います。</p>
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<p>① 図書館の利用促進に向けて、資料案内を積極的に行います。</p> <p>② 企画展やイベントを実施し、より多くの資料を市民に紹介します。</p> <p>③ 市民に迅速に情報を提供するため、ホームページの一層の充実とSNSの活用に努めます。</p>
(6) レファレンスサービス	<p>⑤ レファレンスサービスについて、内容を周知するとともにレファレンス事例を公開し、利用を促進します。</p> <p>⑦ 利用者が自ら行う情報検索を容易にするため、パスファインダーやリンク集などを整備し、公開します。</p>

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

(1) 施設	<p>⑤ 老朽化、狭隘化している図書館の施設、設備の整備方法について、具体的に検討し実現を目指します。</p>
(2) 情報通信環境	<p>② 利用者が自ら情報、資料を検索することを容易にするため、全館に設置した公衆無線LAN環境の利用を促進するとともに、利用者向けインターネット閲覧用端末の整備を継続します。</p>

(4) 市民との協働	③ おはなし会、映画会、講演会、研修会、講座、コンサート、企画展など知的な好奇心や探求心に働きかける魅力的な事業を開催します。
(5) 図書館資料	⑧ 適正な資料構成を維持し、合理的で効率的な利用を図るため、一関市立図書館資料除籍基準に基づき資料の除籍を進めます。
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	③ 本市が抱えている課題の把握に努め、関連する行政資料、情報を収集します。 ④ 収集が困難な地域、行政資料については、関係機関との連携強化を図りながら、研究機関や企業、市民への情報提供や寄贈の呼びかけなどにより収集に努めます。
(7) 運営	② アンケートや満足度調査により、市民ニーズの把握に努めます。 ⑤ 図書館サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、雑誌スポンサー制度の拡充に努めます。

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会の実施 ・ブックリスト（4～6歳児向け）の見直し ・小中学校へ職員派遣による読み聞かせやブックトークの実施 ・中高生向け企画展やブックリスト等の各種 SNS での情報提供 ・社会体験学習の受け入れ ・学校での活用に向けた電子資料の提供 ・改定された教科書に対応した資料の収集 ・学校図書館担当者向け公共図書館利用の手引きの作成
(2) 成人へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に身近な資料の収集や情報の提供（ブックリストの作成） ・仕事に役立つ資料と情報の収集や企画展（お仕事展）の開催 ・地域づくりに役立つ資料の収集とブックリストの公開 ・市の施策に役立つ資料の収集と情報提供
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けお話し会の実施 ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進（使い方講座の開催） ・障がい者向け郵送貸出事業の周知 ・多文化サービスの周知、実施
(4) 全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全域サービスの実施 ・学校や市民センターなどと連携した、配本所の設置や団体貸出の実施
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用促進を目的とした資料案内 ・企画展やイベントの実施による資料の紹介 ・図書館 HP、広報いちのせき、館報、市公式 LINE、各種 SNS による情報発信
(6) レファレンスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの周知、利用促進 ・図書館 HP へブックリストの公開

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

(3) 情報通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・一関図書館の Wi-Fi 環境の充実
(4) 市民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業、一関図書館新館開館 10 周年記念事業の開催 ・絵本作家育成講座の開催 ・図書館協議会の開催
(5) 図書館資料	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づいた資料の収集、整理 ・一関市立図書館資料収集方針に基づいた資料の除籍 ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・市政課題に関連する資料の収集 ・地域、行政資料の収集
(7) 運営	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ニーズの把握を目的としたアンケートの実施 ・雑誌スポンサーの募集

1 読書環境の充実

<p>(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会の実施 ・学校、子育て支援センター図書巡回（個人・団体） ・幼保施設及び小中学校へ職員派遣による読み聞かせやブックトークの実施 ・社会体験学習受入、小学生向け一日図書館員体験の実施 ・中高生向けイベントの実施、高校生ボランティアの活用 ・中・高等学校との連携 ・地区内学校図書担当者会議の開催
<p>(2) 成人へのサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読会の開催 ・昔話の会の開催 ・生活に身近な情報や市民の情報ニーズに則した資料の収集と提供、関連イベントの実施 ・市公式 LINE、各種 SNS による情報発信
<p>(3) 図書館利用が困難な方へのサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書巡回 ・大活字本、日本語学習のための資料の収集 ・電子図書館の周知
<p>(4) 全域サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館車わかくさ号による図書巡回 ・地域サロンや市民センターでのおはなし会や図書館見学の実施
<p>(5) 図書館資料の案内、貸出・予約</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 HP、一関コミュニティFM、広報いちのせき、花泉図書館報「ラブック」等を利用した資料案内 ・企画展の実施
<p>(6) レファレンスサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの周知及び実施 ・レファレンス記録の作成

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

<p>(1) 施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽、花卉等植物の管理 ・閉架書庫の整理
<p>(4) 市民との協働</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・R6 地域おこし事業（元気な地域づくり事業分）を活用した事業の実施 ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の開催 ・図書館運営協議会の開催 ・図書館サポーターと共催のおはなし会やイベントの実施
<p>(5) 図書館資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づいた資料の収集、整理 ・一関市立図書館資料除籍基準に基づいた資料の除籍
<p>(6) 郷土資料（地域・行政資料）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・行政資料の収集、整理 ・地域の特色に関する資料の収集、整理 ・寄贈された郷土資料の登録
<p>(7) 運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の各種研修への参加

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> ・館内おはなし会、出張おはなし会(幼保施設、子育てひろば等)の実施 ・学校図書館担当者会議の開催 ・読書推進を図るため読書普及員や学校との連携及び支援 ・若い世代に対する電子図書館の周知及び利用促進
(2) 成人へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・農業支援コーナーの充実 ・各種講座の開催 ・生活に身近な情報や市民の情報ニーズに即した資料の収集と提供 ・市の施策に役立つ資料の収集と提供
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けの展示やおはなし会の開催の検討 ・大活字本の収集 ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進 ・オンラインデータベース利用方法の周知
(4) 全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館車の効果的、効率的な運行 ・配本及び団体貸出の実施 ・移動図書館車「なぎさ号」の更新 ・移動図書館用資料の収集・整理
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館報、だいとうメール、市公式LINE、各種SNS等による情報発信 ・企画展示やイベントを活用しより多くの資料を市民に紹介
(6) レファレンスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの周知と事例を公開し、利用の促進を図る

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

(1) 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への切り替え
(2) 図書館管理システムと資料搬送	<ul style="list-style-type: none"> ・公共図書館システムと学校図書館システムの連携による、学校図書館支援
(3) 情報通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・各種データベース、電子書籍のPRと活用 ・電子図書館の使い方講座の開催
(4) 市民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営協議会の開催 ・地域おこし事業(元気な地域づくり事業)を活用した事業の実施 ・ボランティアグループ等との共催によるイベントの開催 ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の実施
(5) 図書館資料	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づいた資料の収集、整理 ・一関市立図書館資料除籍基準に基づいた資料の除籍 ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進
(6) 郷土資料(地域・行政資料)	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料、行政資料の収集、受入、保存
(7) 運営	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターなど関係施設、団体等との事業の連携 ・新規登録者や来館者を増やすための取り組み ・各種研修等への参加

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館職員のおはなし会実施 ・児童用資料の充実(複本の購入と資料の買い替え) ・職員派遣によるブックトークの実施 ・9～10 か月健診における絵本の紹介と読み聞かせ ・学校図書館、担当教諭、読書普及員との連携 ・移動図書館「わかこま号」での貸出(小学校低学年)
(2) 成人へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に身近な資料の収集や情報の提供 ・シニア向け資料の収集 ・資格取得や面接等就職支援資料の収集
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・いちのせき電子図書館の周知、利用促進 ・高齢者施設等での高齢者向けおはなし会の実施 ・新規出張貸出先の検討
(4) 全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設への巡回、配本の実施 ・移動図書館車「なぎさ号」による貸出の実施
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<ul style="list-style-type: none"> ・館報「わかこま」、広報いちのせき、FMあすも、市公式 LINE、各種 SNS での発信、その他報道機関への情報提供 ・企画展示（一般、児童、YA、特別展示）の実施と入替
(6) レファレンスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの実施、並びに事例の記録

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

(1) 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・閉架書庫等の改修工事の実施 ・修繕等による施設の維持管理 ・LED 照明への切り替え ・市民が利用しやすい配架の検討、改善
(4) 市民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営協議会の開催 ・図書館まつりの開催 ・「千厩図書館を応援する友の会」との事業協力（古本市やその他事業開催の協力） ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の実施
(5) 図書館資料	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づく資料の収集、保存 ・一関市立図書館資料除籍基準の基づく除籍・整理 ・新聞、雑誌の購入タイトルの見直し、保存年限の調整
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料の収集・整理、書誌の作成、登録
(7) 運営	<ul style="list-style-type: none"> ・各種サークル・市民活動団体との共催による作品(水墨画、書道、パッチワーク等)発表・展示会の開催 ・雑誌スポンサーの募集

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会、ブックトーク等の実施 ・児童向け、YA向け企画展示の開催 ・学校図書館支援、読書普及員、図書館担当教諭との連携、事業実施 ・学校での読みきかせや中高生向けの諸活動等、学校との連携強化 ・児童用資料の収集、整理、除籍、買替 ・YA向け資料（図書、視聴覚資料等）の収集、整理、除籍、買替
(2) 成人へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に身近な情報、地域及び地域づくり、市の施策、国際理解、職業選択、キャリアアップに役立つ資料、情報の収集、提供
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設等への移動図書館車の運行、配本の実施 ・高齢者施設等での出前おはなし会の実施 ・大活字本等の収集
(4) 全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・電子的図書館サービスの提供及び周知 ・移動図書館車の巡回及び効率的な運用の検討、実施 ・配本、団体貸出の実施
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<ul style="list-style-type: none"> ・東山地域各市民センター報、移動図書館車広報「やまゆりつうしん」、 「広報いちのせき I-Style」、市公式LINE、FM あすも、各種SNS等による広報活動の実施 ・企画展示の実施等による幅広い資料の案内
(6) レファレンスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの周知及びデータ化による情報の蓄積

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

(1) 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にとってわかりやすい配架の検討・整理 ・災害時の安全確保
(4) 市民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営協議会の開催 ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の実施 ・東山文化祭及び東山うれし市への参加、各種講座の開催 ・地域協働体（長坂・田河津・松川）との連携
(5) 図書館資料	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づいた資料の収集、整理 ・一関市立図書館資料除籍基準に基づいた資料の除籍 ・電子図書館の利用促進 ・中央館及び他館との間での移管希望資料の検討及び該当館との調整
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・書道（和紙・硯）コーナーの周知及び関連企画の実施 ・寄贈郷土資料、行政資料の受入
(7) 運営	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センター、石と賢治のミュージアム等、関係施設との連携 ・各種研修等への職員の参加 ・雑誌スポンサーの募集

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館及び保育施設での「おはなし会」の実施 ・小中学校及び児童クラブなどへの団体貸出 ・小中学校、専門学校での巡回貸出 ・青少年向け資料の収集、提供
(2) 成人へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のニーズに即した資料の収集、提供
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障がい者向け資料の収集 ・日本語や日本文化を学ぶための資料 ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進
(4) 全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・全域サービスの実施についての検討 ・市民センター等と連携した館外貸出の実施
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館日より、広報いちのせき、図書館HP、市公式LINE、一関コミュニティFM、各種SNSによる情報発信 ・企画展の実施
(6) レファレンスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの周知、利用促進

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

(1) 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が利用しやすい資料の配置を検討
(4) 市民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・おすすめ本POPコンテストの実施 ・室根市民センターとの連携 ・室根ライオンズクラブとの共催によるこんにちはえほん事業の実施 ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の実施 ・図書館運営協議会の開催
(5) 図書館資料	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づいた資料の収集、整理 ・一関市立図書館資料除籍基準に基づいた資料の除籍
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・収集、整理、保存、書誌・所蔵データの修正
(7) 運営	<ul style="list-style-type: none"> ・新規登録者や来館者を増やすための取り組み ・雑誌スポンサーの募集

令和6年度の具体的な取り組み

[川崎図書館]

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会の実施（館内定例おはなし会、館外出張おはなし会等） ・「川崎図書館がおすすめする 100 冊絵本」の常設展示 ・こども園、小中学校、児童クラブへの館外サービス ・学校図書館支援、読書普及員及び学校図書館担当教諭との連携（授業支援、団体貸出等）
(2) 成人へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・農業、就職支援、芸術に関連した資料の収集
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字本の充実 ・地域サロン等での出張貸出、おはなし会、配本の実施 ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進
(4) 全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・全域サービス（移動図書館車巡回）の実施 ・配本、出張貸出、出張おはなし会の実施
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館利用に繋がるイベントや企画展示の実施 ・川崎図書館だより、広報いちのせき I-Style、図書館 HP、市公式 LINE、各種 SNS、FM あすも等による情報発信
(6) レファレンスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの実施、記録

2 地域の特徴を生かした運営を目指します。

(1) 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が利用しやすい配架、サインの検討 ・LED 照明への切り替え
(4) 市民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の実施 ・図書館利用に繋がるイベントの開催 ・川崎市民センター及び川崎地域協働体との連携（イベント共催等） ・図書館運営協議会の開催
(5) 図書館資料	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づいた資料の収集、整理 ・一関市立図書館資料除籍基準に基づいた資料の除籍 ・中央館及び他館へ移管する資料の選定及び移管 ・雑誌購読タイトルや保存年限等の見直し ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料（地域・行政資料）の収集、整理、保存
(7) 運営	<ul style="list-style-type: none"> ・併設施設である川崎市民センターとの連携 ・新規登録者及び来館者を増やすための取り組みの実施 ・各種研修等への職員の参加

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会の実施（館内、こども園、保育園、子育てひろば、小学校） ・一日図書館員の実施 ・企画展の実施 ・親子参加のイベント開催 ・こども園、保育園、小・中学校への図書巡回（個人・団体） ・職員派遣による読み聞かせやブックトークの実施 ・図書館見学の受入 ・読書普及員、学校図書館担当教諭との連携（合同会議の開催） ・図書委員会との交流や連携 ・こども向け映画会 ・社会体験学習の受入
(2) 成人へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らし、仕事に役立つ資料の収集と情報提供 ・企画展の実施 ・郷土作家文学講座の開催 ・朗読会の開催 ・大人向け映画会の開催 ・農文協関連講座の開催
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・出前おはなし会、巡回サービスの実施（自治会、サロン、障がい者施設） ・高齢者向け資料の収集と情報提供 ・図書館サービス・利用登録の周知
(4) 全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・出前図書館サービスの実施 ・コミュニティ図書館サービス（団体貸出等）の実施
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	<ul style="list-style-type: none"> ・館報、告知放送、広報いちのせき、図書館HP、FMあずも、市公式LINE、各種SNSによる情報発信 ・テーマ別所蔵リストの作成・更新 ・企画展（一般、児童、YA、ミニ、特別、イベント）の実施
(6) レファレンスサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンス・レフェラルサービスの周知と実施 ・レファレンス記録の作成

2 地域の特色を生かした運営を目指します。

(1) 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が利用しやすい配架の検討・改善、配架図の作成 ・サインの整備 ・LED照明への切り替え
(3) 情報通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信環境のセキュリティ対策 ・各種データベースのPRと活用
(4) 市民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営協議会の開催 ・図書館サポーターの募集 ・図書館まつりの開催 ・町内企業等との連携 ・R6地域おこし事業(元気な地域づくり事業分)によるイベントの実施 ・一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の実施 ・藤沢文化センター、藤沢市民センター（黄海分館含む）との連携
(5) 図書館資料	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市立図書館資料収集方針に基づく資料の収集、整理 ・一関市立図書館資料除籍基準に基づく資料の除籍 ・中央館及び他館へ移管する資料の選定及び移管 ・いちのせき電子図書館の周知・利用促進
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の先人を紹介する企画展の開催や関連リストの作成 ・郷土資料の書誌データの整備 ・郷土研究者との連携による蔵書構築
(7) 運営	<ul style="list-style-type: none"> ・新規登録者、貸出冊数等の拡大に向けた取り組みを実施 ・併設施設である藤沢文化センター、藤沢市民センターとの連携 ・職場内研修の実施（郷土、レファレンス、選書等）

各地域 図書館運営協議会 会議録

令和6年度第1回一関図書館運営協議会 会議録

日 時 令和6年5月24日(金)
午後2時00分～午後3時30分
場 所 一関図書館1階学習室

出席者

熊谷茂委員、千葉敏之委員、山村淳委員、佐藤美奈委員、鈴木千景委員、鈴木恵美子委員
藤倉忠光一関図書館長、佐藤俊憲副館長兼企画管理係長、
西村ミドリ副館長兼資料サービス係長、吉住優主任主事

1 委嘱状交付

一関図書館長より各委員に対し委嘱状を交付した。

2 紹介

委員、事務局職員について、自己紹介を行った。

3 開会

事務局

4 挨拶

一関図書館長

5 案件

(1) 一関図書館運営協議会会長の互選について

一関図書館長の進行により互選を行った結果、熊谷茂委員を会長として選出した。
これ以後、会長が議長として協議会議事を進行した。

(2) 一関図書館運営協議会副会長の指名について

会長が千葉敏之委員を指名した。

(3) 一関図書館協議会委員の選任について

互選を行った結果、山村淳委員を選任した。

(4) 一関市図書館協議会提出案件について

① 令和5年度一関市立図書館事業報告について

事務局より資料を基に説明を行った。

委員 令和5年度も色々な事業を行っていただき感謝する。企画展示のところの一番めの「本が泣いています」について、他地域の図書館で、本のページが切

り取られるなどの話を聞く。一関図書館でも2年くらい前にブックポストの返却本にいたずらをされたということもあったが、具体的にどのような形で本の破損があったか、その後どのように対応したかお伺いしたい。

一関図書館 資料の破損については、多いのは「破れてしまった」、「破いてしまった」、「お茶をこぼしてしまった」、「水に濡らしてしまった」というケースである。その場合はご本人に確認し、ご本人に覚えがあるときには、次の利用者の方に貸出しできないくらい大きな汚れの場合には弁償の届を出していただき、原則同じものを購入していただいております。中にはもう手に入らない資料もあるので、その場合は受け入れた当時の金額での納付書を発行し、振込んでいただく形で対応している。

令和5年度は、3月10日時点で149件の事故があった。

②一関市立図書館運営方針、令和6年度の具体的な取り組みについて

事務局より資料を基に説明を行った。

委員 外国語の資料の収集ということだが、令和5年度から引き続きだと思うが、これらの資料がどの程度利用され、どの程度の内容のものを令和6年度に進めていくのかを伺いたい。

一関図書館 当館は外国人の方にも、学生や親子に利用していただいているので、児童書とか洋書、実用書などもたまに要望があることから、少しずつ各国語の洋書を購入しているところである。

会長 外国人向けのガイドブックを2,000部作成したとのことだが、その効果は上がっているか。

一関図書館 今のところはそれほど沢山出ているわけではないが、問い合わせがあれば紹介している。

会長 現在、市役所とか観光協会の方には置いてあるということか。

一関図書館 その通りである。市役所、各図書館のほか、観光協会にもおいてあり、駅で待ち合わせの時間などに図書館を紹介していただいている。

委員 高校の方で「総合的な探究の時間」ということで、週に1回、生徒が自分に興味があることを、年間を通じて取り組んでいくという動きがあり、高校の先生の方だとなかなかそれを受け止めきれないというところがあって、教員ではなく、たとえば一関では「いわて圏」の佐藤柊平さんが高校の依頼を受けて、高校に出向いて指導を行っているが、そうなるとうるさく色々な資料があると思っている。

説明の中で様々なレベルで資料があるということなので、各高校にこちらからもっと積極的に働きかけることで、使っていただけるのではないかと考えている。学校の図書館よりもこちらの方が絶対的に沢山の色々な資料があるので、そういうふうになれば高校生がもっと図書館に来るのではないかと

らかというと今の高校生の利用は、勉強をしに来てるとのことなので、もう少し進んで、図書館の本や資料を利用するというような子供たちが増えてきたら、高校を卒業した後も図書館との繋がりができるのかなと感じた。

一関図書館 ご提案に感謝する。令和5年度には無かったが、令和4年度には一関第二高校から依頼があり、情報探索の研修会ということで、図書館の司書が校を訪問し、色々な検索のしかたやインターネットの使い方、図書館の資料で調べられる内容などを説明する機会を得られたことがあった。県南教育事務所管内で中学校、高等学校の図書館担当者の研修会があり、そちらに公共図書館の職員も参加するという機会が年に一度あるので、その際などにも説明や情報交換をして、ますます公共図書館も利用していただけるように努めてまいりたい。

(5) その他

事務局より資料を基に説明を行った。

①令和5年度第2回一関市図書館協議会における委員からの意見及び市としての対応案

②一関図書館創立100周年・新館建設10周年記念事業、一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業（南極報道写真展含む）

③岩手日日の一関図書館関連記事

委員 もしよければということだが、本と人を繋ぐイベントということで、駒形克己さんが残念ながらお亡くなりになったが、お嬢様のあいさんがいらっしゃってその後を繋ぐような形で絵本作家育成講座をやっていただいている。それで、駒形さんが一番最初に講座を行ったのはここ一関図書館である。ここで市内の各図書館の方々においでいただき、駒形さんがご自分のお話、そしてワークショップを行ったところからスタートして、一関市の市民、その後うちの幼稚園にも来てくださった。幼稚園、それから小学校もずいぶん回っていただき、大きな影響を我々は受けている。

それで駒形さんは、一関で見たもの、感じたものということで、様々な作品を作り、東京の青山の方でその作品展もやっていただいた経緯がある。私も行かせていただいて、駒形さんの目にはクマってこう見えるんだ、と感じたものである。

それでこの間あいさんにお聞きし、自分は泣きそうになったのだが、駒形さんが病気で闘病中に、あいさんが励みになるようにということで、お父さん、また元気になったら旅行に行こうね、どこに行きたいかと聞いたら、駒形さんが「一関」と言ったそうだ。

私はそれを聞いて、2年半という短い時間だったが、この一関に対して、ものすごく深い愛を持ってここで過ごしていただいた作家さんなので、その駒形さんには沢山作品があるので、何か駒形さんの作品展みたいなのが図書館ででき

ないのかなと思っていた。本も沢山出ているし、作品については One stroke さんからお借りして、あまり高額なものを並べるわけにいかないと思うが、それでも手に取って見ることのできる絵本やカードなどが沢山あるので、そういう展示会を行うことで、幼稚園や小学校のワークショップで触れ合ったお子さん、お母さん方が「こんな先生だったね」、「この先生と一緒に過ごせてよかったね」というのをまた改めて振り返ったり、あとは残念ながら接点がなかったが、こんな素敵な人が一関でその創作活動をやっていたんだなっていうのを思い起こさせていただけるような企画展をぜひやっていただきたいというふうに思っている。

一関図書館 委員の熱い思いがこちらの図書館職員にも届いており、市内8館で駒形さんを追悼する企画展示を計画している。一関図書館でも冬に予定している。One stroke からも作品をお借りして、沢山展示できればと思っている。

委員 記念事業についてだが、1月9日に行われる文化センターのくどうれいんさんの講演、私も行きたいと思っていたので、案内いただけるようよろしくお願いする。

一関図書館 記念式典の開催に当たっては、パンフレットなどが出来上がってるわけではないが、こういうのができ皆様にお知らせできるようになったらぜひお知らせしたいと思っている。当日整理券をお配りすることを考えているので、ご協力をよろしくお願いする。

会長 図書館の職員の方々がアイデアを持って、色々なイベントを企画していただいており、新聞等でも取り上げていただいているが、令和5年度の利用実績の数値を見たときに、新型コロナウイルス感染症の影響もあると思うが、令和元年度は53万人の入館者数であったのが、わずか4年間で、15万人ほど減っている。

一関市が合併したときには14万人ぐらいの人口であったのが、4月1日現在で10万6,000人しかいないので、3万人以上減少しており、先日の人口戦略会議の発表では2050年に6万1,000人に減少する見込みだったと記憶している。2035年が8万7,000人と聞いていた。

貸出し数もわずか4年で12万7,000冊減り、児童書も5万8,000冊減っている。この減少は人口と比例すると思うが、もう少し緩やかにできないのかと思う。

職員の方々の企画アイデアも素晴らしいのだが、この人口減少でどうしてもここに足を運ばないことが入館者数、貸出し数に大きく影響する。

だから我々も知恵を出す。図書館協議会委員のご意見も沢山出てきたように、何かヒントになるものがあれば、その減少の歯どめにならないかと思ってこの数字を見ていた。

一関図書館 会長からお話しいただいたことについては、市図書館協議会でも多く

ご意見をいただいたところである。先日、市立図書館の館長、担当職員の合同会議があり、そこでもやはり話題にした。

各館で工夫をしているが、人口が減れば図書館に足を運ぶ人、移動図書館車が巡回した先でも対象となる人数がどんどん減っていく、そのままでは減っていくということがわかっている。

それをどのようにするかというと、比較的人口が減った総数の中でも、割合の高い高齢者層がまだ残っている。

小中学校の児童生徒についてはカードを作っていたり、こちらにも見学に来たりしていただいて、多くの利用がいただいているが、何分にも少子化ということで、今後減っていく年齢層である。

そういうことから、今おられる高齢者の方にターゲットを絞って、今まで在宅で過ごしてこられた方々に本を貸し出せないかということを検討しているが、現在のところ減少に歯止めが効いてないところである。

会長 岩手県には 33 市町村あるが、そのうちの 26 市町村が消滅するという推計がある中で、一関の人口減少率が一番高いので、8つの図書館で多いのではかという議論が出てきそうな感じがするので、せめて中央館としての一関図書館を、もうすこし PR できたらいいと思う。

令和6年度第1回花泉図書館運営協議会会議録

- 1 会議名 令和6年度第1回花泉図書館運営協議会
- 2 開催日時 令和6年5月31日（金）午後3時00分から午後4時30分まで
- 3 開催場所 花泉図書館 ウッドホール
- 4 出席者
 - (1) 委員 二階堂美恵（委員）、佐藤玲子（委員）、金里由美（委員）、
佐藤拓史（委員）、千葉豪（委員）、佐々木繁喜（委員）、千葉健吾（委員）
欠席：門田徹（委員）
 - (2) 事務局 八重樫館長、森主事兼司書
- 5 委嘱状交付
- 6 挨拶
八重樫館長
- 7 審議内容
進行：事務局
 - (1) 花泉図書館運営協議会会長の互選について
互選により二階堂美恵委員に決定
 - (2) 花泉図書館運営協議会副会長の指名について
会長の指名により佐藤玲子委員に決定
 - (3) 一関市立図書館協議会委員の選任について
互選により二階堂美恵委員に決定進行：二階堂会長
 - (4) 図書館運営協議会提出案件について
 - ①令和5年度花泉図書館事業報告について
資料に基づき事務局から説明を行った。以下質疑応答
二階堂会長：企画展の「花泉のこと知っていますか」と「岩手の作家」が面白かった。岩手の作家でも知らない人がいた。「本屋大賞」もなかなか手に取らないから面白かった。花泉は広いから知らないことも多い。
佐藤(玲)委員：花泉支所で「花泉を知ろう」というのがあった。いろいろ皆で探して本にまとめた。図書館にあると思う。
佐々木委員：先人顕彰会では金沢市民センターでは砂金取りを毎年したり、花泉高校ではバスで案内などをしている。
二階堂会長：図書館で地元についての講座は可能か。

佐々木委員：博物館と連携して講演を行ったこともある。

二階堂会長：前に永井の人の文学講演があった。今回は眼鏡太郎氏。地域に関係のある方が何かやるのが良いと思う。発掘して「こういう人がいるよ」とか。図書館はいろいろな分野の資料がそろっているから何でもできる。本の好きな人が集まる場所だけではなくて良いと思う。色々広げてやってみたら良いのではと思う。

佐藤(玲)委員：花泉のことを調べているとき、涌津に横綱がいたとか、調べていくうちに楽しくなっていた。そのような企画があれば良いと思う。

②一関市立図書館運営方針、令和6年度の具体的な取り組みについて

資料に基づき事務局から説明を行った。以下質疑応答

二階堂会長：わかき号はどうか。

事務局：利用にムラがある。市民センターの行事日程に合わせた運行ではないためその辺りが上手くいかない。

二階堂会長：バスで借りた本が面白かったのもったいないと思う。全町民に知れ渡っていないのかと。

事務局：花泉市民センターでは虹の学園の子どもたちの利用がある。

千葉(健)委員：永井市民センターは1人。時間帯による。11時なので中途半端かと。行ってみたいけど難しい時間だと思う。

事務局：塔婆崎は元々行っていたというのもありよく利用されている。永井市民センターには行っていなかったのが定着に時間がかかる。

千葉(健)委員：家から近いので宣伝する。

佐々木委員：具体的な取り組みに郷土資料とある。古文書は花泉に膨大な量が残されている。ただ新築ということで投げ捨てられている。郷土資料を置く場所があればいいなど。そしてそれを公開する。老松や金沢の倉庫に膨大な数が残されている。郷土資料を保存・活用できる機会があれば良いと思っている。

二階堂会長：おはなし会はどうか。

金里委員：図書館と共催で例年通り行っている。年々常連が増え定着している。ただ私たちも3人でやっております。若い時はなんでも引き受けてきたが、これからは選んで、若い人たちを育てることにシフトしていこうと切り替えた。今まで図書館と共催で行ってきたハロウィンとクリスマスのおはなし会は図書館単独で行って、その代わ

り私たちは若い人たちを育てることに、図書館の職員の方に私たちが学んできたものを伝授する、という方にシフトチェンジして活動していきたいと思っている。なかなかそれが難しく、花泉高校も地域探求の授業の中に組み込んでいただいているが、なかなか難しい。20代30代が仕事をしており、私たちのように家にいながら活動する人がいない。その種まきを高校生にしている。

二階堂会長 : お兄さんでもお父さんでもおじいちゃんでも良い。そういうのが広がると良い。そういう人たちがいたと思ったが。

事務局 : オンサンデイズという団体が一関図書館でおはなし会をした。

二階堂会長 : 小学校・中学校との繋がりはどうか。

事務局 : 小学校は読書週間のおはなし会と個人貸出・団体貸出を引き続き行っている。中学校は毎年新入生に図書館利用ガイダンスを行っており、昨年からはガイダンス時にビブリオバトルを実演している。

二階堂会長 : YAコーナーの利用はどうか。

事務局 : なかなか中高生の利用は少ない。生徒がそこまで行かない。

二階堂会長 : 本の内容を少し伝えるだけでも違うと思う。

金里委員 : 娘の話だが、読書が苦しいと。訓練されていないと読むのが苦しい。読み終えて「ああ、面白かった」まで行きつくまでが大変なよう。小さい頃は読み聞かせして育てたが、中学校に入ると読まなくなる。だから中学校での働きかけがとても大事。小学校高学年から中学校の働きかけで変わってくると思う。可哀そうだった、本を読めというのが。やはり自分から手を伸ばして本を読む子ではないと。朝読書も勉強の時間になっているかもしれない。

佐藤(拓)委員 : 現状、朝読書は学級文庫のみ。図書館から回ってきている分もあると思うが。生徒指導上、どんな本を持ってくるかというのもあり、先生たちはロックをかけて学級文庫にある本しか駄目なのだそう。そこは図書担当の先生たちとで、少し緩和して読みたいと思っている本を、持ってこれるようにしたい。朝読書はできる日はやっけて、学級文庫にある本をその日どれか取って開いておくというようになっている。

二階堂会長 : 企画に置いてある本は手に取りたくなる。若い人も利用できる方向で持っていったら良いのでは。カウンター前にあるのが取りやすい気がする。

佐藤(拓)委員：読書普及員が統計をとっているが、今年の1年生は貸出冊数が多い。これから期待できるかと。

二階堂会長：図書館を建てる際に中学校の隣にと皆で意見を出した。少しでも成果が出てくれば嬉しい。

金里委員：できたての頃は物珍しいから、中学生が来て騒いで先生を呼ぶのが何回もあった。今は守れるようになったが。公共の施設があるからこそマナーが学べる。

佐藤(拓)委員：中学校では、行ってはいけないと指導している。来てほしいと言われるがなかなか。

二階堂会長：ビブリオバトルをまた行ったら良い。

事務局：行いたいけど、参加者が集まるか。昨年度は職場体験に来た生徒などに招待状を出したが、来なかった。

金里委員：ハードルが高いのでは。

事務局：それでガイダンスで組み入れて見せるようにしたが、ハードルの高さをどう越えれば良いか。

二階堂会長：それが一步では。地域とのつながりはどうか。

千葉(豪)委員：4月からわかくさ号が来ているが、当日のグランドゴルフ大会が大雨で中止になり、ちょうど市民センターに参加者が来ていたがタイミングが合わず利用されなかった。5月は事業がなかった。涌津市民センターは月に1回図書館から本を借りて、図書室に20冊程度置いているが、図書室の本の利用はあまりない。会議や講座で図書室を利用した際に借りていく人はいるが、利用が伸びていない。

二階堂会長：地域サロンに来ていただいている。それが楽しかった。大人も読んでもらうのは良い。味わうと来ると思うが。それが広がらないのかなと。今は何か所行っているか。

事務局：昨年度は2か所。

二階堂会長：多すぎると職員が忙しすぎるか。

事務局：時期が偏っていなければ可能。

金里委員：どのようなのを読んでいるか。

事務局：高齢者向け。野菜の花を当てるものや、落語の紙芝居、茶つぼの手あそびなど。

二階堂会長：『昭和の窓』という紙芝居が盛り上がった。宣伝してほしい。

金里委員：大人が楽しそうな様子子どもたちに見せるのが良い。大人は

いつも疲れているから。

二階堂会長 : 以前は外に行く、森林浴などのイベントを行っていたがそのよ
うなものはやらないのか。

事務局 : 今のところ予定はない。

佐藤(玲)委員 : 今回のペット写真募集で、生きものがとても好きなので写真を持ってきた。ハーブに凝っている人とか野菜に凝っている人とか、そういう視点で、珍しい花を発見したとか。イタドリが薬になっている時代。イタドリは震災の時に老松公民館で食べ物がなくて、近辺を歩いて本を見ながら食べられるか毒じゃないかとやって、イタドリも天ぷらやおひたしにして、野草もこういうことできるんだねと。そういうのはもっと詳しい人がいる。そういうのを企画とか、佐々木委員も言ったように古文書を奥にしまっておくのではなく、貴重な資料を展示して興味を持っている人が集まるというように、いろいろな企画を出されたら、それぞれ自分の興味のある分野何かしらに引っかかるのではないか。

二階堂会長 : 電子図書館の利用はどうか。

事務局 : 中高年の男性が多いという状況。学校で使いかた講座を行った例が他館である。

千葉(健)委員 : 好きな時に見れるのは良い。ただ長いのだと、あとどのくらいあるのか目に見えないので、長いのは無理だなと思う。

二階堂会長 : 佐藤委員も言ったように、身近にある植物について知っていそうで知らない。牧野富太郎も植物を知ると世界平和になるんじゃないかと言っている。前ボタニカルアートのイベントがあったが、本物そっくりで資料としての価値もある。東京の牧野富太郎の展示の際に選ばれたらしい。野草も外来種など増えている。そういうのがあったら良いと思う。

佐藤(玲)委員 : ミニトマトを育てているがいろんな人から知恵を教えられる。年配者の知恵をどこかで披露してもらえたらと。

佐々木委員 : ウッドホールがプラネタリウムに似ている。天文台はこのような感じ。プラネタリウムができそう。一関市には旧町村に文化施設がそれぞれあるが、花泉にはない。何かするときには図書館が中心に行ってくれると良いのかなと思った。植物でも美術でも。宮城県の人と交流があるが、やはり花泉図書館に来るそう。わざわざ足を運

ぶそうで、評判が良い。これからも頑張ってもらいたい。

千葉(健)委員：とにかく利用する方が多く、出入りがある。隣も中学校。あとはもう少し声がけをしてもらえたら良いのかなど。利用される方にこういう企画がありますと。ただチラシを置いてあるだけでなく、あるのでどうぞと言えば、その人が持って行って誰かに声をかけてくれるかもしれない。中学生もたくさん来るので、電子図書とか何か本を借りていきませんかという一声あれば、また違うのかと思う。企画展示はとても良いことだと思う。「じゃあこれも借りていこうかな」という1冊が増える企画になっていると思うのでとても良い。どうしても自分で選ぶと好みが偏ってしまうので。本当に良い図書館だと私も思っているのに、1人でも多くの人に利用していただけるように、委員として何か企画しなければいけないのかとも思っている。

佐藤(拓)委員：小学校で1人1冊渡るくらい集めていると聞いて、中学校もこちらの仕掛けで十分活用できることがあると思う。今話を伺って中学校につながりという話もあったので、学校の取り組みにしていきたいと思っている。

金里委員：やはり子ども向けのホームページを作ってほしい。今はパソコンやスマホから情報を得る時代で、子どもたちはスマホを使える。市立図書館が8館もあるのだから、「子ども向けがないの？」となる。

8 閉会 令和6年度第1回花泉図書館運営協議会閉会

会議録

会議名 令和6年度 第1回大東図書館運営協議会

日時 令和6年5月28日（火）午後2時55分～午後4時50分まで

出席者 出席者総数9名

図書館運営協議会委員 6名

岩渕善朗会長、小野寺伸吾委員、永澤恵子委員、都澤喜久子委員、
真壁岳夫委員、藤代芳枝委員

（欠席2名）熊谷博伸委員、伊藤裕子委員

大東図書館 3名

佐藤和子館長、小野寺館長補佐、加藤主事兼司書

会場 一関市立大東図書館2階集会室

内容 進行：小野寺館長補佐

- ・開会前に出欠と資料の確認および委嘱状の交付を行った。

※今年度新規に協議会委員となった真壁委員、藤代委員の2名については佐藤館長より委嘱状を交付。前年度から継続の委員4名については机上での交付とした。

1 開会

2 挨拶

○館長

大東図書館長の佐藤と申します。本年度から配属されることになりました。どうぞよろしくお願いたします。

まず、本日の第1回運営協議会にご出席いただき大変ありがとうございます。また、日頃から図書館業務やご利用において、皆様から多大なるご協力ご理解を賜っていることについても改めて感謝を申し上げます。

大東図書館の事業につきましては、昨年度まで協議いただきました移動図書館車なぎさ号の更新について、令和7年2月の更新を目途に現在更新事務を進めているところです。また、移動図書館車全域サービスにつきましては、今年度から千厩地域に運行を拡大することとしております。6月からの実施ということで、現在、千厩図書館の職員と打ち合わせをしているところです。皆様方のこれまでのご尽力によりまして、今年度、このように事業を進められております。

本日は令和5年度の事業報告と令和6年度の市立図書館の運営方針や大東図書館の具体的な取り組みについて説明を申し上げ、皆様からのご意見を頂戴して今年度の図書館運営を進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願申し上げます。

- ・館長挨拶の後、名簿順に委員の自己紹介と大東図書館職員の紹介を行った。

3 案件（進行：（1）～（3）まで小野寺館長補佐、（4）～（5）まで岩渕善朗会長）

（1）大東図書館運営協議会会長の互選について

岩渕善朗委員を選出した。

（2）大東図書館運営協議会副会長の指名について

都澤喜久子委員が指名された。

（3）一関市立図書館協議会委員の選任について

都澤喜久子委員を選出した。

（4）図書館運営協議会提出案件について

①令和5年度一関市立図書館事業報告書について【資料No.1】

説明：小野寺館長補佐

質疑・意見

（特別企画展について）

○会長

昨年度までやっていた特別企画展について、今年度は何か計画しているのか。前館長時代、読書まつりをやめた代わりとして始めた企画のはずだ。

○事務局

読書まつりの代わりに当たるのは、元気な地域づくり事業として行う「帯コン」である。図書館利用者を対象にオリジナルの帯を募集するというもの。

特別企画展は読書まつりの代わりではないが継続して実施したいと考えている。今年度は市立図書館が100周年ということで、大東図書館でもそれに関連した展示を検討している。

（帯コンについて）

○会長

帯コンは図書館の行事なのに、なぜ元気な地域づくり事業として実施しているのか。通常予算はとれないのか。本来であれば教育費で予算をとって実施すべきで、民間が活用できる予算をわざわざ図書館で使っていることに疑問を覚える。

○事務局

教育費での予算確保が難しいというのが理由のひとつとしてある。今年度開催の第3回目が事業としての一区切りとなる見込みである。

○事務局

予算については大東図書館だけでなく、一関市内それぞれの図書館事業費のバランス等もあることから、大東だけ事業のために予算を獲得するのがなかなか難しい状況がある。こういった経過から、元気事業として実施しているという事情がある。

○会長

予算がつかないのであればしょうがないが、今年度で一区切りということは来年は元気事業としても予算がつかないのか。

○事務局

元気事業については、各支所単位である程度予算が確保されているので、その中

で何か新しいものも加味しながら提案していければと思う。

○委員

実際のところ予算はどのくらいかかっているのか。

○事務局

昨年度は元気事業を2つ実施した。古文書解説書編纂事業は20万円ほど、帯コンは20万円弱の予算である。

○委員

帯コンは子どもたち巻き込んで行えるととても良い事業と感じていたが、今年度で終わりというのはもったいない。これを継続するためにはどうしたらよいか。室根図書館のPOPコンテストも長く行っているため、予算のとり方などを参考に聞いてみてはどうか。

②一関市立図書館運営方針、令和6年度の具体的な取り組みについて【資料No.2】

説明：小野寺館長補佐

質疑・意見

(企画展示・イベントについて)

○委員

大東図書館ではこれまでずっと来館者数や新規登録者数が増えない、伸ばすにはどうしたらよいかという声が上がりが続いていた。ここ数年でようやく来館者数が増えてきたという印象。次々と特別企画展を展開していったのが来館者増に繋がったのではと考えているが、やっと来館者が増え始めたという段階であり、数字はまだ安定していないと感じる。大変かとは思いますが、100周年事業だけでなく様々な展示を行った方がよいと思う。特別企画展にはなかなか図書館に足が向かないという人を引き寄せる効果があった。地域の各所で切り絵や手工芸品の展示をやっていることもあるので、そういった情報収集も積極的に行っていくのはどうか。

また、農業支援講座について、開催すればどこの館でも20人ほどは集まる行事となっているようだ。基本的には家庭菜園を楽しむ初心者層向けの内容かと思うが、本格的に農業に取り組んでいる人を図書館に呼び込むきっかけにできないだろうか。藤沢でやった鳥獣被害対策講座などはどうか。

○委員

本格的に農業に取り組んでいる人は、既に独自で鳥獣被害対策をしている。農業の先進地と言われてる地域の話の聞けたり、最先端の設備や技術について学べたりするような場があれば足が向くのではないかと思う。

○委員

今出たような新たな視点からの意見を取り入れたり外へ出て情報を収集したりして、図書館に人を呼び込む新たな企画や講座をやっていくのが良いと思う。貸出冊数を伸ばすためにまずは人を集める必要がある。

○委員

一枚もののチラシで展示やイベントを紹介してみてもどうか。なぎさ通信でも紹介していると思うが、それだけでは弱いように感じる。

また、書店とのコラボレーション企画などがあっても良いのではないか。小原書店は町の書店としていろいろと力を入れて取り組んでいる。図書館と書店の双方が利用できるような何かがあれば良いのかなと思う。

○委員

大東地域保護者会連合会との連携事業は毎年の恒例になっていると思うが、内容はどのようなものか。

○委員

親子で絵本をもっと読もうということで毎年研修会を開催している。

○事務局

今年度も6月9日に開催予定。大船渡市のNPO法人おはなしころりんを招いて実施する。

○委員

読み聞かせのやり方がわからない、タブレットを持たせた方がよいという親が増えている。短い時間でもいいので、読み聞かせのやり方や重要性を伝えられる取り組みができればよいと思う。

○事務局

以前は健診会場に図書館職員が出向き、読み聞かせの大切さ等を親に伝える機会があったが、コロナ禍の影響で現在はそれができなくなってしまった。何とか再開したいと考えているが、なかなか保健サイドとの調整がついていない状態。来月、猿沢保育園の家庭教育学級へ図書館職員が出向く予定なので、そうした機会を捉え親御さんたちにPRをしていきたい。

○委員

絵本の読み聞かせは親と子が一対一で触れ合える貴重な機会。兄弟が多い子どもだと普段は兄弟みんなのお母さんとして母親を捉えるが、読み聞かせの時だけは自分だけのお母さんという感覚を持って触れ合うことができる。そうした読み聞かせの重要性を広めていってほしいと思う。

○委員

おはなし会に来ている親子は家で読み聞かせをやっているのだろうか。図書館のおはなし会を見ると、とても上手に読み聞かせをしており、すごいなと思うと同時に自分にはできるだろうかという気持ちにもなる。おはなし会に来た親に読み聞かせに挑戦してもらい、やり方を教えるということをしていても良いのではないか。少人数だからこそできることもあると思う。子どもたちに関わる取り組みはどんどん入っていた方がよい。

(5) その他

①一関図書館における令和6年度実施記念事業について

説明：小野寺館長補佐

質疑・意見

○会長

一関は100周年だが大東は大原町立図書館時代から数えると104周年になるという

ことで、そこを大きく宣伝してください。

○委員

大原でイベントをやってもよいと思う。

○委員

記念事業の館内装飾の隣に大東の図書館が 104 周年であることをアピールできる資料や写真などを飾ってはどうか。

○会長

町立時代からある資料を集めた特別企画展をやってはどうか。

②令和5年度第2回一関市図書館協議会（令和6年3月26日開催）においていただいた意見及び市立図書館対応案について

説明：小野寺館長補佐

質疑・意見

(全域サービスについて)

○委員

既に予算や人員体制などが決まっている状態での協議会開催だったが、大東の運営協議会からの意見として職員配置の見直しについて発言した。その後どうなったのか気になっていたが、職員名簿を見ると人の動きがあったようだがどうなのか。

○事務局

職員紹介の際に説明したところだが、5月から東山図書館にいた読書指導員1名が大東図書館へ異動となった。令和6年度の人事異動により職員体制のバランスが変わってしまったため、その調整のために東山の読書指導員1名と大東の月65時間勤務の会計年度任用職員を配置換えし、大東に時間数の多い職員を配置した。異動内示後で予算の調整も難しい段階であったが、大東の負担増を考慮してほしいということで図書館間での異動という結果になった。

6月から始まる千厩地域への運行の実績や職員の対応状況などを踏まえて、職員体制については今後も中央図書館と協議していきたいと考えている。

○委員

予算要求の都合上、7月までには協議をした方がよいのではないかと。

○事務局

来年度の予算要求については7月あたりから始まる予定で、現在協議を進めている。

○会長

恐らく大変な状況になると思うが、あまり無理をしないように、職員に負担をかけないように運行してほしい。事故などないように注意してください。

4 その他

(令和6年度なぎさ号巡回先について)

○会長

移動図書館車の今年度の巡回先について、新しい委員は知らないため紹介してほしい。

○事務局

ステーションは昨年度の14か所から2か所減らし、12か所へ巡回している。配本所については昨年度31か所だったが、利用の実態を踏まえ、基本的には誰でも自由に出入りができる12施設を今年度の配本所として設定した。その他、これまで施設の中だけで資料が利用されてきた配本所については、団体貸出サービスに切り替えを行い、今年度は14か所へ貸出を行う。

○委員

配本所の利用人数は利用状況に入っているのか。

○事務局

入っていない。

○事務局

例えば配本所に数十冊貸出処理をした場合、その数は利用状況へ反映されるが、配本所の帳簿に必要事項を記入し本を借りていった分については反映されない。

○委員

なぎさ通信で配本所のPR等を行っているのか。

○事務局

配本所の紹介記事を掲載している。

○会長

協議会委員は、配本所もそうだが図書館の事業に目を通しておいってください。そして気付いたことがあれば何でもよいので職員に話してもらえればよいと思う。

(その他)

○委員

初めてで何もわからない状態で今回参加したが、説明を聞き、資料を見ていくうちに図書館の状況がわかってきた。何とか利用者を増やしていければと思うので、何か学校でもできることがあれば進めていきたいと思い聞いていた。

○会長

今年度はあともう1回運営協議会があると思う。開催の際には案内文書が届くと思うのでどうぞよろしくお願いします。また、協議会の開催に関わらず、日頃から図書館を利用するようにお願いしたいと思います。

5 閉 会

令和6年度第1回千厩図書館運営協議会会議録

令和6年5月31日（金）午後2時00分～3時15分

千厩図書館1階 会議室

出席委員 金 安信会長、千葉典子副会長、菅原教子委員、千葉喜章委員、千葉美保委員
三浦静子委員、奥玉真一委員（欠席委員 伊東洋司委員）

事務局 千葉館長、佐藤副館長、阿部主任司書

（開会に先立ち 事務局から）

- ・委嘱状の交付について（予め席へ配布）
- ・資料の確認（事前送付分、当日配布分、差替資料）

1 開会 ※進行（事務局）

2 挨拶（千葉館長）

4月から図書館長を務めております千葉浩です。よろしくお願いします。

本日は、月末の何かとお忙しいところ、ご出席いただきありがとうございます。先ほど委嘱状を交付させていただきました。8名の方に委員としてお願いいたしました。5名が新たに、3名の方は引き続きお願いしたところです。よろしくお願いします

この協議会は、年2回、今の時期と年度末に予定しております。本日は、令和5年度の事業実績、6年度の方針について説明します。

今年度の千厩図書館の新たな取り組みとしては、施設の工事を予定しております。2階が図書館の部分ですが、建物自体が古いことや本が多いことなどで、床が歪んでいる、沈んでいるところがあります。下からパイプで支えるサポート工事を行います。また、照明のLED化の工事も予定しています。

サービスの部分では、移動図書館車を6月から千厩小学校と千厩中学校に運行し貸出を行います。

全市的などころでは、一関図書館が創立100周年、移転新築から7月で10周年を迎えます。記念行事等も予定されています。

最後になりますが、委員さん方も新しくなりましたので、工事する場所など施設を見てもらう時間も取りたいと思いますので、会議の進行にもご協力をお願いいたしますし、様々な部分でのご意見をいただきたいと思います。本日は、よろしくお願いします。

委員紹介と事務局職員紹介（事務局）

3 案件（1）～（3）については、事務局が進行

- （1）千厩図書館運営協議会会長の互選について
会長には、金 安信委員が選出された。
- （2）千厩図書館運営協議会副会長の指名について
副会長には、千葉典子委員が指名された。
- （3）一関市図書館協議会委員の選任について
委員には、金 安信委員が選任された。
会長及び副会長から挨拶

案件 (4) ~ (5) については、会長が進行

(4) 図書館運営協議会提出案件について

①令和5年度一関市立図書館事業報告について【資料No.1-①】【資料No.1-②】

資料説明（事務局）

質問・意見等

委員： 人口減で利用が減るのは当然で前年比減は、当たり前でないのか。例えば、児童書でも標数値なり管理指標の捉え方を人口に対してとか、何か変えないとだめではという感じがする。毎年、マイナスばかりにという感じになると思う。

事務局： 3月に行われた市全体の協議会でも、次の計画では、目標数値を見直したほうが良い。どの地域でも人口が減少していく中で、目標を高く設定するのは良いことだが、図書館の質も大事ではという意見をいただいた。

委員： 人口も減で利用する人も減り、イベントに集まる人数が違っているのは当然である。親子広場「てって」は、年度始まりで利用者は少ないが、その時間を密なものにしたいという熱意を発信し、広く踏み込んでいきたい。

②一関市立図書館運営方針、令和6年度の具体的な取り組みについて

資料説明（事務局）

事務局： 雑誌スポンサーについては、一団体が、千厩図書館に提供している。企業だけではなく団体からも募集をしている。館報でも呼びかけはしていくが、何らかの形で紹介したいと考えている。

委員： おはなしぱちぱちは、設立から20年くらい続けて、図書館で月2回おはなし会を行い、年々来る人が少なくなるのを感じている。土曜預かりも少なくなったということは、親が休めるようになったということか。

委員： 働き方改革ではないか。

委員： 子どもの来場が少なくなり、おはなしぱちぱちの図書館での活動は、無しとしたが、幼稚園、保育園に出向くと子どもたちはきらきらした目で一生懸命に観てくれる。

小学校にも朝活動の時間に行っていたが、コロナで行かなくなり復活していない。小さい頃から本に親しむ、映像だけではなく目から考えながら読むこと、想像しながら読む世界は、幼稚園だけではなく小学生にも味わってほしい。小学校でも復活できたらと思う。

委員： 幼保で聞くことに慣れている。顔なじみでもあるため、続けて小学校でもと思う。幼稚園では、今年から復活した。子どもたちは大変すごく喜んでいる。

委員： 土曜日、預ける方が少なくなった。以前は多くいた学童クラブでも昨年度2月3月と1回も開かなかった。利用者がいなかった。それぐらい社会全体が変わってきた。人口減を感じている。利用しないことは、親子の関係が良くなっていると思いたいが、土日どのように過ごしているのか心配なところもある。

委員： 学校はどうか。変わってきているのか。

委員： 小学校は、読書活動ということで時間を取るようにはしている。

委員： 朝活は、100マスとか、ことばの時間があり、読書の時間を入れるところが無いと

思い聞いていた。そうであれば、出前おはなし会が入る余地があるかもしれない。

委員： その辺は、これから事業を進める中で話題としていく。

委員： 今2階に本が多く、減らさなければならないということだが、新しい本の購入はどうか。予算的に限りはあるのか。

事務局： 除籍はするが、図書館として揃えておく郷土資料もあるので、入れ替え、買い替えも必要で、新刊も購入しなければならない。除籍を一定数していくことは必要で、例えば市内に複数あるものとか、複本が当館にあるものについては進めていく。或いは、市内の図書館に移管、分配することで資料数を減らしていく形で今年度は進めたい。

委員： 廃棄だけではなく、移管もか。

事務局： 移管は、できればと思うが、一定数除籍は必要で、情動的に古いものを優先的に一冊ずつ確認して進めていく。

委員： 今までどおりに友の会、他の団体の寄贈分で新しいものを。

事務局： 市立図書館全体として、図書購入費が減っている。特にも児童書は買い替えたいものが多く、寄贈はありがたい。

委員： 図書館の会議室で地域で活動している人たちの展示の予定はあるのか。

事務局： 展示予定は、資料5ページにあるとおりである。以前は千厩高校の写真部、書道部、美術部の作品を借りて展示したが、県の作品展(県高文祭)と日程が重なり、その後はコロナでやめている。

委員： 切り絵とかは、どうなったか。

事務局： いろんな形で他の方と併せたりとしてはどうかという話題にもなったが、具体的に決まってはいない。

委員： 今年度の活動を具体的に説明いただいた。展示要望があれば委員からも声掛けをお願いします。

(5) その他

資料「令和6年度事業計画の策定について」

資料説明(事務局)

質問や意見等 特になし

4 その他 事務局から事務連絡

①100周年記念事業について

②千厩図書館の蔵書点検に伴う臨時休館について(6/10～6/14)

友の会からお知らせ

・6/9(日)千厩図書館 音楽の日

「千厩ミニシアターCDコンサート」午前

「コーラスグループさ〜くるコンサート」午後

5 閉会 15:14 終了

会議終了後、千厩ミニシアター、1階閉架書庫1及び閉架書庫2、2階図書室を見学いただいた。

令和6年度第1回東山図書館運営協議会議事録

日時：令和6年5月27日（月）10：00～11：30

場所：東山地域交流センター 2階第2研修室

出席者：委員7名

（藤原洋、佐藤美枝、高橋勝男、横沢榮子、佐々木里美、鈴木誠、吉田美和子）

事務局：佐藤館長、舛屋主任司書、小田主任司書

欠席者：1名（金里徹）

委嘱状交付式：代表して藤原洋委員へ委嘱状を交付、終了後その他出席者へ交付

※欠席者には終了後送付手配

開会前に資料の確認を行った。

【次第】

1. 開会

2. 挨拶要旨 佐藤館長

今日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

先ほど図書館運営協議会委員の委嘱状を配布した。ここは委員の皆さんにご意見を頂戴する場であり活発な意見交換をお願いしたい。一つの例として、昨年ご意見をいただいた映画会について、今年度実施に向けて計画中である。

移動図書館車は今年度から川崎図書館への巡回を開始し、好評を得ている。このような輪が広がっていけばよい。

図書館は皆様にとって役に立つところ、居心地のいいところを目指していきたい。ぜひご協力をお願いしたい。

案件の前に委員および事務局の紹介を行った。

3. 案件

(1) 図書館運営協議会会長の互選について

※会長が決定するまでは館長が進行。

慣例に従い事務局に一任。事務局案により藤原洋委員を会長に決定。

(2) 図書館運営協議会副会長の指名について

事務局案により佐藤美枝委員を会長が副会長に指名。全体の承認を受け決定した。

(3) 一関市立図書館協議会委員の選任について

事務局案にて金里徹委員を推薦。全会一致で承認を受け選任。

金里委員は当日欠席していたが内諾あり。

●役員決定

会長	藤原 洋 委員
副会長	佐藤 美枝 委員
全市協	金里 徹 委員

- (4) 令和5年度一関市立図書館事業報告について
(5) 一関市立図書館運営方針、令和6年度の具体的な取組について
令和6年度東山図書館の諸課題
一関市立図書館振興計画

事務局舩屋主任司書より(4)(5)について説明

【意見・質問】

委員：利用状況報告書の移動図書館車貸出数のうち、視聴覚資料の貸出が640パーセント増加となっているが、これはなぜか。

事務局：老健施設でカラオケが流行し、歌詞カードを貸すために増加したもの。

委員：高齢者出前おはなし会はどこで開催したのか。

事務局：デイサービスセンター東山とにここプラザ東山デイサービスセンターの2施設と、松川市民センターの高齢者学級、高齢者サロン3か所で実施した。前回の運営協議会でご意見をいただき、高齢者サロンへ利用を呼びかける文書を送付し、依頼があった形。

委員：本町のサロンでもお願いした。大人になると紙芝居を見る機会がない。いい機会です。非常によかった。また出前していただけたらよい。高齢者向けや地域の紙芝居もある。地域のことが紙芝居でわかったような感じになる。

会長：中学校でも交流を再開したいところだが高齢者施設に入るのに制限などはあるか。

事務局：施設ごとの方針による部分がある。配本にも伺っているが、今でも玄関口で資料を交換している施設もあるが、こちらで入館して入替している施設もある。おはなし会は昨年なかばから復活したが、感染状況により中止になることもあった。

委員：前回で出た要望を入れていただいて素晴らしい。特にやってみて手ごたえのあったところはあるか。

事務局：高齢者サロンについては今後も利用が増えるのではないかと。

委員：菅江真澄の碑が田河津夏山にあるがなかなか知られていない。地域の歴史を知らない人が多いので、高齢者だけでなく、いろいろな世代に計画的に知らせることも大切なのではないか。高齢者向けの出前おはなし会でも地域資料の活用をお願いしたい。地域で作成した紙芝居などは子供には難しくても大人が見れば面白いのではないかと。

事務局：郷土の歴史や文化財、昔話の紙芝居もあるが、そのほか郷土資料はたくさんある。

リスト化して提供したりセットで学校に貸し出したりすることも今後考えたい。

委員：松川市民センターの高齢者学級では演目は何をやったのか。

事務局：認知症講座だったため、写真を見て話す回想法と、参加者との対話がメインの高齢者向け紙芝居を読んだ。

委員：昨日二十五さまの総会があったが、講談師の地伏亭金目氏がオリジナルの唄を作って披露してくれた。資料を提供して作成していただいたようだ。

委員：東山マルシェ（うれし市）の際、輝楽里の前にやまゆり号があり、その間にこたつスペースがあった。本を借りた家族がこたつで本を読む姿がとてもよかった。今年も同じ場所でできるとよい。

事務局：今年も参加を希望する予定だ。同様の場所で実施できるように実行委員会に働きかけたい。

委員：夜のおんがく会を今年も実施するとのことだったが、図書館に親しみを持てるように、紙芝居などなにか1つ読んでから始めるのもよいのではないか。せっかく図書館に足を運んでもらったので、図書館らしいことがあってもよい。前座的に本の紹介や読み聞かせがあるとより図書館のイベントという感じになる。

委員：おんがく会は1時間くらいか。

事務局：30分程度で計画していた。

委員：読み聞かせをしても1時間かからないくらいだろう。

委員：図書館おはなし会の実施はとてもよい。読書習慣は低学年までがカギ。高学年で忙しくなり本から離れても、習慣があれば戻ってくる。また、科学よみものを必ず置いてほしい。情緒も大切だが、科学的な視点も養えるとよい。石と賢治のミュージアムやILCなど、身近な科学関連施設や計画への興味を喚起する読書を。

委員：来年度、狛鼻溪とともに100周年を迎えるJR大船渡線について、開業100周年のイベントが各地で企画されている。図書館でも大船渡線に関する企画展があるとよい。狛鼻溪に台湾人観光客が多いが、台湾ではドラゴンが縁起物的な存在。ドラゴンレールに乗っていく、というところで人気があるらしい。

委員：大船渡線は宮沢賢治とのかかわりもあり面白い。以前講演会で話を聞いたが面白かった。

委員：90周年の時に博物館で展示をやっていた。この資料などがあれば地域の歴史とも関連して見せることができる。大船渡線は東山町内に駅が4つある。ぜひやってほしい。

事務局：図書館は郷土の資料を持っていることが一番の強み。イベントの後に知識を深めるために来館してもらえるとよい。

委員：郷土コーナーの棚が高くて見えない。時々関連資料を下げてもらえるとよい。

委員：地域おこし協力隊の佐藤さんはデザインに強いので、連絡を取り合って連携できるとよいのではないか。

会 長：狛鼻溪と JR については地域の歴史を知るよいきっかけになるかもしれない。大人も子どもも地域について学んでいけるとよい。

委 員：横沢にも菅江真澄の記録が残っている。けれど地域の人もわかっていない。

委 員：菅江真澄は田河津に 2 泊している。

委 員：菅江真澄は劇的なことをしたわけではないが、金鉱で働く男たちの様子を活写するなど、郷土の記録をたくさん残している。地域を知らないと子どもに教えることもできない。子どものところに祖父母から昔話を聞いていれば、どこかで思い出すかもしれない。語り伝えていくためにも教えることが大事だ。

会 長：大変だと思うが図書館は文化の発信地になることを期待されている。

会 長：人口減に対して利用人数を伸ばすのは大変だと思う。これからは質の高いサービスを大切にしていくほうがよいのではないか。小中学校の図書室は普及員のおかげで非常に充実している。数値よりも価値を磨いていくとよいのではないか。

委 員：数字で出すなら人口比で出すとよい。

会 長：電子書籍で読書する人が増えて紙の本を借りる人も減ってきているのではないか。郷土資料など、紙ならではの資料をアピールするとよいのではないか。

委 員：藤沢図書館が数値では健闘しているように見えるが、なにかあるのか。

事務局：もともと利用が比較的少ない館だったので、対策としてイベントを多く開催して利用者増を目指しているようだ。

事務局：人口減に関してはその通りだが、まだまだ東山図書館の事業を知らないという人も多い。そういった人々への PR を進めていくことが大切だと考えている。地域と関連するイベントを開催するなどして、少しでも利用を増やしていきたい。取り組みとしては地道にやっていくしかないが、小中学校やサロンなど、地域との連携を増やし、図書館の活動を PR していく。

(6) その他

・報告 1

口頭にて報告。昨年度末に開館時間アンケートを実施した。集計の結果、東山では閉館時間を 1 時間早くしたほうがよい、という意見が半数を超えた。これを踏まえて今後検討に入っていく。

・報告 2

追加資料あり。令和 5 年度第 2 回一関市立図書館協議会諮問事項への図書館からの対応案一覧がある。今年度第 1 回協議会にてこのとおり回答の予定だ。東山図書館に関連する意見としては映画鑑賞会を希望するもので、今年度実施する計画となっている。第 1 回は 7 月 14 日日曜日を予定している。

・報告 3

追加資料あり。一関市立図書館創立 100 年周年のほか、創立 100 年を超える図書館がある

ことから記念事業を行う。1月9日には作家くどうれいん氏による講演会を実施の予定。令和5年度第2回図書館運営協議会でお知らせしたのから名称が変更になっている。

会 長：開館時間について意見はあるか。

委 員：閉館が土日も1時間早まると午後5時になるが、それは親の迎えを待つ子供たちには少し早いように思う。

委 員：シールも簡単でよいが、各選択肢に投票した理由がわかるとよいが。

会 長：平日の閉館時間を早めると利用できない方が増えてくるといことはないか。

事務局：現在の利用実績としては平日18時以降の利用は少なくはある。

委 員：アンケートに参加した年代もあるのではないか。子どもは回答したのか。回答者がどのような人たちなのかは把握すべき。

4. その他

5. 閉会

令和6年度第1回室根図書館運営協議会 会議録

令和6年5月31日（金）

午後3時30分～午後5時10分

一関市役所室根支所 3-1 会議室

出席者

協議会委員 高橋 澄夫、千葉 栄一、岩渕 典仁、小山 眞正
加藤 絹代、菅原 夏希、小山 直子 7名
室根図書館 千葉館長、伊藤館長補佐、金野読書指導員

委嘱状交付

1. 開会

2. 挨拶

館長

本日はお忙しいところ室根図書館運営協議会に出席いただきありがとうございます。

図書館運営協議会委員の皆様には2年間、よりよい図書館となるよう意見をいただきながら運営していきたいのでよろしくお願いいたします。

令和5年度は新型コロナウイルスが5類に移行し、行事等も制限なくできるようになった。室根市民センターと連携し、百歳体操の会場出張貸出を実施した。また、国際医療福祉専門学校へ月1回訪問し、学生への貸出を開始した。

図書館協議会では、図書館は貸出冊数だけでなく、憩いの場、安らぎの場としても大事ではないかという意見をいただいた。

令和5年度は市立図書館として貸出冊数が前年度比-4%だったが、当館は+3%だった。百歳体操や国際医療福祉専門学校での貸出もあり、新規登録者は前年度比185%となった。

図書館の全域サービスとして一関、大東、東山の移動図書館を市内全域へ運行し、市内に等しくサービスする計画がある。今年度は新たに千厩、川崎地域で運行を実施する。室根地域は令和7年度に試験運行予定である。

その他のところで、昨年度3月に開催した一関市図書館協議会での意見に対する市立図書館の対応案をまとめた資料について、室根図書館に関わる部分の説明を行う。

自己紹介

資料p1により自己紹介

3. 案件

(1) 図書館運営協議会会長の互選について

会長 高橋澄夫委員

(2) 図書館運営協議会副会長の指名について

副会長 小山眞正委員

(3) 一関市立図書館協議会委員の選任について

協議会委員 菅原夏希委員

(4) 図書館運営協議会提出案件について

①令和5年度一関市立図書館事業報告について

事務局

資料 p 40～45 説明

委員

参考調査事務が前年度比 151%となっているがどのような質問があるか。

事務局

野菜の栽培方法や地域の歴史に関する事など

委員

インターネット利用件数はどのようにして数値を把握しているか。館内で Wi-Fi を使った場合も含まれるか。

事務局

館内にあるインターネット用 PC を利用する際に記入する申込書の枚数で確認。Wi-Fi の利用は含まれない。

委員

室根地域の登録者の割合はどの程度か。年代毎で利用に差があるか。

事務局

人口の半数程度が登録しているが、登録しても図書館を利用していない人がいる。年代が上がると利用の割合が下がっている。

委員

高齢者サロンや孝養ハイツでのおはなし会の際、個人貸出は行っているか。

事務局

高齢者サロン 1 カ所から依頼があり個人貸出を行った。要望があれば対応可能。孝養ハイツは施設へ団体貸出を実施しており、個人貸出は行っていない。

委員

室根まちづくり協議会では昨年度、百歳体操の際に個人貸出を実施してもらった。今年度は子どもや P T A を対象に出張事業を行う予定。高齢者への貸出の機会が減るか。

まちづくり協議会ではサロンとも繋がりがあがる。サロンへの出張貸出をすれば借りられるのではないか。

委員

企画展を実施しているが、情報提供はどのように行っているか。例えば児童向けの企画展の場合、学校へチラシを配布する等行っているか。また、企画展を開催し、反応が良かったものの回数を増やすなど評価を行っているか。

事務局

図書館だより、広報いちのせき、Facebook、FM あすも、新聞掲載、支所ロビーへの掲示等で情報提供を行っている。野菜栽培に関する企画展など、利用が多かった企画展は翌年度も実施している。

委員

市民センターでも植物、歴史に関する事業は申し込みが多い。

委員

今年度は室根神社特別大祭が行われる。図書館だけでなく、市民センターや学校等との連携を強化するとよいのではないかと。

委員

神社で当番をしていると大祭に関するパンフレットなど問い合わせがある。

事務局

大祭関連の企画展を7～10月まで長期間開催予定。

委員

千厩の事業報告に古本市がある。高価な本も安く販売されており好評だと聞いた。

他にも電子図書館の使い方講座など、事業を工夫していると感じた。

事務局

図書館友の会が行っている。売上金を図書館へ寄付し、図書購入の費用に充てている。

電子図書館の使い方講座は一関図書館職員が講師となり、各図書館で開催。室根図書館では未開催のため、日程を調整し実施したい。

②一関市立図書館運営方針、令和6年度の具体的な取り組みについて

事務局

資料 p60～71 説明

委員

おはなし会は図書館や幼保施設以外でもよいか。放課後子ども教室での実施はどうか。

委員

放課後子ども教室では遊ぶことがメインとなっている。実施するとしても低学年向けに怖い話や不思議な話のおはなし会であれば興味を持つかもしれない。

委員

小学校では読み聞かせを行っているか。

委員

ボランティアが全学年で実施している。

委員

こども園や保育園で回数を多く実施しており、よいことである。

委員

今年度から開始した子育てひろばでのおはなし会はどのような状況か。

事務局

本日初めて子育てひろばの利用者があった。人数は1名だった。

委員

室根地域は子どもが少ない。子育てひろばは月1回開催であるため、おはなし会があることを知らない人もいないのではないかと。情報をどのように周知するか検討し取り組んでほしい。

委員

電子図書館は若い世代にニーズがあるのではないかと。利用状況はどのように把握しているのか。

事務局

電子図書館のシステムで利用状況を把握できる。

委員

具体的な取り組みの中に「日本語や日本文化を学ぶための資料」とあるが大切なことだと思う。株式会社オヤマの従業員など、外国籍の若い人たちをよく見かける。新しい工場ができて人数も増えるため、室根地域のよい所を紹介できるとよい。

事務局

若干名ではあるが、図書館を利用している人がいる。

委員

CDやDVDの貸出を行っているが、再生機器がない家庭もある。廃校となった学校で再生機を保管しているところがあるため、図書館で再生機の貸出すれば利用が増えるのではないかと。

委員

8ミリビデオなど、テープがあっても再生機がないと見ることができなくなる。どこかの組織が集めて保存するとよい。市民センターで保存するとよいのではないかと。

委員

市民センターでは8ミリのテープ自体はある。昔の行事の記録などを保存している。

委員

現在、室根図書館で開催している鳥獣害の企画展について、新聞に掲載してほしい。今年度はイノシシの出没件数が多く、農作物の被害が出ている。自己防衛をしなければならない。本を読み、対策が難しいことを知ってほしい。

(5) その他

事務局

資料「令和5年度第2回一関市図書館協議会においていただいた意見及び市立図書館対応案」説明

委員

室根地域で実施しているこにちはえほん事業(旧ブックスタート事業)について、開始した経緯を皆さんに知ってほしい。全国的にブックスタートが始まった時期に、室根村でもぜひ取り組むべきであるとして村予算で1人2冊程度プレゼントを行った。その後、室根ライオンズクラブからの提供により今に至っている。ぜひ今後も継続してほしい。

委員

名称の使い方が適当ではないということで名称を変更した。室根地域の子どもの数が減っている状況であり、現在も1人5冊のプレゼントを継続している。

事務局

具体的な取り組みの中で「一世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業の実施」とある。令和6年度に一関図書館創立100周年、新刊開館10周年を迎える。市立図書館全体を調べたところ、折壁村立図書館が大正8年、大原村立図書館が大正9年。それらを含めて記念事業を行う。

委員

折壁村立図書館は条例だけで実態はなかったのではないかと。ただし、図書を整備していたのは画期的なことではある。

事務局

『岩手県史』によると蔵書は300冊程度だったようである。

委員

役場の一角にあったのではないか

事務局

室根市民センターでも調べたが記録は見つからなかった。

4. その他

5. 閉会

令和6年度
第1回川崎図書館運営協議会 会議録

日 時：令和6年6月7日（金）
午前10時25分から午前11時20分まで
場 所：川崎市民センター 1階 研修室

出席者 鈴木宏会長、木村静恵副会長、菊地孝二委員、菅原秀文委員、眞島繁明委員、今野三枝委員
事務局：菊地館長、小山副館長、今野主任司書
欠席者 小山麻紀委員、千葉敏恵委員、千葉よし子委員

進行・記録：事務局 小山副館長

【委嘱状交付】

開会に先立ち、委嘱状を交付。
その後、事務局、委員の順に出席者の自己紹介を行った。

- 1 開 会 小山副館長
- 2 挨拶 菊地館長

本日はお忙しい中、川崎図書館運営協議会にご出席いただき、厚く御礼申し上げます。委員の皆さまには日頃から図書館活動に対する暖かいご理解とご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

開会に先立ち委嘱状の交付をさせていただきました。再任の委員の皆様、そして、新たに委員になりました皆様、改めて、どうぞよろしくお願ひいたします。

はじめに川崎図書館の職員体制について紹介させていただきます。次第の裏面をご覧ください。今年度も昨年度同様の8人体制で運営してまいります。内訳は、館長、副館長、主任司書が各1名、会計年度任用職員の読書指導員が2名、事務補助が3名となっております。

さて、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、昨年5月8日から「5類感染症」になりました。2020年4月の緊急事態宣言以来、長く閉鎖的な時間が続いておりましたが、ようやく日常に活気が戻ってきたような今日この頃であります。当川崎図書館の貸出数についても今年に入って2月、3月、5月は前年を上回るなど、増加傾向にあり、更なる貸出数の増加に期待をしているところでございます。

また、図書館外のサービスについてですが、今年度から川崎地域において移動図書館車の運行が開始され、4月16日には川崎こども園さんと川崎中学校さんに伺っており、川崎小学校さんには、6月の18日から伺う予定となっております。各校長先生そして園長先生、今後ともよろしくお願ひいたします。

また、今年1924年（大正13年）に一関尋常高等小学校内に一関町立図書館が設置されてから100年目を迎える記念の年となり、後ほど紹介させていただきますが、記念事業も予定されております。これを一つの節目として、今後、更に市民に親しまれ、利用者の様々なニーズに応えられる図書館となるよう、本日はいろいろな分野で実績を持たれている委員の皆様から、忌憚のない御意見を頂戴したいと思っております。

本日の案件ですが、令和5年度の事業報告と令和6年度の具体的な取り組みについてなどとなります。どうぞよろしくお願ひいたします。

3 案 件

(1) 図書館運営協議会会長の選任について

= 事務局より、図書館運営協議会設置要綱 第4の規定により互選の旨説明 =

- 立候補者なし、推薦される方はないか。 -
- ・鈴木前会長さんおられるので引き続きではいかがか。
 - 只今、鈴木委員を推薦とのご意見を頂戴したが、皆様いかがか。 -
 - 一同承認 -
 - 鈴木様には会長席にご移動いただき、一言ご挨拶を頂戴したい。 -

- ・会長にご指名いただきました鈴木でございます。慣れておりませんが、できる限りのことをしたいと思っております。よろしく願いいたします。

- ここからの案件については図書館運営協議会設置要綱 第4第3項の規定により、会長に議長をお願いする。 -

(2) 図書館運営協議会副会長の指名について

- ・図書館運営協議会設置要綱 第4第2項の規定により、会長が指名ということで、木村静恵さん留任で引き続きお願いしたい。
 - 一同承認 -
- ・(木村さん挨拶) 前回も副会長を受けまして、お役に立てなかったと思いますが、今年も頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。

(3) 一関市図書館協議会委員の選任について

- ・こちらも引き続き鈴木会長にお願いしたい。
 - 一同異議なし -

(4) 令和5年度川崎図書館事業報告について【資料1】

= 今野晴菜主任司書が資料に基づき説明 =
- 質疑応答なし -

(5) 一関市立図書館運営方針、令和6年度の具体的な取り組みについて【資料2】

= 今野晴菜主任司書が資料に基づき説明 =

【質疑等】

- ・100周年記念事業は川崎図書館でも何かするのか？
 - 【資料4】「1世紀を超えて成長する一関市立図書館記念事業」により説明。
なお、後日、委員の皆様へ1月9日開催の講演会の整理券を配布する予定。
ぜひ、出席をお願いしたい。 -
- ・川崎図書館は何年なのか？
 - 川崎村立公民館図書室が昭和43年開館なので56年目になる。この事業を行ううえで、県立図書館の資料で確認したが、川崎ではそれ以前のものはないということになる。 -
 - 先ほど、LED化工事の件に触れたが、当図書館は建築から25年目の施設で、令和3年度は図書館のエアコン更新工事、令和4年度は市民センターのエアコン更新工事、令和5年度が屋根外壁の塗装等の工事と、毎年度メンテナンス等の工事が行われているが、今年度はLED化の工事を実施する。入札が7月予定なので、まだ工事期間などは決まっていないが、高いところの作業となるので、恐らく臨時休館になるかもしれない。その際はホームページなどを使ってお知らせする。 -
- ・工事等で入館者数の影響は？
 - 確実に減っている。業者をお願いし、「開館中」の幕を目立つように設置したが、「やっていたんですね」という利用者もいた。確実に利用者は減っていたと感じた。 -

- ・ 5年度にやられたような企画展は6年度もやるのか？
－同じように毎月入れ替えて企画展を実施する。－
- ・ 新しい本を手取る機会、こういうのもあるのかと知る良い機会になる。
- ・ 企画展等は、図書館に立ち寄る、本に親しむのに良い機会、きっかけとなっていると思う。今年度もよろしくお願ひしたい。

(6) その他

＝事務局から、参考資料 令和5年度第2回一関市図書館協議会においていただいた意見及び市立図書館対応案について 説明 ＝

【委員から意見等】

- ・ 年間の企画展は、ある程度スケジュールを組んでいるのか？
－実施期間は、整理休館日に入れ替えを行うので決まっている。内容については、認知症の企画展など、他と連携するものは予定が決まっているが、それ以外は担当者を割り振っているので、季節の展示とかお勧めしたい本など考えている。－
- ・ 市民センターの行事や、学校などの行事の情報を集めてリンクしたらよいのではないか。
－学校からは年間行事予定表をいただいているので、できる範囲でやりたいと思っている。今度の入れ替えでは、夏休みに合わせて、夏休みの宿題をお助けするような、作文の書き方や工作の本などを展示しようと計画している。－
- ・ 企画展の内容が多岐にわたっていてバランスも良く、タイムリーで非常に良い。
- ・ 中学校だが、昨年度も今年度も読書推進に向け、連携していただき感謝している。様々な企画、引き出しが多く、子供たちも喜んで事業に参加させていただいている。子供たちの身の回りに本があるということが、やはりこれからの読書推進に大きな効果があるのではないかと常々思っている。そういう意味で、様々な企画を中学校と連携していただいていることに感謝申し上げる。今年度もよろしくお願ひしたい。
- ・ 小学校だが、去年まで知らなかったことがたくさんあり、今回初めていろんなことをやられていて素晴らしいなと思った。これを機会に、子供たちにも紹介したり、できることをやっていきたいので、引き続きよろしくお願ひしたい。
- ・ 企画展の多さ、多岐にわたって活動されていることに気付かされた。大人が見ても子供が見てもわくわくするような企画展をされているなと思っている。幼児にとっては保護者への発信というところで、デジタル機器での読み聞かせではなく、おうちの方の生の声で読んでもらう、手に取って一緒に見るということを保護者さんにお伝えして、絵本に親しむというところは、園としても働きかけていきたいと思っている。今後ともよろしくお願ひしたい。
- ・ 絵本で野菜作りをしている。作り方が単刀直入に書いてあるし、より細かくも書いてある。絵本は子供のものかなと思っていたが、大変良いものだと、絵本でキュウリとかトマトの作り方とかやらせていただいている。大変ありがたいと思っている
- ・ 農業の企画がすごく評判が良かった。今年もあるか？
－昨年が良かったので、今年もやりたいなとは思っている。－

4 その他 なし

5 閉会 小山副館長

令和6年度第1回藤沢図書館運営協議会議事録

日 時 令和6年6月2日（火）
午後2時30分～4時5分
場 所 藤沢市民センター 大会議室

1. 委嘱状交付

藤沢図書館長より各委員に対し委嘱状を交付した。

2. 開 会 館長補佐

3. 挨拶 藤沢図書館長

・本件の案件は令和5年度の事業報告と令和6年度の事業計画に向けた意見交換である。昨年度は多くの地域に出向き貸出等をする取り組みをした。市内8館の貸出が減少している中で、藤沢図書館は登録者数、貸出も増えた状況である。本日もまた忌憚のない意見を頂き図書館を運営していきたいのでよろしくをお願いしたい。

(資料確認)

4. 案件

(1) 藤沢図書館運営協議会会長の互選について

藤沢図書館長の進行により互選を行った結果、鈴木求委員として選出した。これ以後、鈴木会長よりご挨拶をいただき、会議の進行をお願いした。

(2) 藤沢図書館運営協議会副会長の指名について

会長の指名により八巻徹委員に引き続きお願いすることとした。

(3) 一関市図書館運営協議会委員の選任について

前回までの千葉亜矢子さんに変更、玉澤万里子さんを選出した。

(4) 図書館運営協議会提出案件について

①令和5年度一関市立図書館事業報告について

館長補佐より資料を基に説明を行った。

委員 黄海小学校長になり3年目となった。個人貸出、ブックトークでお世話になっている。今年度から5年ぶりに読書ボランティアの読み聞かせを再開した。個人貸出に関しては3冊ずつ借りれるのが児童にとってとて

も良い事だと思っている。令和8年度から始まるBMに期待するとともに、なんとか普段も図書館に足を運んでもらえるように考えていきたい。

委員 小学校の近くに図書館があるのがとても良い。今年度は読み聞かせなど依頼したいと考えている。子ども達は家に帰れば本よりゲームをするのが現代は多いが、小さい頃からの本への興味、関心が子ども達の未来にとって大事だと思うので、学校でも本に関心が向かうよう努力していきたい。

委員 藤中では朝読書をしている。図書館で借りた本、または自分の家から持って来た本を読んでいる。見ていると携帯小説のような内容が多いので、今後色々なジャンルの本を読ませたいと考えている。

委員 報告を聞き、図書館は蔵書の充実だけではない時代なんだと思った。他の組織、他の図書館との連携、組織団体との連携、それを出来る時代でありそういうシステムがほぼ出来つつあるのだと思った。図書館は教養のためのものと思っていたが、今日の話聞き生涯学習の最前線をサポートし、非常に良い活動をしていると思った。また先日初めて一関図書館で本を借りたが自動貸出機の方に促され、自分としては人と人とで貸し借りをしたと感じた。

事務局 若い世代等では、何を借りたか知られたいくない方もいたりする。ただし、延滞本があったり予約本の受け取りは自動貸出機では使えず、カウンターでの対応になる。また、盗難防止ゲートも数百万円するため現時点では一関図書館だけの設置になった経緯がある。

委員 ワクドキ★縄文イベントの際の「一関市で見つかった縄文時代の土偶たち」のチラシを見て思ったことは、資料はとても良く出来ているが実物の大きさも掲載してもらおうと分かりやすいのではと思う。また資料の中のレフェラルサービスの意味が分からないので説明してほしい。

事務局 レファレンスを受けた際の回答を図書館資料で提供できない場合やより専門的な回答が必要な際に、利用者が必要とする情報の情報源となる人、組織・機関などを紹介して情報提供をすることがレフェラルサービスである。

委員 中学2年と小学4年生の子どもがいる。二人とも本が好きだが、なかなか図書館に行けない。送迎用のバスがあればと思う。なるべく長期休み、イベントの時には利用するようにしている。昨年度も行ったスタンプラリーは今年度もやるのか？

事務局 一昨年度から秋の読書週間に合わせて全館共通のスタンプラリーを実施している。特に昨年度は図書館以外の市内の文化施設にも協力していただいた。利用者、関係施設双方から一定の評価と実績があったため、今

年度も連携しながら実施する予定である。

委員 藤沢図書館運営協議会委員も7年目になった。一関市図書館協議会委員も他の図書館の委員の方々の意見も聞けてとても勉強になった。玉澤さんにも藤沢の意見を色々と伝えていただきたい。今年度から文化センターで勤務することになり、先月上映した「風と共に去りぬ」も業務で携わり大画面で見てとても良かった。先程こども映画会の参加が少ないと言っていたが黄海分館での上映、子ども食堂の後に上映して子ども達を呼び込む等工夫をしたら良いのではないかと。また2階へ上がって大丈夫、学習スペース、中高生向けの本がある等の分かりやすい掲示などを行う工夫をするのもいいのではないかと思う。

委員 こども園ではおはなし会や個人貸出を子ども達はいつも楽しみにしている。今年度から3歳児も図書カードを作成し貸出してもらえるような体制が整った。子ども達は読み聞かせが大好きだが、家に帰ると読み聞かせるのが難しい親もいる。子ども達は絵本が大好きなので図書館に足を向かわせる努力を園としても今年度もしていきたい。また昨年一度伺ったが、5歳児の散歩の際に図書館へ行く回数を増やしたい。

委員 今年度から商工会議所藤沢支所長に赴任した。26年ほど前に(自分の子どもが小さい頃に)川崎図書館が開館し、大型紙芝居やぬいぐるみまで貸出するのに驚いた事を思い出した。図書館と言えば、また以前三陸町の図書館に行った事があり図書館で本も販売していたのに驚いた。今回色々な事業の説明があったが、ブックトークというのは何か説明をお願いしたい。

事務局 一つのテーマに沿って約30分~40分ぐらいで約7~8冊の本を紹介する方法。主に小・中学校の出向き、授業の1コマを使わせていただいている。読み聞かせと違って、本の全部を紹介するのではなく、途中までにすると終わった後の子ども達の読書意欲が格段に上がり、効果があると実感している。

全ての委員の意見や感想の後に、今後の図書館運営に活かしてほしいとの鈴木会長から言及があった。

(5) その他

事務局 LED化を今年度から行うが、文化センター全体で600万位かかる見込み。今年度は図書館内に限定し250万の予算がついたので対応する予定。学校の先生方には新しく赴任した先生などに図書利用カードをぜひ

登録してほしい。、また、昨年度(有)グリーン総業様の寄附により新刊コーナーの棚、図書、ブックカートを購入したが、引き続き今年度も寄附してもらえそうだ。館々森アーク等新しい企業を開拓して地元企業から支えられる図書館になっていきたいと考える。

5. その他 特になし

6. 閉会 館長補佐

一関市立図書館振興計画

後期サービス計画(令和3(2021)年度～令和7(2025)年度)

平成28年2月
令和3年1月改定
一関市教育委員会

一関市立図書館振興計画

目次

第1章 計画の概要	3
1 計画の位置付け	3
2 計画の期間	3
第2章 図書館を取り巻く状況	4
1 図書館を取り巻く状況	4
2 一関市立図書館の動き	4
第3章 現状と課題	5
1 読書環境の充実	5
(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	5
(2) 成人へのサービス	6
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	6
(4) 全域サービス	7
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	7
(6) レファレンスサービス	8
2 地域の特徴を生かした運営	8
(1) 施設	8
(2) 図書館管理システムと資料搬送	9
(3) 情報通信環境	9
(4) 市民との協働	9
(5) 図書館資料	10
(6) 郷土資料(地域・行政資料)	10
(7) 運営	10
第4章 図書館運営の目標	12
1 基本目標	12
2 数値目標	12
第5章 図書館運営の基本方向	13
1 読書環境の充実	13
2 地域の特徴を生かした運営	13

第6章 後期サービス計画（具体的な施策）	14
1 読書環境の充実	14
(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援	14
(2) 成人へのサービス	16
(3) 図書館利用が困難な方へのサービス	16
(4) 全域サービス	17
(5) 図書館資料の案内、貸出・予約	19
(6) レファレンスサービス	19
2 地域の特色を生かした運営	20
(1) 施設	20
(2) 図書館管理システムと資料搬送	20
(3) 情報通信環境	21
(4) 市民との協働	21
(5) 図書館資料	22
(6) 郷土資料（地域・行政資料）	23
(7) 運営	23

第1章 計画の概要

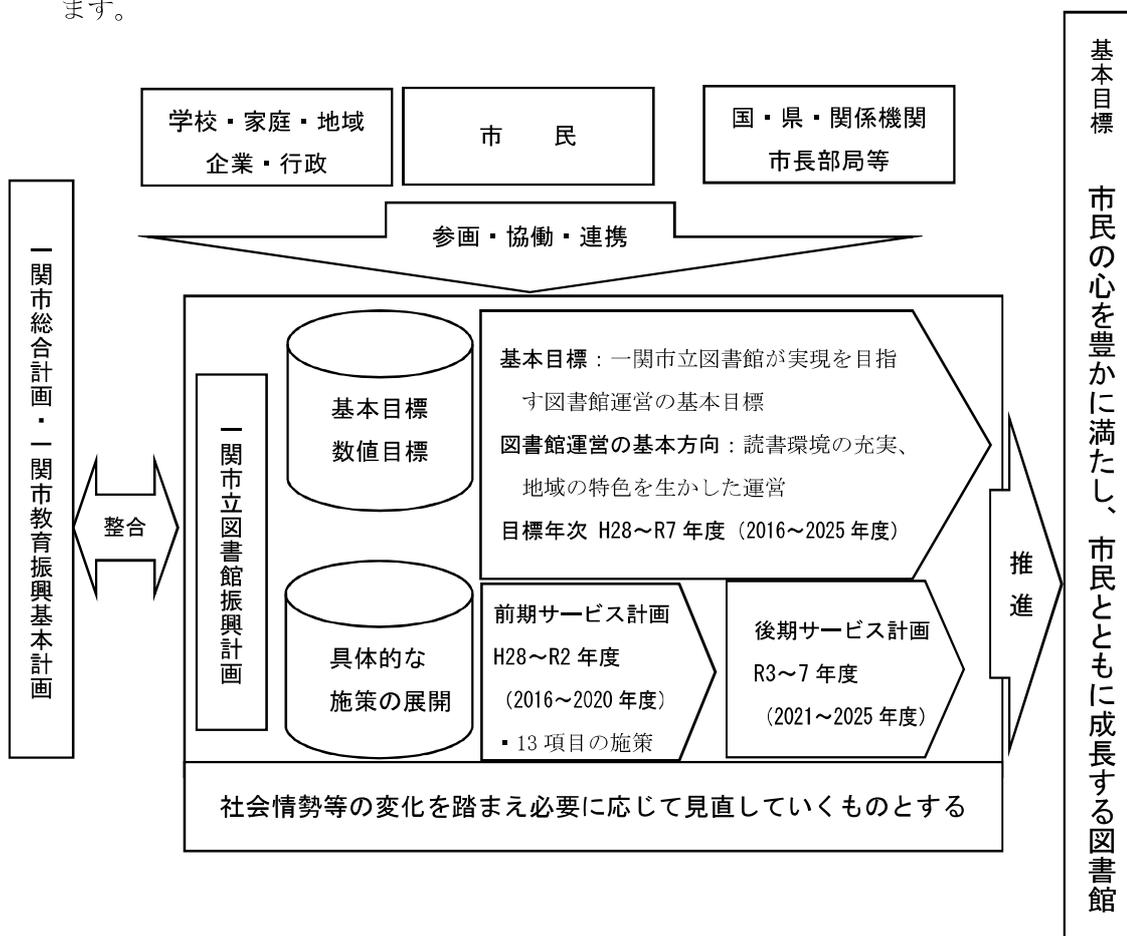
1 計画の位置付け

一関市教育委員会では、一関市立図書館のあり方とその振興を図るため、平成 21 年 5 月に一関市立図書館振興計画を、平成 24 年 3 月に一関市立図書館サービス計画を策定し、今後進むべき方向性を示し各種施策を展開してきました。

この計画の期間が平成 27 年度で終了することから、これまでの成果を検証し課題を明らかにしながら、上位計画である一関市総合計画及び一関市教育振興基本計画に基づき、一関市立図書館振興計画と一関市立図書館サービス計画を統合した新たな計画を策定し、今後の図書館行政の基本的な方向と具体的な施策を示すものです。

2 計画の期間

この計画の期間は、第 1 章から 5 章までが平成 28 年度から令和 7 年度までの 10 年間、第 6 章は前期サービス計画（具体的な施策）として平成 28 年度から令和 2 年度までの 5 年間とします。後年度に策定する後期サービス計画は令和 3 年度から 7 年度までの 5 年間とします。なお、計画期間中であっても、社会情勢等の変化を踏まえ新たに対応すべき課題が生じた場合は、必要に応じて見直していくものとします。



第2章 図書館を取り巻く状況

1 図書館を取り巻く状況

図書館は、図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）により定義され、資料の収集・保存・提供を通して、人々の生涯学習を支援する基盤施設であり、「知る自由」を保障し、学ぶ機会を提供する教育機関として重要な役割を果たしてきました。

関係法令では、子どもの読書活動の推進に関する法律（平成 13 年法律第 154 号）や文字・活字文化振興法（平成 17 年法律第 91 号）で、図書館が読書活動を推進するうえで重要な施設であるため、国や地方公共団体が今後ますます整備、充実することを求めています。教育振興基本計画（平成 20 年）では「図書館が住民にとって身近な『地域の知』の拠点として、だれもが使いやすい施設としての機能を果たすよう促す」とされました。

平成 24 年には、図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成 24 年文部科学省告示第 172 号）が改正され、地域課題に対応したサービスの充実や基本的運営方針、指標・目標、事業計画の策定・公表、運営に関する評価の実施などが求められました。

これからは持続可能で活力ある地域社会の構築や国際感覚を持つ人材の育成が重要となり、図書館においても、個人の生きがいや教養だけでなく職業的知識や技術の習得に役立つ情報の提供、キャリア形成への支援などの取り組みが必要となります。

また、今後一層進む国際化や情報化社会に対応するためには、広範な知識の取得や情報を取捨選択していく必要性が高まっており、確実で信頼性の高い情報を提供する役割が図書館に求められます。

一方、変化する社会情勢の中で地域の活力を持続させるためには、市民の創造的な活動が一層広がることが必要であり、これらの活動と連携し支援することが図書館に期待されています。

さらに、活字離れが久しく言われている中で、子どもの豊かな感性や想像力を磨き、考える力を養う読書活動の重要性が再認識されており、一関市教育振興基本計画では「ことばを大切にする教育プロジェクト」を重点プロジェクトの一つに掲げています。

2 一関市立図書館の動き

一関市立図書館は、合併前に設置していた図書館を引継ぎ、旧市町村の地域単位に 1 館ずつ、計 8 館を設置しています。

合併後、施設の整備や図書館管理システムの統一、配送システムの整備などを進め、利用者の利便性の向上や読書環境の充実に努めてきました。

図書館資料については、一関市立図書館資料収集方針や一関市立図書館資料選定基準により、多様な資料の収集と提供に努めています。

また、IC タグ利用の図書館管理システムに更新したほか、開館時間や休館日、祝日開館の統一、一関市立図書館利用要綱の制定などにより各館均一なサービスの提供に努めるとともに、一関市立図書館協議会や図書館運営協議会を設置し、利用者の意見を踏まえた運営を行っています。

さらに平成 25 年に花泉図書館、26 年に一関図書館の新館がオープンしたほか、26 年 4 月からは一関図書館を中央館、他の館を地域館とし、企画管理部門を一関図書館に集約するなど効率的な運営を進めています。

職員体制については、職員の増員と各図書館への読書指導員（※1）の配置を進めてきました。

※1 読書指導員＝市民の図書館活動に対する助言指導をより充実させ、図書館活動の振興を図るため配置している非常勤職員の司書。

第3章 現状と課題

一関市立図書館振興計画に基づいた図書館運営を進め、「いつでも、どこでも、だれでも、知り、学び、楽しめる図書館」づくりが大きく進展しました。

今後は、少子高齢化やグローバル化（※2）などの新たな状況に対応した図書館サービスの提供が求められています。

そのためには、市民ニーズの多様化に伴う個人の学習意欲や地域の課題に対応した資料の充実、情報化社会の進歩に対応した資料の提供、乳幼児期からの読書習慣を育むための家庭や学校図書館との連携、郷土資料の収集と保存、図書館施設や機能の整備、専門的職員（※3）の充実や資質向上、市民の読書意欲を高める図書館サービスの更なる充実などが必要となっています。

※2 グローバル化＝情報通信技術の進展、交通手段の発達による移動の容易化、市場の国際的な開放等により、人、物材、情報の国際的移動が活性化して、様々な分野で「国境」の意義があいまいになるとともに、各国が相互に依存し、他国や国際社会の動向を無視できなくなっている現象。

※3 専門的職員＝司書、司書補の資格を有する職員。

1 読書環境の充実

(1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援

乳幼児へは、乳幼児健診時に読み聞かせ、図書館利用者カード作成の受付、図書館利用方法の案内を行い、おはなし会への参加や絵本の利用につなげています。

今後ともよい本との出会いを支援していく必要があります。

児童へは、学校への移動図書館車での巡回、学級文庫への貸出、学校や図書館でのおはなし会の開催、図書館での児童向け行事などを開催しています。

児童、生徒に対し、図書館や資料の利用方法について、学校と連携しながら指導していく必要があります。

青少年へは、十代の感性に沿ったヤングアダルト資料（※4）の収集や資料に関する情報の提供、企画展示の開催、ポップ作成、中高生の職場体験の受け入れなどに取り組んでいます。

青少年の読書ニーズに沿った資料の充実や音楽資料などの提供、進路選択などに役立つ資料の拡充などが求められています。

学校図書館支援では、読書普及員研修での指導や運営へのアドバイス、資料貸借などを行っています。

なお、学校図書館ネットワーク事業（※5）により、東地区では、学校図書館と公共図書館の蔵書のデータベース化が図られ、図書の検索や貸出、返却、予約に関するシステムが構築されています。しかし、西地区では、一部を除きデータベース化されておらず、読書環境に差があることから、学校図書館の支援の充実が望まれています。

さらに、図書館職員と担当教諭、読書普及員（※6）の合同研修会の開催など、連携を深める機会や場を作っていくことが望まれています。

※4 ヤングアダルト資料＝おおむね12歳から18歳（中学生から高校生の青少年）を対象とする資料。

※5 学校図書館ネットワーク事業＝旧東磐井地域の小中学校全校と公共図書館の蔵書データを千厩図書館内のセンターサーバーで一元管理し、各学校における図書の検索や貸出、返却、予約等を行う事業。

※6 読書普及員＝学校図書館を基本に活動し、読書環境の整備、学習用図書・学校図書館の図書の選書、読書活動の補助などを行う非常勤職員。

（2） 成人へのサービス

成人は、介護、医療、法律、育児など生活に身近な情報、暮らしに役立つ情報のニーズが高く、地場産業、職業選択、キャリアアップ（※7）のための資格取得に役立つ資料の提供や事業の開催に取り組んでいます。

地域づくりや市の施策に役立つ資料の収集・整備が課題となっています。

※7 キャリアアップ＝より高い専門的知識や能力、技術、資格などを身につけること。経歴を高くすること。

（3） 図書館利用が困難な方へのサービス

高齢者、障がい者、外国人など図書館の利用が困難な方へのサービスとして、バリアフリーを目指した施設整備や外国語案内表示を行いました。

高齢者へは、大活字本（※8）や高齢者向け紙芝居の購入、高齢者施設でのおはなし会の開催、館内への拡大読書器の設置、老眼鏡の貸出などを行っています。

今後は、高齢者施設への団体貸出の拡大や、在宅高齢者への支援のための宅配業者やヘルパーとの協力体制構築などに取り組む必要があります。

また、障がい者のニーズを把握するとともに、資料、機器、目録の整備や利用案内の作成、他機関との連携や宅配サービスの実施に向けて検討を進めることなどが求められています。

さらに、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号。以下「障害者差別解消法」。）の施行に伴う対応も求められます。

国際化の進展により外国人の利用登録状況の把握や資料、目録の整備、図書館管理システムや利用案内などの多言語化への対応など、外国人や外国語を学ぶ日本人など様々な対象へのサービスが求められています。特に国際リニアコライダー（※9）誘致に伴い、その対応が急がれます。

※8 大活字本=大きな活字で印刷された図書。大型活字本、拡大図書ともいう。

※9 国際リニアコライダー（ILC）=International linear Collider（国際リニアコライダー）。全長 30km の直線状の加速器をつくり、現在達成しうる最高エネルギーで電子と陽電子の衝突実験を行う計画。宇宙初期に迫る高エネルギーの反応を作り出すことによって、宇宙創成の謎、時間と空間の謎、質量の謎に迫ろうとするもの。岩手県北上山地が有力な候補地になっている。

（4） 全域サービス

各図書館では、公用車などを使った配本、団体貸出や幼稚園・保育園、高齢者施設でのおはなし会の開催など市内全域で館外サービスを行っているほか、一関・大東・東山図書館では移動図書館車を運行しています。

図書館サービスを市内各地域で展開するためには、学校や市民センター（※10）といった公共施設だけでなく民間施設との連携が必要です。

また、移動図書館車についてはより効率的な運行が求められています。

※10 市民センター=地域の生涯学習の拠点であった公民館の機能に、地域協働体と地域づくりの拠点としての機能を加えることで、生涯学習に係る学びと地域づくりを一体化し、地域の特性を活かした地域づくりを進めていくための施設。平成 27 年度に公民館から移行したもの。

（5） 図書館資料の案内、貸出・予約

図書館資料の案内は、一関市立図書館ホームページをはじめ、市広報や各館で発行している図書館報のほか一関コミュニティFMや一関ケーブルテレビも活用して行っています。

今後は、SNS（※11）なども利用し、より多くの市民があらゆる機会に簡単に情報を得られるようにしていくことが必要です。

図書館管理システムの統合による蔵書の一元管理により、市民への資料の貸出総点数や予約受付件数は大きく増加しました。

貸出は図書館サービスの基本であり、それを支えるための予約サービスも重要です。

予約サービスについては、館内OPAC（※12）やホームページからの予約サービスも可能になり、予約された資料を最寄りの図書館で貸出すための定期的な配送事業も行っています。

図書館を利用したことのない市民に、利便性が向上した図書館サービスを知ってもらうための取り組みが必要となっています。

※11 SNS=Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略。登録を許可された会員同士がつながり、交流するためのウェブサイト。またはその機能を提供するサービス。「mixi（ミクシィ）」や「Facebook（フェイスブック）」はその代表。

※12 OPAC（オーパック）=online public access catalog（オンライン・パブリック・アクセス・カタログ）の略。オンライン閲覧目録と訳される。図書館の蔵書をデータベース化し、利用者が直接端末機からオンラインで検索することができるようにした目録。

（6）レファレンスサービス

レファレンスサービス（※13）として、市民が必要とする知識や情報、疑問や質問などに対する調査研究援助を行っており、その件数は増加傾向にあります。

市民の調査相談に対応するため、レファレンス資料の充実やオンラインデータベースの提供、レファレンス事例のデータベース化など市民の要望に応えられる機能の充実や、専門的職員の資質向上などの体制強化を進める必要があります。

※13 レファレンスサービス=reference service。参考業務、参考調査などと訳される。何らかの情報を求める利用者に対して、図書館職員が情報あるいは文献を提供するサービスと、あらかじめ情報の入手が容易に、かつ効果的になるように図書館資料を整備し、利用の環境を整える活動をいう。

2 地域の特色を生かした運営

（1）施設

一関・花泉・東山図書館の新館整備、大東図書館の増改築、室根図書館の移転整備などを行い、各図書館の蔵書能力の拡大、バリアフリー化など利用者サービスの向上を図りました。

今後、施設転用で増改築した千厩図書館の老朽化対策や川崎図書館の修繕、室根、藤沢図書館の狭隘化の解消、資料の増加に対応するため閉架の書架増設などが課題となっています。

(2) 図書館管理システムと資料搬送

平成 25 年度からは、IC タグ（※14）を使用した図書館管理システムに更新しました。

また、図書館間の資料搬送を定期的に行うことで図書館利用者の利便性向上を図ってきました。

今後も新たな利用者ニーズに対応した図書館サービスの向上や多様な運用状況に合致したシステムの設定、市立図書館と学校図書館の一体的な配送システムへの工夫などが必要です。

※14 IC タグ＝電波を受けて働く小型の電子装置。書籍（資料・AV メディアを含む）に IC タグを貼付け、運用する事により図書館における様々な業務の効率化が可能。

(3) 情報通信環境

全館に利用者用インターネット端末を設置したほか、一関図書館に公衆無線 LAN（※15）やオンラインデータベース（※16）を導入するなど情報通信環境を整備しました。

各館においても地域の情報拠点として快適な情報通信環境の整備が求められています。

また、インターネット環境の運用には、より堅牢なセキュリティ対策が望まれます。

※15 LAN＝Local Area Network（ローカル・エリア・ネットワーク）の略。同一構内または同一建物内における情報通信網。パソコンやプリンターなどを相互接続し、情報の送受・処理を行う。ケーブルを配線する「有線 LAN」と、電波や赤外線により無線で通信する「無線 LAN」がある。また、駅や空港などの場所で無線 LAN によるインターネット接続環境を提供し、無線 LAN 搭載のパソコンやスマートフォンなどが利用できるサービスを「公衆無線 LAN」という。

※16 オンラインデータベース＝回線を通じて利用できるデータベース。利用者はパソコンなどの端末機器で必要な情報を検索することができる。

(4) 市民との協働

全館の図書館運営に対して意見を述べる一関市立図書館協議会と地域館の運営に対して意見を述べる図書館運営協議会を設置し、利用者の声を図書館の運営に反映させています。

ボランティアについては、一関市立図書館サポーター活動基準を定め、活動にあたっての環境整備を行いました。ボランティアは図書館サポーターとしておはなし会や読み聞かせを行い、図書館はその活動を支援しています。

今後は、一関市立図書館協議会や図書館運営協議会の活動の活発化、市民とともに図書館を運営していく仕組みづくりなどが求められています。

また、図書館サポーターの高齢化や団体構成員の固定化が課題となっており、後継者の育成が急がれます。

(5) 図書館資料

図書館資料については、一関市立図書館資料収集方針及び一関市立図書館資料選定基準に基づき、各館の特長を踏まえて資料の収集に努めてきました。

今後も資料の収集、保存、提供に努めるとともに、除架、除籍、廃棄、更新といった資料、情報のメンテナンスを行っていくことが必要です。

また、資料に対する要求に応えるだけでなく、市民の要求を高め、広げるための多種多様な資料の整備に努める必要があります。

(6) 郷土資料（地域・行政資料）

各図書館では、一関市立図書館資料収集方針や毎年度定める一関市立図書館資料選定基準に基づき、地域に関わりの深い分野の資料や特色ある資料を収集し提供しています。

引き続き郷土資料（※17）を収集し提供していくことが求められるほか、資料の確実な整理と永久保存を想定した資料のデジタル化について検討する必要があります。

※17 郷土資料＝図書館の所在する地域や自治体に関する資料。地方自治体が刊行した資料、地域内で活動する団体・個人が刊行した資料、文学やビジネスなど地域をテーマとして捉えている資料、古文書や古地図、姉妹・友好都市関係にある地域の資料などがある。

(7) 運営

一関市立図書館の開館時間や休館日、祝日開館、サービス基準の調整、雑誌スポンサー事業（※18）の導入など、図書館サービスの向上を図りました。中央館を設置し事務、調整機能の集約を図りました。

今後は、さらにその機能の充実を図ることが必要です。

また、高度で多様な市民の読書要求に応え利用者が満足する図書館サービスを提供するためには、専門的職員の充実が求められているほか、一層の効率的な運営を進めるために先進事例などの情報収集や調査研究が必要です。

さらに、継続的な資料の整備充実と合わせ、市民などから、資料の寄贈を受ける仕組みづくりも必要となっています。

※18 雑誌スポンサー事業＝図書館が所蔵する雑誌の最新号カバーに広告を掲載し、事業者の広告媒体として活用してもらう事業。1タイトルあたりの年間広告掲載料は図書館の利用実態によって異なる。

◆各図書館の現状

館名	個人貸出 (点)	団体貸出 (点)	登録者 (人)	蔵書点数 (点)	収容能力 (点)	職員体制 (うち司書) (人)	延床面積 (うち開架) (㎡)	建築(年)
一関	309,299	37,840	15,011	233,042	494,000	19.7 (9.6)	4,772 (2,395)	H26 (2014)
	439,755	35,315	25,709	339,129		22.5 (10.5)		
花泉	101,938	14,184	3,872	53,831	74,000	7.3 (4.9)	999 (911)	H25 (2013)
	99,243	11,227	6,159	71,543		6.9 (6.3)		
大東	82,020	33,279	4,452	144,351	104,000	7.9 (6.0)	1,285 (583)	S56 (1981)
	57,671	32,426	5,575	152,040		7.0 (4.4)		
千厩	85,047	8,981	4,098	90,853	62,000	8.0 (4.0)	860 (355)	H14 (2002)
	84,877	6,224	5,225	98,699		7.4 (2.0)		
東山	59,214	8,730	2,323	63,867	50,000	8.0 (3.5)	656 (570)	H21 (2009)
	50,330	11,242	2,990	69,608		7.0 (3.9)		
室根	35,520	6,791	1,091	34,430	30,000	4.7 (1.5)	314 (279)	H22 (2010)
	36,471	8,831	1,822	49,009		4.6 (2.9)		
川崎	155,839	3,114	6,664	91,664	79,500	7.9 (6.9)	794 (596)	H10 (1998)
	115,401	4,784	7,613	107,188		8.5 (5.8)		
藤沢	20,914	3,730	803	44,595	45,000	4.2 (3.0)	277 (241)	H10 (1998)
	24,914	8,314	1,705	48,230		4.8 (2.0)		
計	849,791	116,649	38,314	756,633	938,500	67.7 (39.4)	9,957 (5,930)	
	908,662	118,363	56,798	935,446		68.7 (37.8)		

上段：平成 26 年度末 下段：令和元年度末

※ 職員体制は業務量に応じて算定

一関図書館の延床面積は駐車場部分を除く。

千厩図書館は、平成 14 年度に施設転用により改築したものであり、転用前の施設は昭和 43 年建築である。

大東図書館は、平成 22 年度に増改築を行っている。

第4章 図書館運営の目標

1 基本目標

本市における図書館運営の基本目標を次のように定めます。

市民の心を豊かに満たし、市民とともに成長する図書館

図書館は、「自ら輝きながら次代の担い手を応援するまちづくり」（一関市総合計画）、「ともに学び、まちとひとをつくる社会教育」（一関市教育振興基本計画）を推進するため、地域における情報拠点施設として、だれもが自由に資料を手に取り、知識や情報を得ることができる環境を整備し、図書館の魅力を高めていきます。

また、市民の利用を積極的に推進し、人が集い、憩い、育ち、有機的につながり、コミュニティづくりの一翼を担い、ともに成長する図書館を目指します。

2 数値目標

「市民の心を豊かに満たし、市民とともに成長する図書館」を実現するためには、市民と図書館が共有する具体的な目標が必要です。これまでの一関市立図書館振興計画や一関市立図書館サービス計画で定めた数値目標を基本に、図書館の現状や課題、全国の同規模自治体の図書館の状況を参考に本市の図書館の目指す数値目標を次のとおりとします。

また、毎年度の到達状況などについては、一関市図書館協議会に報告するとともに一関市立図書館ホームページなどで公表します。

◆一関市立図書館が目指す数値目標

		現状 (平成 26 年度) (令和元年度)	中期目標 (令和 2 年度)	長期目標 (令和 7 年度)
1. 市民 1 人当たり年間貸出点数		6.9 点/人 7.9 点/人	10 点/人	12 点/人
2. 年間貸出 点数	総 数	849,791 点 908,662 点	1,120,000 点	1,250,000 点
3. 個人貸出 登録者数	登録者数	38,314 人 56,798 人	56,000 人	57,300 人
	人口に占める割 合	31.0% 49.6%	50%	55%

第5章 図書館運営の基本方向

1 読書環境の充実

市民の知る自由を保障し、地域における情報拠点としての役割を果たすため、多様な読書意欲に応え、自主的な学びへの取り組みを多面的に支援します。

- (1) 乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援
子どもと本を結び、健やかな成長と自立を支える図書館
- (2) 成人へのサービス
生きがいを見いだす図書館
- (3) 図書館利用が困難な方へのサービス
個性やニーズに合わせたサービスを柔軟に展開する図書館
- (4) 全域サービス
地域を結び、だれでもどこでも使える図書館
- (5) 図書館資料の案内、貸出・予約
情報を発信し、人と資料をつなげる図書館
- (6) レファレンスサービス
暮らしに役立つ身近な図書館

2 地域の特徴を生かした運営

図書館がコミュニティの情報拠点として、地域の課題解決や夢の実現のための学びと情報提供を通して、地域の自立などを支援しながら、地域の特徴を生かした個性ある図書館づくりに努めます。

- (1) 施設
すべてのひとにわかりやすく使いやすい図書館
- (2) 図書館管理システムと資料搬送
8館の資源（人、資料）を有効に利用できる図書館
- (3) 情報通信環境
たくさんの新しい情報と出会い、活用できる図書館
- (4) 市民との協働
だれもが参加し輝くことができる図書館
- (5) 図書館資料
知の世界を広げ、学び続けることができる図書館
- (6) 郷土資料（地域・行政資料）
歴史と文化を継承し、郷土の魅力を発見できる図書館
- (7) 運営
よりよいサービスを目指し成長する図書館

第6章 後期サービス計画（具体的な施策）

本計画による令和3年度から令和7年度までの後期5年間において実施すべき施策は次のとおりです。

1 読書環境の充実

（1）乳幼児・児童・青少年へのサービスと学校図書館支援

～子どもと本を結び、健やかな成長と自立を支える図書館

図書館は、子どもと本の出会いを支えるため、子どもと本をよく知る専門的職員を配置し、さまざまな機会を捉えて子どもの成長や興味、関心に沿った本を提供します。

また、子どもの健やかな成長と自立を支えるための居場所としての役割も担います。

さらに、読書普及員や担当教諭と連携し、必要な資料の提供や読書普及活動を行うことで、学校図書館を支援します。

[乳幼児へのサービス]

- ① 乳幼児向けおはなし会などを行い、乳幼児期において重要な「心の発達」と「読書によることばの獲得」を保護者へ積極的に働きかけます。
- ② 保健担当部署と連携し、乳幼児健診の機会を活用して読み聞かせと絵本の配付を行います。
- ③ 絵本を楽しめるようになる前からでも図書館に親しんでもらえるように、布絵本などを収集します。
- ④ 年代やテーマに合わせた乳幼児や児童と親のためのブックリストを作成、配布し、よい本との出会いを支援します。また、ブックリストは定期的に見直しを行います。

[児童へのサービス]

- ① 児童用資料は、長く読み継がれている評価の高い作品を中心に収集するとともに、複本（※19）の購入や利用頻度の高い資料の買い替えを行います。

※19 複本＝同じ本を2冊以上所蔵すること。貸出の増大につれて、特に絵本などは10部以上になることもある。

- ② 一関市教育振興基本計画の重点プロジェクトである「ことばを大切にする教育プロジェクト」（※20）「グローバル人材育成プロジェクト」（※21）を推進するため、関連する資料を収集するとともに企画展を開催します。

※20 ことばを大切にする教育プロジェクト＝美しい日本語にたくさん触れ、思考を深め、豊かな表現力を養うため、本に親しみ思考を深める「ことばと読書」、ことばの感性を磨き、

語彙を豊かにする「ことばの響き」、地域への理解を深める「ことばの先人」を柱とした「ことばの教育」をすすめる一関市の教育プロジェクト。

※21 グローバル人材育成プロジェクト＝グローバル化していく現代社会に対応できる人材を育成するため、キャリア教育や様々な体験活動の実践、国際性を身に付けるための教育、子どもたち自らのアイデンティティー確立のための郷土の歴史・文化についての教育をすすめる一関市のプロジェクト。

- ③ 図書館や資料の利用方法を研究し、計画的に指導を行います。

[青少年へのサービス]

- ① 多様な価値観や若い世代の感性を考慮した資料や情報を提供します。特に音楽資料と映像資料、雑誌とインターネットによる情報の提供に努めます。
- ② 青少年が地域行事などに参加するためのきっかけづくりとして、参加型の事業を実施します。
- ③ 高校生、市内の各種専門学校や短期大学などの学生のニーズを把握し、学習、進路選択や就職に役立つ資料、情報を提供します。
- ④ 電子図書館の導入による電子資料（※22）の提供など、若い世代に身近な媒体による資料や情報の提供に努めます。

※22 電子資料＝情報の蓄積、流通に電子的なメディアを用いた資料。メディアの記録形式からはデジタル資料ということもできる。電子資料は、情報を記録メディアに固定して物流システムで利用者に配送するパッケージ資料と、情報を通信システムで利用者に伝送するネットワーク系資料に大別される。

[学校図書館支援]

- ① 学校への移動図書館車での巡回、学級文庫への貸出、学校でのおはなし会やブックトーク（※23）などを行います。

※23 ブックトーク＝特定のテーマに関する一連の本をエピソードや主な登場人物、著作者の紹介、あらすじも含めて、批評や解説を加えながら一つの流れができるように順序よく紹介したもの。

- ② 学校図書館を支援するため、教科関連図書などの団体貸出を実施します。また、学校支援用図書リストを配布します。
- ③ 学校図書館の読書環境改善のため、学校図書館担当教諭、読書普及員と連携し、選書や読書指導、学校図書館運営に関する情報の提供や意見交換を行います。

- ④ 図書館職員と学校図書館担当教諭、読書普及員を対象とした合同研修会の開催などにより、知識や技術の向上と相互の連携強化に努めます。

(2) 成人へのサービス

～生きがいを見いだす図書館

図書館を活用し学び、新たな文化を創造し、社会へ発信する活動を支援します。

- ① 日常生活に身近な情報など、市民の情報ニーズに即した資料を収集し、提供します。
- ② 一関市の産業（地場産業）に関する資料や職業選択、キャリアアップのための資格取得に役立つ資料など、仕事に役立つ資料と情報を収集し、提供します。
- ③ 地域の歴史、文化などに関する資料を収集、提供し、地域づくりを支援します。
- ④ 市の施策などに役立つ資料を収集し、情報を提供します。
- ⑤ 電子図書館の導入やオンラインデータベースの充実により、幅広い世代により利便性の高い図書館サービスを提供します。

(3) 図書館利用が困難な方へのサービス

～個性やニーズに合わせたサービスを柔軟に展開する図書館

物理的な障害やコミュニケーションの障害などにより、図書館利用が困難な方へ、一人ひとりの個性やニーズに合わせたサービスを柔軟に展開し、資料を提供します。

また、フロアワーク（※24）に努めるなど、気軽に声をかけやすい図書館の雰囲気づくりに努めます。

※24 フロアワーク＝カウンター以外のサービスフロアで行う利用案内、読書案内、レファレンスサービス、読み聞かせ、ブックトーク、その他の利用者サービスの総称。計画的に職員が館内を巡回し、利用者との接触機会を増やす効果がある。

- ① 高齢者が親しみやすい視聴覚資料（音声資料、映像資料）を収集するとともに、高齢者向けの展示や講座を開催します。
- ② 点字資料（※25）、大活字本、録音図書、リライト資料（※26）、マルチメディアDAISY（※27）などを引き続き収集し、提供します。また、電子図書館を導入し、一人ひとりの個性やニーズに合わせた利用が可能な電子資料を提供します。

※25 点字資料＝点字で書かれた図書。点字は視聴覚障がい者が手で触れて読むための文字。

※26 リライト資料＝LLブックともいう（LLはスウェーデン語で「やさしく読める」の意の略語）。知的障がい者や発達障がい者のために、やさしくわかりやすい言葉で短く書き直した資料。

※27 マルチメディアDAISY＝ テキストに画像や音声データを同期させたアクセシブルな電子書籍資料。

- ③ だれもが利用しやすい機器やシステムを導入するとともに操作をサポートします。
- ④ 対面朗読や録音図書などが利用できる環境を整備します。
- ⑤ 高齢者施設、福祉施設、医療施設などと連携し、おはなし会や読書会を開催します。
- ⑥ 病気や障がいなど何らかの理由で図書館に来館できない方への郵送貸出について、サービス内容を周知し、利用を促進します。
- ⑦ 図書館や移動図書館車まで来ることができない方が、図書館へ来館できるサービスについて、引き続き検討します。
- ⑧ 障害者差別解消法と、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（令和元年法律第49号）の趣旨を踏まえ、そのための環境の整備やサービスの実施に努めます。
- ⑨ 外国語の図書や雑誌、新聞のほか、日本語や日本文化を学ぶための資料や、多文化理解や国際理解に役立つ資料を収集し、多文化サービス（※28）の実施に努めます。

※28 多文化サービス＝図書館サービスを行う上で、その対象者や奉仕地域内の文化的多様性を反映させた図書館サービスの総称。民族的・言語的・文化的少数者（マイノリティ）と同時に、多数者（マジョリティ）も含む地域の全ての住民にとって、相互に民族的・言語的・文化的相違を理解しあえる資料や情報の提供を含む。

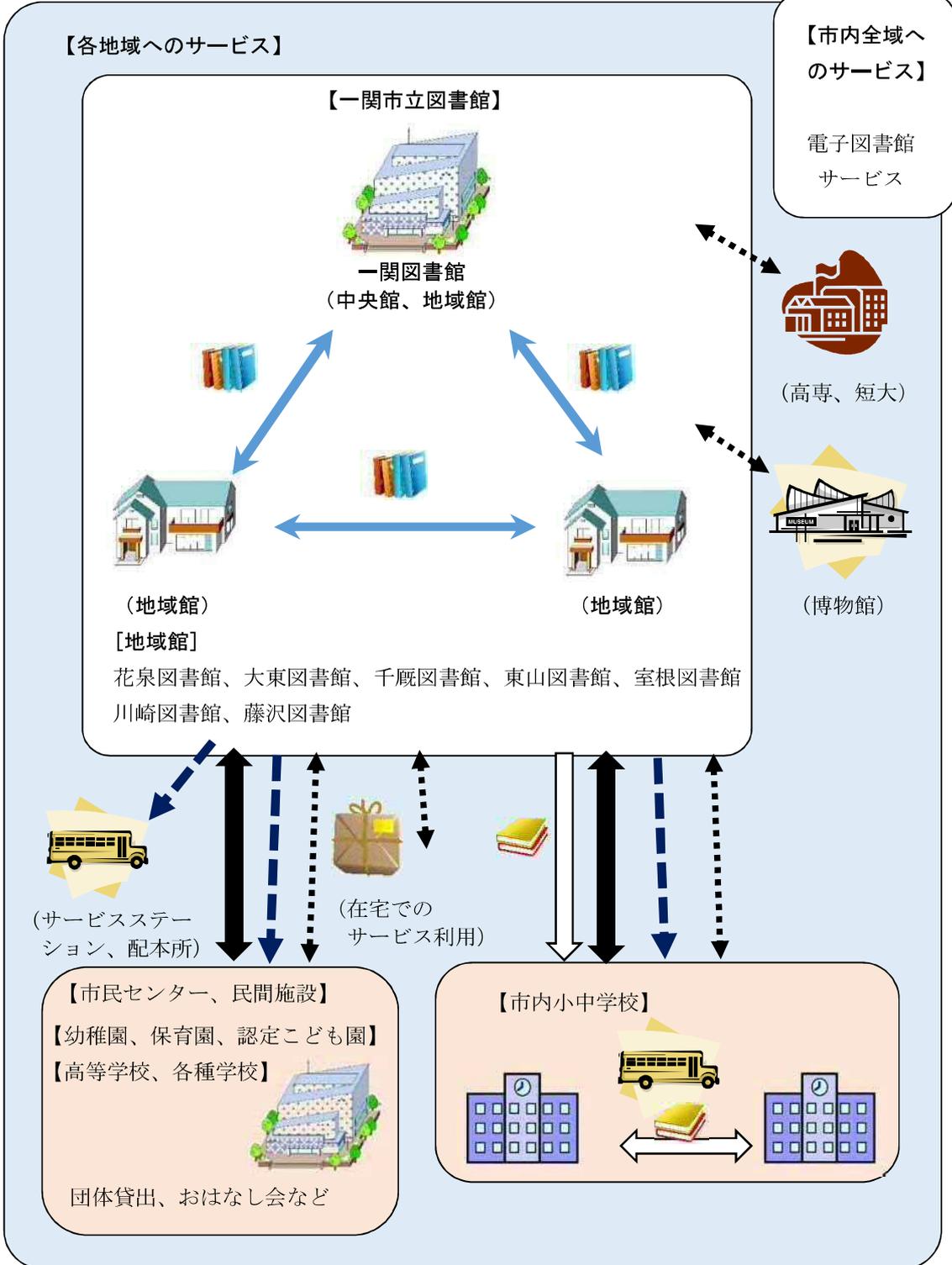
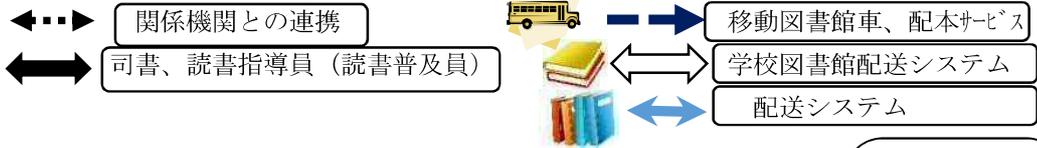
（４）全域サービス

～地域を結び、だれでもどこでも使える図書館

移動図書館車、館外サービス、学校図書館との連携などにより、地域への細やかなサービスを提供し、誰もがどこでも図書館資料を利用できるサービスを目指します。

- ① 移動図書館車や公用車による館外サービスについて、効果的、効率的な運行を行います。
- ② 学校や市民センター、民間施設と連携し、配本所の設置や団体貸出などを行います。
- ③ 学校や幼保施設、市民センター、民間施設、各種団体と連携し、出前おはなし会の開催などを行います。
- ④ 電子図書館を導入し、市民だれもがどこでも利用可能な電子資料を提供し、市民の読書環境を拡充します。

● 全域サービス概念図



(5) 図書館資料の案内、貸出・予約

～情報を発信し、人と資料をつなげる図書館

全館の職員が連携し、その経験と専門的知識を生かすことで、市民への基本的サービスの充実に努めます。また、情報発信により図書館を利用したことのない市民の図書館利用を促します。

- ① 図書館の利用促進に向けて、資料案内（※29）を積極的に行います。

※29 資料案内＝図書館における PR 活動の一環として、自館所蔵の図書・雑誌・視聴覚資料等の図書館資料を広く人々に知らせること。読書意欲を喚起させ、資料と利用者を結び付けることを目的とする。

- ② 企画展やイベントを実施し、より多くの資料を市民に紹介します。
- ③ 市民に迅速に情報を提供するため、ホームページの一層の充実と SNS の活用に努めます。
- ④ 図書目録の整備と改善に努め、OPACやホームページで公開し、利用者の利便性向上に努めます。

(6) レファレンスサービス

～暮らしに役立つ身近な図書館

資料や情報を提供し、市民が抱えるさまざまな課題の解決や自己実現のための支援を行います。

- ① 一関市立図書館と他自治体の図書館、岩手県立図書館、国立国会図書館などを結ぶ相互協力ネットワークや関係機関との連携を強化し、資料や情報を提供します。
- ② 課題解決に役立つ参考図書やオンラインデータベース、電子資料などを充実させます。
- ③ 多種多様な情報源の中からより的確な情報源に利用者を結びつけるため、職員の情報探索技術の向上に努めます。
- ④ レファレンス事例を共有するため、回答例をデータベース化します。
- ⑤ レファレンスサービスについて、内容を周知するとともにレファレンス事例を公開し、利用を促進します。
- ⑥ 専門的あるいは特殊な課題については、他の図書館や専門機関などを紹介するフェラルサービス（※30）を行い、多角的な情報収集を支援します。

※30 レフェラルサービス＝利用者からの情報の要求に対して、その分野の適切な専門家や専門機関に照会して情報を入手し、提供するサービス。また、そうした専門家や専門機関を利用者に紹介するサービス。

- ⑦ 利用者が自ら行う情報検索を容易にするため、パスファインダー（※31）やリンク集などを整備し、公開します。

※31 パスファインダー＝特定の主題に関する資料や情報の探索法を一覧できるリーフレットのこと。図書館内の資料やサービスを対象として作成される。データベース形態で提供されるものもある。

- ⑧ 情報活用に関する情報提供などを通し、情報リテラシー（※32）の向上を支援します。

※32 情報リテラシー＝様々な種類の情報源の中から必要な情報にアクセスし、得た情報を正しく評価し、活用する能力。

2 地域の特徴を生かした運営

（1）施設

～すべてのひとにわかりやすく使いやすい図書館

ユニバーサルデザインに配慮し、乳幼児から高齢者まですべての人が利用しやすい施設を整備します。

- ① 図書館の利用案内や施設サインの多言語化を進めます。
- ② 分類や配架を工夫し、市民が利用しやすい資料の配置を行います。
- ③ 誰でも安全に利用できる設備の配置や配架に配慮するなど、施設環境の向上に努めます。
- ④ 郷土資料や絶版で入手が困難な資料などを必要に応じて地域館から中央館に移管し、一関図書館の資料保存機能を強化します。
- ⑤ 老朽化、狭隘化している図書館の施設、設備の整備方法について、具体的に検討し実現を目指します。

（2）図書館管理システムと資料搬送

～8館の資源（人、資料）を有効に利用できる図書館

図書館管理システムと資料搬送システムの円滑な運用を図るとともに、8館の資料と専門的職員が有する知識を市民に提供します。

- ① 図書館サービスの効果的、効率的な提供と多様なニーズに対応するため、図書館管理システムの円滑な運用に努めます。
- ② 資料の貸出や予約を円滑に行うため、MARC（※33）と目録の整備、改善に努めます。

※33 MARC=MACHINE-READABLE CATALOGING（機械可読目録）。図書館資料の書名、著者名、出版事項などの情報をコンピュータで処理可能な形に作成すること、または記録したものを。

- ③ 学校と連携し学校図書館への効果的、効率的な資料の搬送について検討します。
- ④ 公共図書館システムと学校図書館システムの連携により、子供たちが読書に親しみやすい環境づくりを推進します。

（3）情報通信環境

～たくさんの新しい情報と出会い、活用できる図書館

日々、進歩する情報通信環境に対応し、誰もが等しく情報に出会い、活用することができるよう情報通信環境を整備します。

- ① インターネット環境について、より堅牢なセキュリティ対策を講じます。
- ② 利用者が自ら情報、資料を検索することを容易にするため、全館に設置した公衆無線LAN環境の利用を促進するとともに、利用者向けインターネット閲覧用端末の整備を継続します。

（4）市民との協働

～だれもが参加し輝くことができる図書館

未来へ飛躍する人材を養成するため、人づくりを意識した事業やさまざまな技術習得のための講座等を実施します。

だれもが自信と誇りをもって、潤いのある生活をおくり、地域が支えあい、活力溢れるコミュニティの形成に役立つ図書館を目指します。

- ① 「人と資料、情報が出会う広場」「人と人が出会う広場」として市民に親しまれ、市民が気軽に参加、活動、交流できる環境を整備します。
- ② 知る、調べる、学ぶ、考える、くつろぐ、楽しむことができる集会行事活動を推進します。

- ③ おはなし会、映画会、講演会、研修会、講座、コンサート、企画展など知的好奇心や探求心に働きかける魅力的な事業を開催します。
- ④ 一関市図書館協議会や図書館運営協議会における意見等を図書館運営に反映し、地域に密着したサービスを展開します。
- ⑤ 専門的な知識や技能を有するサポーターを積極的に受け入れるとともに、養成講座の開催などにより、活動を支援します。

(5) 図書館資料

～知の世界を広げ、学び続けることができる図書館

先人の知恵や歴史的事実、新しい発見や技術の進歩など、市民の知的欲求を満たし、生活に潤いを与え、自己実現に役立つ資料を収集し、情報拠点としての役割を担います。また、市民の多様な資料要求に応えるため、資料を幅広く豊富に収集します。

- ① 一関市立図書館資料収集方針や一関市立図書館資料選定基準等をふまえ、選書会議を開催し、資料選定します。また、一関市図書館協議会や各図書館運営協議会等からの意見を資料の選定と収集に生かします。
- ② 一般、青少年、児童、外国語図書、参考図書などの基本図書（※34）を各分野にわたり幅広く収集します。

※34 基本図書＝図書館の目的を達成するために、蔵書の中核として構成された最小限の図書群。それぞれの部門でまず備えておくべき図書群であり、辞書などの参考図書を含めた図書館蔵書のベースとなるような図書。

- ③ 社会的動向や市民のニーズに配慮し、新聞や雑誌など新鮮な情報を収集し、提供します。
- ④ 読書をより身近なものとするため、いつでもどこでも利用可能な電子図書館を導入し、利用者の利便性の向上及び読書推進に努めます。
- ⑤ 音楽、映画などの視聴覚資料（音声資料、映像資料、マルチメディアDAISY）を収集し、提供します。
- ⑥ 利用者の調査研究の利便性の向上を図るため、オンラインデータベースの充実に努めるとともに、新聞のデジタル版などの電子的（デジタル）資料を収集します。
- ⑦ 市民の幅広いニーズに応えるため、全館で資料の分担収集、保存を行います。

- ⑧ 適正な資料構成を維持し、合理的で効率的な利用を図るため、一関市立図書館資料除籍基準に基づき資料の除籍を進めます。
- ⑨ 新聞、雑誌の保存場所と保存年数について調整します。

(6) 郷土資料（地域・行政資料）

～歴史と文化を継承し、郷土の魅力を発見できる図書館

地域の歴史や文化などを後世に伝えるため、地域情報の拠点として、資料の収集、保存や修復を行うとともに、活用を促進し、地域の魅力を広く発信します。

- ① 一関市立図書館資料収集方針及び一関市立図書館資料選定基準に基づき、各図書館の地域特性や運営内容の特色を生かした郷土資料を収集します。
- ② 一関の地域資源を広く発信するため、もち文化（和食）や和紙、国際リニアコライダー（ILC）、骨寺村荘園遺跡の世界遺産「平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」への拡張登録に向けた取り組みに関する資料を重点的に収集します。
- ③ 本市が抱えている課題の把握に努め、関連する行政資料、情報を収集します。
- ④ 収集が困難な地域、行政資料については、関係機関との連携強化を図りながら、研究機関や企業、市民への情報提供や寄贈の呼びかけなどにより収集に努めます。
- ⑤ 郷土資料の保存と利用者の利便性向上を図るため、デジタル化を進めます。
- ⑥ 児童や生徒が郷土への関心や理解を深め、地域を身近に感じられるような地域資料や、防災、減災教育に役立つ資料の充実に努めます。
- ⑦ 企画展や各種広報媒体などを通じて郷土資料を広く周知し、市民による活用を促進します。

(7) 運営

～よりよいサービスを目指し成長する図書館

社会情勢の変化や市民の図書館に対する多様なニーズに対応できるよう、常に新しい施策や先進事例などの情報を収集、分析し、効果的な取り組みを運営に取り入れます。

また、専門的職員による充実した図書館サービスの提供とさらなるサービス向上に努めます。

- ① 市民センターや博物館などの関係施設との連携を強化し、資料提供や収集を行うとともに、展示や講座などの事業を開催します。

- ② アンケートや満足度調査により、市民ニーズの把握に努めます。
- ③ 当市への転入時や乳幼児健診、図書館施設見学などの様々な機会を捉え、利用登録者数の拡大に取り組みます。
- ④ 市民活動団体との連携を強化し、活動の成果を発表する機会を提供するなどの取り組みにより新規来館を促進します。
- ⑤ 図書館サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、雑誌スポンサー制度の拡充に努めます。
- ⑥ 多様な市民の読書要求に応える充実した図書館サービスを提供するため、専門的職員を配置します。また、職員の資質向上のため、研修の機会を確保します。
- ⑦ 各図書館は、それぞれの地域に身近な図書館として、市民の活動と地域の課題解決に向けた支援につながるよう、独自性を発揮した運営を行い、特色ある図書館サービスを提供します。
- ⑧ 効率的な図書館運営を進めるため、先進事例などの情報収集や調査研究を行います。
- ⑨ 中央館は、地域館を支援し、市立図書館全体の事務や調整を効率的に進めます。地域館は、市民の日常に密着したサービスを積極的に提供します。
- ⑩ 新しい生活様式に対応した図書館運営のあり方について、情報収集と調査、検討を行い、適切なサービスの提供に努めます。
- ⑪ 図書館運営及びサービスの提供に当たっては、持続可能な開発目標（SDGs）（※35）の理念を踏まえた取り組みを行います。

※35 SDGs = Sustainable Development Goals の略。先進国・途上国すべての国を対象に、経済・社会・環境の3つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の目標として、2015年9月の国連サミットで採択された。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言語の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっていて、17のゴール（目標）とそれぞれの下により具体的な169項目のターゲット（達成基準）がある。



1 令和6年度事業計画の策定について（諮問事項）

番号	分類	ご意見	市立図書館対応案			
			次期計画	「運営方針」へ記載あり	「具体的な取り組み」へ記載あり	運営
1		利用実績の数字だけを追いかけるだけでなく、中身ではないか	次期図書館振興計画の策定にあたり、掲げるべき目標の設定について検討を行うこととします。			
2	目標値	図書館ではすごく工夫されている。減少していく人口の中で、どのように取り組んでいくのが大きな課題ではないか	1に同じ			
3		入館者数や貸出冊数も減っていくという中で、ただ人数や冊数だけでなく考えていく必要があるのではないか	1に同じ			
4		人口減少の中、図書館をどうしていくかという長期ビジョンが必要ではないか	1に同じ			
5		利用者は人口比率を考えた方がいいのではないか	1に同じ			
6		室原図書館で新規登録者が昨年度比で倍増している。その理由は、国際医療専門学校と連携し、その学生への貸出しということで数値が伸びた			1. 読書環境の充実(2)成人へのサービス② 事業所や専門学校等との連携を図ります。	
7		花巻図書館10周年記念イベントのときに、初めて来た人もいた。図書館にとにかく足を運んでもらうことも大切だと思った。				本年度は周年記念事業を行う予定であります。また、市広報6月号で特集記事を掲載しました。企画展やイベントの実施とともに積極的に周知し、来館者数の向上につなげたいと考えております。
8		今後子どもたちに電子図書館の使い方を広めていくと、活用が広がるのでは。電子図書について、導入のたびに購入の割合が話題に出ているように思う			1. 読書環境の充実(1) [青少年へのサービス] ④ 小中学校等で使い方を講座を実施し、利用者のさらなる拡大を図ります。	
9		入館者数、貸出数という数字が最終的に出てくるが、それも大事だと思うが、図書館は住民にとって何かほっとする場というか、この地域の中で、皆が安心して過ごせるスペースであり、大切な場所になっているということ非常に感じる。				これからも、誰でも安心して利用できる場所を提供しております。
10		東山でも映画鑑賞ができないか、と話も出ていた。				令和6年度実施を計画します。
11		来る人待たずだけでなく、こちらから出向いていき、その場を作るというようなことも今後より活発に行けばいいのではないかと		2(4)市民との協働 普及の事業実施において心掛けてまいりたいと考えております。		
12	運営	今月生まれの作曲家のCDを置かせていただき、それが大変好評であった				企画展の実施状況を各館で情報共有しており、好評であった企画展を他館で実施できるよう工夫します。
13		小中学校や幼稚園とは連携し結び付いているが、専門学校などとの連携や、大きな企業、事業所との連携も今後大事になっていくのではないかと			6に同じ	
14		POPコンテストが10周年になるということで、小・中学生が喜んで参加している企画であることから、ぜひこれについても、今後も継続し、より幅を広げてほしい				今後も企画を継続します。
15		令和6年度は情報リテラシーを磨く場としての存在感を高めていただきたい。住民に情報リテラシーを磨いていただく				情報の探索、整理、発信の方法を工夫します。
16		いろいろな企画を行っているようであるが、年齢に応じた宣伝のしかたについて、若い方だとSNS（インスタグラムやXなど）を使った宣伝が大事になってくるのではないかと。				令和5年度に市公式LINE、6年度はインスタグラムでの周知を開始しており、最大限に活用してまいりたいと考えております。。
17		一岡図書館でSLのイルミネーションという地域に密着した図書館の運営もいいな、思った。千厩図書館でも弾き語りライブを行ったということもあった。地域の団体や個人の得意とする分野を図書館の企画として盛り込むというのはとてもいいことだ	2(4)市民との協働 これからも念頭に置き運営を行うこととします。			
18		図書館が地域に出て企画するのでもいいが、図書館が地域の人を招いて企画するのもあり	17に同じ			
19		SLのある図書館として認知度もアップしていると感じる。地域に寄り添ったほっとするような仕組み、運営を今後も期待したい。	17に同じ			
20		毎年3回職場体験を一岡図書館でさせていただいている。今後もそのような体験などを広く受け入れてくれる図書館であってほしい				今後も可能な限り最大限受け入れを図ることとします。
21		電子図書館の使い方講座により、子どもたちもすごく興味を持ち、電子の図書館から紙の図書館へ利用が移ることもあるのかなと思った			8に同じ	
22		障がいを持った子供たちの親に電子図書館の話したら、「うちの子もだったら、そういうものであれば安心して操作できるのいいと思う。少しこだわりを持った子どもたちなので、図鑑や興味を持った本があったら、それをぜひ読ませてみたい」という話があった。			8に同じ	

番号	分類	ご意見	市立図書館対応案			
			次期計画	「運営方針」へ記載あり	「具体的な取り組み」へ記載あり	運営
23		学生については、2極化が進んでいるのかな、本に親しむ子と、読書をしないでほとんど動画などを一生懸命検索している子がいて、我々の時代は分からないことがあれば、百科事典など、紙ベースで一生懸命調べていたが、今はほとんど皆スマホで調べるとすぐ対応できるような環境になっている。			8に同じ 若い世代に身近な媒体による資料や情報の提供に努めます。	
24		幼い時から活字に親しむ、本に親しむという習慣をいかに作っていくかというのが大事なのかなと思う			1. 読書環境の充実〔乳幼児へのサービス〕①④の取組を本年度も進めることとします。	
25		その年代によって、図書館を利用しない時期、活発に図書館利用する時期もあるのかなという感じがするので、できるだけ活字に親しむ、本に親しむという習慣をいかにつけていくかというのが大事であると思う			1. 読書環境の充実〔児童へのサービス〕〔青少年へのサービス〕において、読書普及員や学校図書館と連携しながら、多様な価値観や若い世代の完成を考慮した資料や情報を提供するとともに、おはなし会の開催やブックリスト配布、電子図書館の周知及び利用促進など、常に図書資料に触れていただけるよう努めます。	
26		移動図書館車のやまゆり号が、4月から1回本校にもいらっしゃる、とても素晴らしい車で、子どもたちにとっても、いい読書体験になるのではないかと、とても期待をしている		1(4)により、全域サービスを順次提供開始します。		
27		郷土資料も電子図書館に沢山コンテンツがある。どこの中学校も、小学校も、総合的な学習の時間で川崎の郷土について調べるといことで、図書館から川崎の郷土資料をたくさん借りているのだが、それをタブレットで見られれば、文化祭の発表のときなども、そのまま資料が映し出せるといった感じで、非常にいいと思っている				電子図書館への郷土資料の充実にも努めていきます。
28	運営	その企画展をスルーして本だけ借りて帰ってしまう方もおられるので、それはもったいないと思っている。 そのためには本の貸し借りの動線をうまく利用して、必ず企画展を見ないと借りられないところに置くとか				企画展のPR、案内について、各図書館の利用者にわかりやすいようにします。
29		観光と図書館を結びつける店舗等でできたらいいと思う。 私達はシニア世代なので、これから休みもたくさん出てくると思う。そうするとやはり一関というのはいろいなまちが合併しているから、各地域に魅力的な図書館と、魅力的な観光地と、魅力的なランチを食べられるお店やお菓子屋さんがある。 こういったものをうまく巡るためには、スタンプラリーがいいのではないかと				実施に向けて検討を行い、可能なものがあれば順次実施に結び付けていきたいと考えております。
30		今までのスタンプラリーは児童が対象だったが、その対象を例えばそのシニア世代に持ってきて、シニア世代に歩いてもらう。				事業の対象について検討し、多くの利用者を楽しんでいただけるよう努めます。
31		スタンプラリーの期間を連休の多い時期に開催するとか、休みに開催するとか、そういうことをすれば観光とスタンプラリーが楽しいかなと思っている				観光との連携については30のとおりとし、併せて実施時期について検討を行うものとします。
32		一関の図書館は、本はたくさんあっていいのだが、時々大きな声で泣かれたりしたときになだめるのが大変で、ちょっと大変だった。				利用者にとって快適な空間を把握し提供してまいります。
33		高齢者を対象にしたときは、サロンをうまく利用して、返却は市民センター経由で返すとか、何かいろいろなことでもできると思うので、世代ごとの利用者数を増やすような企画を考えていただければもっと伸びるのではないかと				館外サービスの観点から市長部局とも連携して検討します。
34		高齢者が例えばタブレットで文字を拡大して見るなど、最先端技術を活用した閲覧できるようにできれば文章が読めるかなと思う			1. 読書環境の充実(3)の取組を基本とし、活用が可能な取り組みを取り入れてまいります。	
35		本の感想などを図書館中で大きな声で喋るとやはり周りに迷惑がかかる、これに対してはサロンのようなものを作っていただければなにかいいのかなと思う				現施設の運営の中で可能な取り組みを検討してまいります。
36		今後バーチャルリアリティや先端技術、8Kのテレビなどのコンテンツを図書館内で活用も検討した方がいいのではないかと	最先端の技術を取り入れたコンテンツの提供について検討を行います。			
37		高齢化社会の進展に伴い、高齢者にやさしい図書館と、最先端の技術が進んでいくので、それに対応していくという図書館を目指していただいていた方がいいのではないかと	36に同じ		34に同じ	
38	施設	藤沢文化センターの入口が暗いという意見をいただいた。電気代の関係から節電を行っていることだが、住民に気持ちよく使っていただきたい。LEDにしようという光量ももっと暗くなってしまおうという話もある。ロビーで素晴らしい企画展も行って、壁紙や床を明るめの色にすることで少しでも変わるのではないかと。少しずつ修繕費の手当て				藤沢文化センターの管理者と連絡を取り合い、必要な修繕を行ってまいります。

番号	分類	ご意見	市立図書館対応案			
			次期計画	「運営方針」へ記載あり	「具体的な取り組み」へ記載あり	運営
39	施設	設備面でも、キッズスペースで防音設備があると、親も子供を連れて図書館に行きやすいのではないかと思っている。平泉の図書館にはプレイルームみたいなものが図書館の脇にあり、そういうスペースがあると、小さい子を連れて行ったときに、非常に助かった				現在の設備の範囲で可能な取り組みを検討していきます。
40		(32,35,39関連) 防音カーテンというものもあり、これであれば低予算で対策ができ、結構効果もあるのではないか				検討してまいります。
41		駐車場内の照明は時間での制御と何っているが、光のセンサーが何かで明るさを感知して点灯するようにすれば安全性が高まるのではないかと感じた				駐車場内の安全運転について再度周知いたします。

2 移動図書館車サービス全域化計画について

番号	分類	ご意見	市立図書館対応案			
			次期計画	「運営方針」へ記載あり	「具体的な取り組み」へ記載あり	運営
1	職員数	サービス体制に見合った、バランスの取れた職員配置を強くお願いしたい。				全域サービスの展開に伴う必要な人員の配置、物的整備について検討し対応していきます。
2		職員数や時間など資料をいただいて、第1回の会議録など自分の手元にあるもので比較したが、わかったのは「大東は広い」ということ				1に同じ
3		一関、東山、大東の各図書館において、特に大東は貸出冊数の50%が巡回分。東山は37%、一関は10%。具体的な業務と職員の人数について、もう一度検討していただき、是非バランスの取れた職員配置をお願いする				1に同じ